令和2年度	一般会計算	章出	15款	8項	(2 €	目 13節
		期	工 ^車	事完了年 令和	5月日 3年3月26Ⅰ	3
令和2年6月] 15日提出			令和7年3月31日		目 まで
	几又	= = 	=		書	•
件名	仏 向	小 学	校仮	設	教 室	賃 貸 借
設 置 場 所	横浜市保	:土ケ谷[区仏向町	Т845		
概 要						
	- 解体撤去	賃貸借期[年4月1日	明 から 令			

工事費內訳 2

名	称	数	量	単位	金	額	備	考
直接工事費			1					·
			1	式				
計							A	
共通費								
共通仮設費								
			1	式				
現場管理費								
			1	式				
一般管理費等								
			1	式				
計				14			В	
公租公課								
			1	式				
計				IV.			C	
工事価格							D	
- 7 ()			1				A+B+C	
消費税等相当額				式			E	
			1				10%	
工事費				式			D×0.1	
上 尹貝			1				D+E	
				式				

工事種別内訳 3

		Г		Т			1	
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
直接工事費			1					
計				式				

仮設校舎新築工事								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
建築工事								
			1	-4-				
電気設備工事				式				
			1					
給排水衛生設備工事				式				
四外外州工跃州工争			1					
空調換気設備工事				式				
空			1					
-1				式				
計								
既存改修工事			1					
			1	式				
将来解体工事								
			1	式				
計								
賃貸料								
央 東行			1					
計				式				
訂								
直接工事費			1					
			1	式				
計								

直接工事費 中科 反設校舎新築工事							
科 目 名 称	中科目名称	数量	単位	金	額	備	考
建築工事	直接仮設工事	<i></i>	1 1-22			VIII	
		1					
建築工事	基礎・土間工事		式				
工 未工	盆碗 工門工事	1					
建築工事	本体プレハブ工事		式				
主 架工事	本体ノレハノ工事	1					
the laber was the			式				
建築工事	屋根及び樋工事	1					
			式				
建築工事	木工事	1					
		1	式				
建築工事	金属工事	_					
		1	式				
建築工事	左官工事		- 4				
		1	式				
建築工事	内部建具工事		14				
		1	_45				
建築工事	塗装工事		式				
		1					
建築工事	内外装工事		式				
工 未工于	11/1 数 工 尹	1					
建築工事	ユニット及びその他工事		式				
主 架工事	4-97及いての他工事	1					
			式				
計							
電気設備工事	屋外電幹線設備工事	1					
		1	式				
電気設備工事	幹線設備工事						
		1	式				
電気設備工事	電灯コンセント設備工事						
		1	式				
電気設備工事	電灯コンセント設備工事		11				
	•	1	_6				
電気設備工事	自動火災報知設備工事		式				
STARK VIII T	ロッパハイはハロス川ニザ	1					
電気設備工事	放送設備工事		式				
电从取佣 上事		1					
			式				

電気設備工事	情報通信設備工事	1		
		1	式	
電気設備工事	テレビ共聴設備工事	,		
		1	式	
電気設備工事	トイレ呼出設備工事			
		1	式	
電気設備工事	誘導灯設備工事	,		
		1		
-1				
計				

計					
直接工事費 中科目別	j 内訳				6
仮設校舎新築工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
給排水衛生設備工事	衛生器具設備工事	1			
		1	式		
給排水衛生設備工事	屋内給水設備工事	1			
			式		
給排水衛生設備工事	屋外給水設備工事	1			
W 11 1 W 11 20 W			式		
給排水衛生設備工事	屋内排水設備工事	1			
公州→太年 五世 丁 亩	屋外排水設備工事		式		
給排水衛生設備工事	至外排水取佣工事	1			
給排水衛生設備工事	雨水排水工事		式		
和外外倒生成佣工事	的小外小工事	1			
計			式		
H1					
空調換気設備工事	空気調和設備工事				
		1	式		
空調換気設備工事	換気設備工事		14		
		1	式		
計			- 4		

<u> 但依</u> 上爭貧 中科日	カリドリロハ					
解体工事						
科目名称	中科目名称	数 量	単位	金 額	備考	;
既存改修工事						
		1	式			
			IL,			
計						
反設校舎解体工事	仮設工事	1				
		1	式			
反設校舎解体工事	解体工事					
		1	式			
反設校舎解体工事	廃棄物運搬、処分		24			
		1	_45			
			式			
計						
日						
						_
						_
		_1				_

科目名称 中科目名称 数量 単位 金 額 備 考 管資料 4年(4825月) 1 計	賃貸料				0
		中科目名称	数量	単位 金 額	備考
at a second and a second a second and a second a second and a second a	賃貸料	4年(48か月)	1		
	計				

	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
В	建築工事						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	基礎・土間工事		1.0	式			
3	本体プレハブ工事		1.0	式			
4	木工事		1.0	式			
5	金属工事		1.0	式			
6	左官工事		1.0	式			
7	建具工事		1.0	式			
8	塗装·吹付工事		1.0	式			
9	内外装工事		1.0	式			
10	ュニット及びその他工事		1.0	式			
	小計						
1	直接仮設工事						
	水盛やり方		415.0	m2			
	墨出し	基礎·仕上	694.0	m2			th W 050.7 122
	外部足場	単管ブラケット足場	836.0	m2			内外2段手摺 設置
	外部足場	屋根渡り足場	1.0	式			
	外部足場	盛替手間	1.0	式			
	内部足場	脚立水平足場	694.0	m2			
	内部足場	内部階段ステージ足場	1.0	ケ所			
	災害防止設備	外部足場 登り桟橋	17.5	m			
	災害防止設備	外部メッシュシート張り	836.0	m2			
	災害防止設備	幅木	382.0	m			内側バ設置
	災害防止設備	水平ネット、親綱、立馬等	694.0	m2			
	養生費	基礎·仕上	694.0	m2			
	清掃片付け	基礎·仕上	694.0	m2			
	竣工後・引渡し前清掃		694.0	m2			
	仮設材運搬費		1.0	式			
	残材処分費		1.0	式			
	小計						

2	基礎·土間工事				
	RC布基礎	FG1 普通 スランプ18 FC=24N/mm2	55.3	m	鉄筋工事共
	RC布基礎	FG1A 普通 スランプ18 FC=24N/mm2	10.9	m	"
	RC布基礎	FG1B 普通 スランプ18 FC=24N/mm2	8.7		"
	RC布基礎	FG1C 普通 スランプ18 FC=24N/mm2	12.6	m m	"
	RC布基礎	FG2 普通 スランプ18 FC=24N/mm2	50.7	m	"
	RC布基礎	FG2A 普通 スランプ18 FC=24N/mm2	12.7	m	"
	RC布基礎	FG2B 普通 スランプ18 FC=24N/mm2	12.6	m	"
	RC布基礎	FG2C 普通 スランプ18 FC=24N/mm2	7.2	m	"
	内部階段基礎	F1 普通 スランプ18 FC=24N/mm2	1.0		ıı
		F10 普通			
	外部階段基礎	スランプ18 FC=24N/mm2 F10 普通	4.0	ケ所	"
	外部階段基礎	スランプ18 FC=24N/mm2 普通	1.0	ケ所	"
	スロープ袖壁	スランプ15 FC=18N/mm2	15.3	m	"
	出入口ポーチ	W=1800 D=1800 2段 普通	1.0	ヶ所	II .
	土間コンクリート	スランプ15 FC=18N/mm2	289.0	m2	砕石共
	土間コンクリート	普通 スランプ15 FC=18N/mm2	51.2	m2	"
	土間コンクリート	普通 スランプ15 FC=18N/mm2	32.4	m2	"
	土間配筋	D10 @200 S 縦横	340.0	m2	
	土間配筋	D10·D13 @200 W 縦横	32.4	m2	
	スタイロフォーム	t=25	289.0	m2	
	防湿シート	ポリエチレンフィルム t=0.15	347.0	m2	
	アンカーホ゛ルト	M16	66.0	本	
	アンカーホ゛ルト	M20	100.0	本	
	アンカーホ゛ルト	M22	28.0	本	
	土間止め型枠	h=100	10.8	m	
	盛土	根伐土利用	7.2	m3	
	残土処分	場外	54.5	m3	
	土工用機械運搬	ハ゛ックホウ	1.0	式	
	ポンプ車損料	小型ブーム車	4.0	台	
	コンクリート試験費		1.0	式	
	表層改良	浅層混合処理法 厚さ1m	1.0	式	

	小計					
3	本体プレハブ工事					
	本体部材費		1.0	式		
	部品費		1.0	式		
	集積費		1.0	式		
	運搬費		1.0	式		
	建方費		1.0	式		
	重機損料		1.0	式		
	外壁		1.0	式		
	屋根及び樋		1.0	式		
	建具		1.0	式		
	小計					
4	木工事					
	床下地板張り	合板t=12+スタイロフォームt=40+ 強化PBt=15.0	323.0	m2		
	床下地板張り	ラワン合板 t=4.0	323.0	m2		
	サッシ付額縁	化粧シート貼	271.0	m		
	階段笠木	化粧シート貼	5.8	m		
	ライニング・甲板	W=150 ポストフォーム	16.6	m		
	手摺取付補強下地		8.0	ケ所		
	衛生器具取付補強下地		18.0	ケ所		
	小計					
5	金属工事					
	(外部)					
	鼻隠し	カラーカ゛ルハ゛リウム鋼板 h=300	35.3	m		
	捨て水切	カ゛ルハ゛リウム鋼板	53.1	m		
	笠木	カラーカ゛ルハ゛リウム鋼板 t=0.5	53.1	m		

		<u> </u>			l I	T
	外部階段	折板葺t=0.5·樋共	1.0	基		
	出入口庇	アルミ製 W8000×D1200	1.0	ケ所		AD2
	小屋裏換気口	アルミ製 125φ	6.0	ケ所		
	(内部)					
	床見切り	SUS製 40×20	7.2	m		
	床見切り	SUS製 への字	16.4	m		
	階段ノンスリップ	SUS製 W35コム入	37.5	m		
	軽量鉄骨壁下地	LGS65形@300 間仕切壁	51.7	m2		JIS材
	同上開口補強		7.0	ケ所		<i>''</i>
	軽量鉄骨壁下地	LGS65形@300 ライニンク・壁	21.5	m2		<i>II</i>
	<u>軽量鉄骨壁下地</u>	LGS100形@300 間仕切壁	12.8	m2		<i>II</i>
	軽量鉄骨壁下地	LGS65形+65形@300 間仕切 壁(耐力)	80.4	m2		<i>''</i>
	同上開口補強		2.0	ケ所		<i>II</i>
	軽量鉄骨壁下地	LGS65形@300 内壁	561.0	m2		<i>II</i>
	同上開口手間		41.0	ケ所		<i>II</i>
	屋内軽量鉄骨天井下地	LGS19形 @225	666.0	m2		<i>II</i>
	同上開口補強	設備用	10.0	ケ所		
	同上開口補強	点検用 450×450	24.0	ケ所		
	天井点検口	アルミ枠 450×450	24.0	ケ所		
	小計					
6	左官工事					
	(外部)					
	基礎天端均しモルタル	W=190	87.4	m		
	柱脚ベース下モルタル		31.0	ケ所		
	サッシ下端モルタル詰め		5.7	m		
	打放し補修	部分補修	87.4	m		
	床コンクリート押さえ	金こて	25.1	m2		
	雑モルタル		1.0	式		
	(内部)					
	床コンクリート押さえ	金こて	347.0	m2		

	(昨氏): \$\f\$ \$\f\$ \$\f\$ \$\f\$ \$\f\$ \$\f\$ \$\f\$ \$\f	Jan. 204 (## = #)	454	0		
	階段踏面モルタル	メッシュ 3.2 φ (押え共)	15.1	m2		
	床モルタル押え	t=30 刷毛引き仕上	19.2	m2		
	小計					
7						
,	建具工事					
1)						
	鋼製軽量建具		+			
	(軽量スチール製建具)					
	引違い戸	W1716 × h2000	12.0	ケ所		LSD1
	片引き戸	W950 × h2000	4.0	ケ所		LSD2
	片開き戸	W950 × h2000	1.0	ケ所		LSD3
	両開き戸	W1500 × h2000	2.0	ヶ所		LSD4
	片開き戸	W800 × h2000	2.0	ケ所		LSD5
	片開き戸	W750 × h2000	1.0	ヶ所		AD2 本体プレ ハブエ事建具
	両開き戸	W1600 × h2020	2.0	ケ所		AD1 "
	引違い戸	W1535 × h2000	1.0	ケ所		AD3 "
	両開き戸	W1980 × h2665	1.0	ケ所		AD4 "
	取付調整費		1.0	式		
	運搬費		1.0	式		
	(アルミ建具)					
	引違い窓	W1600×h1900	20.0	ケ所		AW1 本体プレ ハブエ事建具含
	引違い窓	W1600 × h1900	1.0	ケ所		AW2 "
	引違い窓	W1600×h1100	3.0	ケ所		AW3 "
	引違い窓	W1600×h1900	10.0	ケ所		AW4 "
	引違い窓	W1600 × h1100	3.0	ケ所		AW5 "
	取付調整費		1.0	式		本体プレハブ 工事建具含 本体プレハブ
	運搬費		1.0	式		本体プレハブ 工事建具含
	(既存サッシ)					
	網入りガラス交換	別途工事				
	小計					
	- H1					
8	↓ │ │塗装·吹付工事					
	空衣 "以刊工事	1			<u> </u>	1

	(H) \$17\					
	(外部)	以如此仍 上中什	1.0	#		
	フタル酸樹脂ェナメルペイント	外部階段·上家付	1.0	基		
	(内部)		4.0	#		
	合成樹脂調合ペイント	内部階段·ササラ等	1.0	基		
	合成樹脂調合ペイント	鉄鋼面 LSD	134.0	m2		
	雑塗装 		1.0	式		
	小計					
9						
	内外装工事					
	(内装)					
	床ビニル床シート	t=2.0	575.0	m2		
	床ビニル床シート	t=2.0 階段部	19.4	m2		
	床防滑性ビニル床シート	t=2.0	86.1	m2		
	ピニル巾木	h=60	409.0	m		
	防火上主要な間仕切壁	LGS下地 両面強化PBt15.0	338.0	m2		
	同上開口補強		1.0	式		
	ロックウール詰め		97.2	m		
	壁石膏ボード	t=12.5	581.0	m2		
	壁ケイ酸カルシウム板	t=6.0	153.0	m2		
	内壁断熱材	グラスウールt=50 16kg/m3	561.0	m2		
	天井廻り縁	塩ビ製	474.0	m		
	天井化粧石膏ボード	t=9.5 準不燃	672.0	m2		
	天井断熱材	グラスウールt=100 16kg/m3	343.0	m2		
	小計					
10	ュニット及びその他工事					
	(外部)					
	床点字シート		8.0	ケ所		
	室外機置場ネットフェンス	h=1800	14.5	m		
	同上片開き戸	W800	1.0	ケ所		
	防球ネット		1.0	式		
	(内部)					

床点字シート		8.0	ケ所	
階段手摺	木製	22.4	m	
トイレブース	ポリ合板	10.0	ケ所	F1、F2
SKブース	ポリ合板	2.0	ケ所	F1、F2
全槽シンク	W2400	2.0	台	
カーテンレール	SUS製 L=1800	20.0	ケ所	
カーテン	W1800×h1900	20.0	ケ所	
更衣カーテンレール	SUS製 天井V吊	1.0	式	
更衣カーテン 天井吊用	W7200 × h2500	1.0	式	
室名札	265 × 80	8.0	ケ所	I-204A
ヒ [°] クトサイン	150 × 150	5.0	ケ所	
掃除用具入れサイン		6.0	ケ所	
黒板取付補強下地	3600 × 1200	6.0	ケ所	
掲示板取付補強下地	1800 × 900	20.0	ケ所	
全槽シンク	W1600 SUS304 1.0t	2.0	台	
雑シーリング		1.0	式	
床下点検口	600角SUS	3.0		
可動フック	L=1500 20人用 2段	6.0		
			7 171	
(家具)				
教師用戸棚	W1200 × D450 × H2000	6.0	ケ所	
観察台	W1760 × D400 × H740	12.0	ケ所	
生徒用ロッカー 15人用	W1900 × D400 × H1350	12.0	ケ所	
生徒用ロッカー 12人用	W1525 × D400 × H1350	12.0	ケ所	
掃除用具入れ	W450 × D400 × H1700	6.0	ケ所	
				V 102D
下足入れ	W1200 × D380 × H1800	6.0	ケ所	K-103B
傘立て	W775 × D300 × H460	6.0	<u>ケ所</u>	K-105A
取付調整費		1.0	式	
運搬書諸経費		1.0	式	
(備品)				
曲面黒板	W3600 × h1200	6.0	台	G-630
掲示板	W1200 × h900	18.0	台	

根示核 W1800×h900 18.0 台		Ī					1
根 2400 台		掲示板	W1800 × h900	18.0	台		
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##		教卓	L750 × W500 × h900	6.0	台		K-101
数師用丸椅子 60 台 K-102 子り箱 60 台 K-104 ホワイトボード 120 台 歳皮置工事費 10 式 搬入費 10 式 小計 10 式 小計 10 式 上藤佐設工事 10 式 上藤佐砂は 大平ケ外、親稱、立馬等 48.7 上藤佐砂は 大平ケ外、親和、立馬等 48.7 上藤佐砂は 大平ケ外・親本は 48.7 上藤佐砂は 48.7		机		240.0	台		K-301
チリ箱 6.0 台 K-104 ホワイトボード 12.0 台 設置工事費 1.0 式 搬入費 1.0 式 小針 1.0 式 1 直接仮設工事 1.0 式 2 基礎・土間工事 1.0 式 4 屋根及び樋工事 1.0 式 5 その他工事 1.0 式 小計 1 直接仮設工事 1.0 式 1 直接仮設工事 1.0 式 2 基礎・仕上 1.0 式 2 基礎・付上 1.0 式 2 基礎・20・1 渡し前清掃 1.0 式 小計 1.0 式 2 基礎・土間工事 1.0 式 RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m		椅子		240.0	台		K-301
ホワイトボード 12.0 台 1.0 式		教師用丸椅子		6.0	台		K-102
設置工事費		チリ箱		6.0	台		K-104
搬入費		ホワイトボード		12.0	台		
小計 1 直接仮設工事 1.0 式 2 基礎・土間工事 1.0 式 3 本体工事 1.0 式 4 屋根及び経工事 1.0 式 5 その他工事 1.0 式 小計 1 直接仮設工事 1.0 式 1 直接仮設工事 1.0 式 2 基礎・仕上 1.0 式 2 基礎・引渡し前清掃 1.0 式 2 基礎・上間工事 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.55 8.1 m RC布基礎W0.45×H0.92 20.1 m		設置工事費		1.0	式		
C 渡り廊下工事 1.0 式 1 直接仮設工事 1.0 式 2 基礎・土間工事 1.0 式 3 本体工事 1.0 式 4 屋根及び樋工事 1.0 式 5 その他工事 1.0 式 小計 1 直接仮設工事 1 直接仮設工事 1.0 式 次書助止設備 水平ネット、親網、立馬等 48.7 m2 2 竣工後・引渡し前清掃 1.0 式 小計 1.0 式 RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m		搬入費		1.0	式		
1 直接仮設工事 1.0 式 2 基礎・土間工事 1.0 式 3 本体工事 1.0 式 3 本体工事 1.0 式 5 その他工事 1.0 式		小計					
1 直接仮設工事 1.0 式 2 基礎・土間工事 1.0 式 3 本体工事 1.0 式 3 本体工事 1.0 式 5 その他工事 1.0 式							
2 基礎・土間工事 1.0 式 3 本体工事 1.0 式 4 屋根及び樋工事 1.0 式 5 その他工事 1.0 式 小計 1 直接仮設工事 1 直接仮設工事 1.0 式 要出し 基礎・仕上 1.0 式 災害防止設備 水平ネット、親綱、立馬等 48.7 m2 竣工後・引渡し前清掃 1.0 式 式 小計 1.0 式 式 RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m m	С	渡り廊下工事					
2 基礎・土間工事 1.0 式 3 本体工事 1.0 式 4 屋根及び樋工事 1.0 式 5 その他工事 1.0 式 小計 1 直接仮設工事 1 直接仮設工事 1.0 式 要出し 基礎・仕上 1.0 式 災害防止設備 水平ネット、親綱、立馬等 48.7 m2 竣工後・引渡し前清掃 1.0 式 式 小計 1.0 式 式 RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m m							
3 本体工事 1.0 式 4 屋根及び樋工事 1.0 式 5 その他工事 1.0 式 小計 1.0 式 水盛やり方 1.0 式 墨出し 基礎・仕上 1.0 式 災害防止設備 水平ネット、親綱、立馬等 48.7 m2 竣工後・引渡し前清掃 1.0 式 式 小計 1.0 式 ス RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82	1	直接仮設工事		1.0	式		
4 屋根及び樋工事 1.0 式 5 その他工事 1.0 式 小計 1 直接仮設工事 1 直接仮設工事 1.0 式 水盛やり方 1.0 式 墨出し 基礎・仕上 1.0 式 災害防止設備 水平ネット、親綱、立馬等 48.7 m2 竣工後・引渡し前清掃 1.0 式 小計 1.0 式 RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m	2	基礎・土間工事		1.0	式		
5 その他工事 1.0 式 小計 1 直接仮設工事 1 直接仮設工事 1.0 式 水盛やリ方 1.0 式 墨出し 基礎・仕上 災害防止設備 水平ネット、親綱、立馬等 竣工後・引渡し前清掃 1.0 式 小計 1.0 式 2 基礎・土間工事 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m	3	本体工事		1.0	式		
小計 直接仮設工事	4	屋根及び樋工事		1.0	式		
1 直接仮設工事	5	その他工事		1.0	式		
水盛やり方 1.0 式 墨出し 基礎・仕上 1.0 式 災害防止設備 水平ネット、親綱、立馬等 48.7 m2 竣工後・引渡し前清掃 1.0 式 小計 1.0 式 2 基礎・土間工事 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m		小計					
水盛やり方 1.0 式 墨出し 基礎・仕上 1.0 式 災害防止設備 水平ネット、親綱、立馬等 48.7 m2 竣工後・引渡し前清掃 1.0 式 小計 1.0 式 2 基礎・土間工事 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m							
墨出し 基礎・仕上 1.0 式 災害防止設備 水平ネット、親綱、立馬等 48.7 m2 竣工後・引渡し前清掃 1.0 式 小計 2 基礎・土間工事 RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m	1	直接仮設工事					
墨出し 基礎・仕上 1.0 式 災害防止設備 水平ネット、親綱、立馬等 48.7 m2 竣工後・引渡し前清掃 1.0 式 小計 2 基礎・土間工事 RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m							
災害防止設備 水平ネット、親綱、立馬等 48.7 m2 竣工後・引渡し前清掃 1.0 式 小計 2 基礎・土間工事 RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m		水盛やり方		1.0	式		
竣工後·引渡し前清掃 1.0 式 小計 2 基礎·土間工事 RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m		墨出し	基礎•仕上	1.0	式		
小計 2 基礎・土間工事 RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m		災害防止設備	水平ネット、親綱、立馬等	48.7	m2		
2 基礎·土間工事 RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m		竣工後・引渡し前清掃		1.0	式		
RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m		小計					
RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m							
RC布基礎W0.45×H0.55 9.1 m RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m	2	基礎·土間工事					
RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m							
RC布基礎W0.45×H0.82 20.1 m		RC布基礎W0.45×H0.55		9.1	m		
		RC布基礎W0.45×H0.82		20.1	m		
		RC布基礎W0.75×H2.0		21.3	m		

	基礎梁		13.0	ヶ所		
	コンクリートスクラブ	100/100	47.6	m2		
	土間配筋	D10 @200 S 縦横	47.6	m2		
	アンカーホ・ルト	M16	66.0	本		
	残土処分	mic	124.1	m3		
	ポンプ車損料	小型ブーム車	3.0	台		
	土工用機械運搬	ハ゛ックホウ	1.0	式		
	コンクリート試験費		1.0	式		
	基礎天端均しモルタル	W=170	1.0	式		
	床コンクリート直均し仕上げ		47.6	m2		
	小計					
3	本体工事					
	部材費		1.0	式		
	建方費		15.0	坪		
	庇取付費	12型	1.0	間		
	集積費		15.0	坪		
	運搬費	4t	3.0	台		
	安全対策費		15.0	坪		
	交通費		1.0	式		
	建方重機費	13t¬79-	1.0	台		
	小計					
4	屋根及び樋工事					
						会! 生 健 t t t t t t t t t t t t t t t t t t
	折板葺	カラーカ゛ルハ゛リウム鋼板 t=0.5	72.5	m2		剣先錆止キャップ 付
	タイトフレーム		52.8	m		
	ケラバ水切	カラーカ゛ルハ゛リウム鋼板	3.6	m		
	軒樋	塩ビ製 120角 外樋	27.9	m		
	竪樋	塩ビ製 75 Ø VU	14.2	m		
	集水器	塩ビ製 120角	4.0	ケ所		
	エルホ゛	塩ビ製 75 Ø VU	12.0	ケ所		

		-			l	
<u> </u>	曲がり部屋根塞ぎ	カラーカ゛ルハ゛リウム鋼板 t=0.5	2.0	ケ所		
	落葉除ネット	1+C+C # 1-0 C # 2 #	27.9	m		
	出入口庇	折板葺t=0.5·樋共 W=1800	1.0	ケ所		
	雨返し	W2.55 W3.30	1.0	式		
	小計					
5	その他工事					
	スロープ手摺	SUS製	26.5	m		
	床点字シート		8.0	ケ所		
	スロープ床		1.0	式		
	小計					
D	電気設備工事					
1	屋外電幹線設備工事		1.0	式		
2	幹線設備工事		1.0	式		
3	電灯コンセント設備工事		1.0	式		
4	電灯コンセント設備工事		6.0	式		
5	自動火災報知設備工事		1.0	式		
6	放送設備工事		1.0	式		
7	情報通信設備工事		1.0	式		
8	テレビ共聴設備工事		1.0	式		
9	トイレ呼出設備工事		1.0	式		
10	誘導灯設備工事		1.0	式		
	小計					
1	屋外電幹線設備工事					
	ケーブル EM-CET	600V 22sq	130.0	m		
	ケーブル EM-CET	600V 60sq	130.0	m		
	17-77V EIVI-GET	1600V 608q	130.0	m		

	ケーブル EM-HP	5p−1.2mm	100.0	m		
	ケーブル EM-HP	10p-1.2mm	100.0	m		
	ケーブル EM-AE	2c-1.2mm	100.0	m		
	FM-同軸ケーブル	S-7C-FB	80.0			
	たーフ゛ル	EM-UTP-4P Cat6	80.0	m m		
		EMPOTE 4F Cato		<u>m</u> 式		
	ケーブル支持材	FD 21	1.0			
	電線管	EP 31	33.0	m		
	電線管	EP 51	20.0	m /=		
	プルホックス	300x300x300	1.0	個		
	亜鉛メッキプルホックス WP	300x300x300	3.0	個		
	ボックス支持材		1.0	<u>式</u>		
	ケーブルラック メラミン焼付塗装		12.0	本		
	ケーブルラック メラミン焼付塗装		2.0	個		
	ケーブルラック メラミン焼付塗装		1.0	個		
	ケーブルラック メラミン焼付塗装	セパレータ 1.5m 70	24.0	本		
-	ケーブルラック付属品		1.0	式		
\vdash	ケーブルラック支持材		1.0	式		
-	電灯、動力 分岐盤		1.0	面		
<u> </u>	メセンジャ	22sq	120.0	m		
<u> </u>	ターンバックル	5号	4.0	個		
<u> </u>	鋼管ポール	114Ф 7m	3.0	本		
<u> </u>	支線		2.0	組		
	壁貫通		3.0	ケ所		
	消耗品 及 雑材料		1.0	式		
	電工費		1.0	式		
	主任技術者立会費		1.0	式		
	現場雑費		1.0	式		
	小計					
2	幹線設備工事					
	電線 EM-IE	5.5sq	20.0	m		
	電線 EM-IE	8sq	10.0	m		

						
	電線 EM-IE	14sq	15.0	m		
	連接幹線		2.0	組		
	ケーブル EM-CET	600V 38sq	5.0	m		
	ケーブル支持材		1.0	式		
	電線管	EP 51	3.0	m		
	電線管	VE 22	10.0	m		
	電線管付属品		1.0	式		
	配管支持材		1.0	式		
	分電盤	LP-1M	1.0	面		
	分電盤	L-2	6.0	面		
	分電盤	L-2M	1.0	面		
	盤取付付属品		1.0	式		
	防火区画処理材	パイフ゜31	6.0	ケ所		
	消耗品 及 雑材料		1.0	式		
	電工費		1.0	式		
	現場雑費		1.0	式		
	小計					
3	電灯コンセント設備工事					
	ケーブル EM-EEF	2c-1.6mm	110.0	m		
	ケーブル EM-EEF	3c-1.6mm	350.0	m		
	ケーブル EM-EEF	3c-2.0mm	260.0	m		
	ケーブル支持材		1.0	式		
	電線管	PF-S 一重管 22	6.0	m		
	電線管	PF-S 一重管 28	30.0	m		
	電線管付属品		1.0	式		
	配管支持材		1.0	式		
	埋込四角 OB	VE製中浅 102x44 C付	26.0	個		
	埋込四角 OB	VE製中深 102x54 C付	46.0	個		
	ボックス支持材		1.0	式		
	埋込スイッチ	1P15Ax1 新金プレート付	2.0	組		
	埋込スイッチ	1P15Ax1 PLX1 新金プレート 付	1.0	組		

	T	Ţ			ı	 T
	埋込スイッチ	3W15Ax2 新金プレート付	2.0	組		
	埋込スイッチ	3W15Ax3 新金プレート付	2.0	組		
	熱線センサー	親機	7.0	組		
	熱線センサー	子機	4.0	組		
	熱線センサー用自動スイッチ	1回路	1.0	組		
	熱線センサー用自動スイッチ	2回路+1P15Ax1	4.0	組		
	埋込形コンセント	2P15A×2 E極付 金属P共	6.0	組		
	埋込形コンセント	2P15A×1 E極付·端子付 金属P共	10.0	組		
	照明器具 ソ	LSS1MP/RP-750LM-2	5.0	台		
	照明器具 L-1	LSS9-3200LM	51.0	台		
	照明器具 L-2	LSS6-4750LM	6.0	台		
	照明器具 う	LDS2-LRS1-950LM	10.0	台		
	照明器具支持材		1.0	式		
	消耗品 及 雑材料		1.0	式		
	電工費		1.0	式		
	現場雑費		1.0	式		
	小計					
4	電灯コンセント設備工事					
	ケーブル EM-EEF	2c-1.6mm	20.0	m		
	ケーブル EM-EEF	3c-1.6mm	36.0	m		
	ケーブル EM-EEF	3c−2.0mm	50.0	m		
	ケーブル支持材		1.0	式		
	電線管	PF-S 一重管 22	5.0	m		
	電線管	PF-S 一重管 28	7.0	m		
	セーリス ホ゛ックス	3個用 C付	1.0	個		
	埋込四角 OB	VE製中浅 102x44 C付	5.0	個		
	塩ビ プルホックス	200x200x100	1.0	個		
	埋込スイッチ	1P15Ax4 新金プレート付	1.0	組		
	埋込形コンセント	2P15A×2 E極付 金属P共	3.0	組		
	埋込形コンセント	2P15A×2 E極付 金属P9ケ 用共	1.0	組		
	埋込形コンセント	2P15A×1 抜け止め 金属P 共	1.0	組		

		T			l	
	照明器具	L-2 LSS6-4750LM	12.0	台		
	照明器具支持材		1.0	式		
	消耗品 及 雑材料		1.0	式		
	電工費		1.0	式		
	現場雑費		1.0	式		
	小計					
5	自動火災報知設備工事					
	ケーブル EM-AE	4c-0.9mm	130.0	m		
	ケーブル支持材		1.0	式		
	電線管	PF-S 一重管 16	3.0	m		
	電線管付属品		1.0	式		
	配管支持材		1.0	式		
	埋込四角 OB	VE製中浅 102x44 C付	8.0	個		
	総合盤 露出形	P型1級 PLB	2.0	個		
	スポット感知器	差動式 2種 露出	7.0	個		
	消耗品 及 雑材料		1.0	式		
	電工費		1.0	式		
	消防申請•立合試験費		1.0	式		
	運搬費		1.0	式		
	現場雑費		1.0	式		
	小計					
6	放送設備工事					
	ケーブル EM-HP	3c-1.2mm	230.0	m		
	ケーブル支持材		1.0	式		
	電線管	PF-S 一重管 16	10.0	m		
	電線管	PF-S 一重管 28	6.0	m		
	電線管付属品		1.0	式		
	配管支持材		1.0	式		
	埋込四角 OB	VE製中浅 102x44 C付	18.0	個		

第二次	ボックス支持材 <u>端子盤</u> 端子盤 スピーカ	T-1 弱電共用	1.0	式			
対ス	端子盤		1.0		ĺ]	1
7				面			
	スピーカ	T-2 弱電共用	1.0	面			
	· <u> </u>	天井用 3W	17.0	個			
	アッテネーター	6W以下	6.0	個			
洋	肖耗品 及 雑材料		1.0	式			
電	電工費		1.0	式			
洋	肖防申請·立合試験費		1.0	式			
玛	見場雑費		1.0	式			
/]	い計						
7 情	青報通信設備工事						
			<u> </u>				
L	_ANケーブル	カテゴリー6 4P	130.0	m			
커	光ケーブル端末処理材		1.0	式			
電	電線 管	PF-S 一重管 16	16.0	m			
電	電線管付属品		1.0	式			
酉	记管支持材		1.0	式			
ŧ	シ゛ュラーシ゛ヤック	6極4芯	6.0	個			
洋	肖耗品 及 雜材料		1.0	式			
電	電工費		1.0	式			
詞	式験調整費		1.0	式			
玛	見場雑費		1.0	式			
/]	い計		<u> </u>				
8 7	テレビ共聴設備工事		<u> </u>				
E	M-同軸ケ ー ブル	5C-FB	125.0	m			
7	テーブル支持材		1.0	式			
電	電線 管	PF-S 一重管 16	16.0	m			
電	電線管付属品		1.0	式			
酉	記管支持材		1.0	式			
ן	・ ースター	UHF•V-Low•FM	1.0	個			

	Ī					
	直列ユニット	端末	6.0	個		
	2分配器		1.0	個		
	4分配器		1.0	個		
	消耗品 及 雑材料		1.0	式		
	電工費		1.0	式		
	試験調整費		1.0	式		
	現場雑費		1.0	式		
	小計					
9	トイレ呼出設備工事					
	ケーブル EM-AE	2c-0.9mm	18.0	m		
	ケーブル EM-AE	3c-0.9mm	13.0	m		
	ケーブル支持材		1.0	式		
	電線管	PF-S 一重管 16	5.0	m		
	電線管付属品		1.0	式		
	配管支持材		1.0	式		
	埋込四角 OB	VE製中浅 102x44 C付	4.0	個		
	呼出ボタン		1.0	組		
	呼出ボタン	引きひも付	1.0	組		
	復旧ボタン		1.0	組		
	ブザー付廊下灯		1.0	個		
	消耗品 及 雑材料		1.0	式		
	電工費		1.0	式		
	試験調整費		1.0	式		
	現場雑費		1.0	式		
	小計					
10	誘導灯設備工事					
	ケーブル EM-EEF	3c-2.0mm	90.0	m		
	ケーブル支持材		1.0	式		
	電線管	PF-S 一重管 22	2.0	m		

		T	T I		Ī	Ī	1
	電線管付属品		1.0	式			
	配管支持材		1.0	式			
	避難口誘導灯 A	SH1-FSF20-BL	4.0	台			
	避難口誘導灯 B	SH1-FSF21-BL	1.0	台			
	照明器具支持材		1.0	式			
	消耗品 及 雑材料		1.0	式			
	電工費		1.0	式			
	消防申請∙立合試験費		1.0	式			
	現場雑費		1.0	式			
	小計						
E	給排水衛生設備工事						
1	衛生器具設備工事		1.0	式			
2	屋内給水設備工事		1.0	式			
3	屋外給水設備工事		1.0	式			
4	屋内排水設備工事		1.0	式			
5	屋外排水設備工事		1.0	式			
6	雨水排水設備工事		1.0	式			
	小計						
1	衛生器具設備工事						
	洋風大便器 普通便座	CS597BS SH596BAYR TC290V6	10.0	組			
	車いす対応便器 洗浄便 座	CS597BS SH596BAYR TCF5840AUPR	1.0	"			
	棚付二連紙巻器	YH650	11.0	"			
	壁掛小便器 自動FV	UFS900R	6.0	"			
	壁掛洗面器 自動水栓	L210DM TENA40A TS126AR	8.0	"			
	" "	L270DM TENA40A TS126AR	1.0	"			
	壁掛手洗器	LSK870AP	1.0	"			
	化粧鏡	YM3545A 350 × 450	8.0	"			
-							

		VAACOOOA CCC V CCC	1.0				
	//	YM6090A 600 × 900	1.0	"			
	掃除用流し	SK322 T200SNR13	2.0	"			
	自動水栓	TEL20DS 乾電池	6.0	"			
	L型手すり	T112CL9	2.0	//			
	"	T112CU11	1.0	//			
	可動手すり	T112HK8	1.0	//			
	小便器手すり	T112CU2	2.0	"			
	洗面器手すり	T112CP2W-1	2.0	//			
	建築機器接続費		1.0	//			
	建物取合養生費		1.0	"			
	消耗品雑材料		1.0	"			
	運搬雑費		1.0	"			
	現場経費		1.0	"			
	小計						
2	屋内給水設備工事						
	塩ビライニング鋼管	20VD 便 所 1階	39.0	m			
	II.	25 " " "	12.0	"			
	<i>''</i>	40	24.0	"			
	<i>II</i>	 20VA	6.0	"			
	11	 20VA	32.0	"			
	<i>II</i>	25 " " "	8.0	"			
	<i>''</i>	40 // // //	10.0	"			
	<i>''</i>	25VD 屋内一般 1階	1.0	"			
	<i>''</i>	20VA 屋内一般 1階	3.0	"			
	<i>II</i>	20 // 屋内一般 2階	12.0	"			
	ゲート弁	20 J10K	2.0	ケ			
	建物取合費		1.0	式			
	土工事		1.0	"			
	保温工事		1.0	"			
	床 <u>Д工事</u> 消耗品雑材料		1.0	"			
	運搬雑費		1.0	//	L	ı	<u> </u>

	現場経費		1.0	//		
	小計					
3	屋外給水 "					
	塩ビライニング鋼管	40VB 外 壁	54.0	m		
	11	25VD 屋外埋設	4.0	"		
	11	40VD "	11.0	"		
	ブラケット工事		1.0	式		
	フレキシブルジョイント	400 × 500L	2.0	ケ		
	ゲート弁	25 J10K	1.0	"		
	11	40 "	3.0	"		
	バルブボックス	樹脂製	3.0	"		
	標示杭		1.0	式		
	既設給水管取合費	50VB × 40VB	1.0	"		
	建物取合費		1.0	"		
	土工事		1.0	"		
	保温工事		1.0	"		
	設計申請手続費		1.0	"		
	水道局納付金		1.0	"		
	足場損料		1.0	"		
	消耗品雑材料		1.0	"		
	運搬雑費		1.0	"		
	現場経費		1.0	"		
	小計					
	屋内排水 "					
	硬質塩化ビニル管	40VP 便 所 1階	12.0	m		
	<i>II</i>	50 " " "	15.0	"		
	11	65 " " "	8.0	"		
	11	75 " " "	16.0	"		

 _					
"	100 " " "	27.0	"		
II .	40〃 便 所 2階	6.0	"		
II.	50 " " "	13.0	"		
II.	65 " " "	11.0	"		
II.	75 " " "	9.0	"		
11	100 " " "	23.0	"		
II .	50 " 屋内一般 1階	6.0	"		
II.	50〃 〃 2階	10.0	"		
II .	50 "屋内一般 1階通気	7.0	"		
II .	65 " " "	12.0	"		
II .	50 " " 2階通気	7.0	"		
"	65 " " "	13.0	"		
II .	100 " " "	10.0	"		
床上掃除口	50	4.0	ケ		
II.	65	2.0	"		
<i>II</i>	80	2.0	"		
<i>II</i>	100	8.0	"		
通気金物	100VCAL	1.0	"		
建物取合費		1.0	式		
土工事		1.0	式		
消耗品雑材料		1.0	"		
運搬雑費		1.0	"		
現場経費		1.0	"		
小計					
屋外排水 "					
硬質塩化ビニル管	100VU 屋外埋設 汚水	16.0	m		
"	150 " " "	23.0	"		
汚水小口径桝 塩ビ蓋	150 × 100 × H450	4.0	ケ所		
" "	150 × 100 × H600	1.0	"		
" "	150×100×H600 ドロップ 桝	1.0	"		
<i>II II</i>	200 × 150 × H600	1.0	"		
パ 汚水小口径桝 塩ビ蓋 パ パ	150 " " " 150×100×H450 150×100×H600 150×100×H600 ドロップ	23.0 4.0 1.0	// ケ所 //		

	I	1			1	
	11 11	200 × 150 × H750	2.0	"		
	11 11	200 × 150 × H900	3.0	"		
	11 11	200 × 150 × H1050	2.0	"		
	既設汚水桝取合費	900 × H1940	1.0	"		
	土工事		1.0	式		
	設計申請手続費		1.0	"		
	 消耗品雑材料		1.0	"		
	運搬雑費		1.0	"		
	現場経費		1.0	"		
	小計					
	雨水排水 "					
	硬質塩化ビニル管	100VU 外壁	6.0	m		
	"	100VU 外 壁 100 " 屋外埋設 雨樋接 続	21.0	"		
	"	150 " "	28.0	"		
	雨水小口径桝 塩ビ蓋	200 × 150 × H500 (150)	2.0	ケ所		
	" "	200 × 150 × H600 (150)	4.0	"		
	" "	200 × 150 × H700 (150)	1.0	"		
	雨水桝 人孔蓋	900 × H1300	2.0	"		
	既設管取合費		1.0	式		
	土工事		1.0	"		
	消耗品雑材料		1.0	"		
	運搬雑費		1.0	"		
	現場経費		1.0	"		
	小計					
F	空調換気設備工事					
1	空調設備工事		1.0	式		
	換気設備工事		1.0	式		
				-		

	.i. =1					
	小計					
1	空調設備工事					
				,		
	GHP室外ユニット	冷:56kw 暖:63kw	2.0	台		
	分岐管セット		1.0	個		
	分岐管セット		1.0	個		
	GHP室内ユニット	冷:16kw 暖:18kw	1.0	式		
	パネル		6.0	台		
	リモコン		6.0	個		
	天力セ室内機搬入吊りこみ		8.0	台		
	室外機設置工事		1.0	式		
	冷媒配管	液:10mm ガス:20mm	1.0	式		
	ドレン配管		1.0	式		
	渡り配管・リモコン線		1.0	式		
	気密試験・試験運転調整		1.0	式		
	耐火区画処理		12.0	ケ所		
	運搬交通費		1.0	式		
	小計					
2	換気設備工事					
	人人以此一十					
	壁換気扇	EX-30SC3-S	8.0	台		
	ウェザーカバー	P-30CVSD4	8.0	個		
	ウェッ・カバ	P-30KS3	8.0	個		
	給排気グリル	P-18GLF6	6.0	個		
	SUS製深型フード	AT-150FNSD5	6.0	個		
	天井換気扇	VD-13ZALC10	6.0	台		
	ウェザーカバー	P-25VCSD4	6.0	個		
	防虫網	P-25KS3	6.0	個		
	換気扇取付費		9.0	台		
	給排気グリル取付費		6.0	個		
	外部フード取付費		15.0	個		
	試運転調整費		1.0	式		

	I		l I		I	T	1
	小計						
	7 H1						
Н	既存改修工事						
	(移設)						
	⑩体育倉庫新設		1.0	式			
	⑩体育倉庫解体		1.0	式			
	卜物置移設	基礎	1.0	式			
	├物置移設	建物移設	1.0	式			
	チ物置移設	基礎	1.0	式			
	チ物置移設	建物移設	1.0	式			
	リ物置移設	基礎	1.0	式			
	リ物置移設	建物移設	1.0	式			
	ヌ物置移設	基礎	1.0	式			
	ヌ物置移設	建物移設	1.0	式			
	ル物置移設	基礎	1.0	式			
	ル物置移設	建物移設	1.0	式			
	才物置移設	基礎	1.0	式			
	才物置移設	建物移設	1.0	式			
	砂場新設	5m × 10m	1.0	式			
	砂場撤去	5m × 10m	1.0	式			
	LGP庫新設		1.0	式			
	鉄棒撤去新設		1.0	式			
	コースライン撤去新設		1.0	式			
	既存校舎改修他	切り株、柿、銀杏、旗竿、ブラタナス、溝撤去、岩サンプ 造形砂場移設等	1.0	式			
		道形砂場移設等 					
	既存擁壁CB増積撤去	別途工事					
	小計						
					-		·

			1			
J	解体工事【リース満了後】					
1	直接仮設工事		1.0	式		
2	解体工事		1.0	式		
4	産廃・運搬・処分費		1.0	式		
5	設備解体工事		1.0	式		
6	外構解体工事		1.0	式		
7						
	小計					
1	直接仮設工事					
	外部養生足場(3面)	 枠+防音シート	627.0	m2		W600枠5段+手 摺り
	内部足場	脚立水平足場	694.0	m2		
	内部足場	内部階段ステージ足場	1.0	ケ所		
	災害防止設備	水平ネット、親綱、立馬等	694.0	m2		
	仮設材運搬費		1.0	式		
	小計					
2	解体工事					
	内装解体	スケルトン	694.0	m2		
	同上,搬出小運搬	人力	694.0	m2		
	躯体解体	S造重機解体	694.0	m2		
	同上, 積込み	重機作業	694.0	m2		
	土間基礎解体	重機作業	415.0	m2		
	小割積込み	重機作業	415.0	m2		
	雑解体	給水、汚水管等	415.0	m2		
	備品解体		694.0	m2		
	渡り廊下解体		1.0	式		
	小計					
4	産廃・運搬・処分費					
	(内装)					
	木くず		6.9	m3		再資源化に係 る費用

	断熱材		59.1	m3			
	混廃		43.5	m3			
	(躯体)						
	混廃	外壁	9.5	m3			
	鉄骨, 折板	買取	25.5	t	Δ	Δ	工次证从上 居
	土間・基礎コンガラ	RCガラ	132.0	m3			再資源化に係 る費用
	地中埋設物	混廃	12.0	m3			
	小計						
5	設備解体工事						
	電気設備解体工事		1.0	式			
	給排水設備解体工事		1.0	式			
	空調換気設備解体工事		1.0	式			
	小計						
6	外構解体工事						
	ネットフェンス撤去処分	h=1800	14.5	m			
	同上片開き戸撤去処分	W800×h1800	1.0	ケ所			
	LGP庫撤去		1.0	式			
	小計						
	共通仮設費						
1	建設時共通仮設		1.0	式			
2	解体時共通仮設		1.0	式			
3	調査費、各種申請費、設計 業務費		1.0	式			
	計			_			
1	建設時共通仮設工事						
	仮囲い	万能鋼板 H=3000	170.0	m			

<u> </u>	仮囲い	カ [*] ート [*] フェンス h=1800	95.0	m			
	出入口ゲート	W=4500	1.0	ケ所			
	仮設トイレ	大1、小2	1.0	式			
	交通誘導員		75.0	人工			3ヶ月
	現場事務所、作業員詰所		1.0	式			
	仮設電力費	引込費共	1.0	式			
	機械器具損料	トランシット、レベル、照明他	1.0	式			
	安全設備費	安全掲示板、標識、看板、消 火器 イメージシート他	1.0	式			
	鉄板敷き		960.0	m2			
	仮設材運搬費		1.0	式			
	室内環境測定費		6.0	ケ所			
	建物廻り、搬入路整地		1,200.0	m2			
	小計						
2	解体時共通仮設工事						
	仮囲い	万能鋼板 H=3000	170.0	m			
	出入口ゲート	W=4500	1.0	ケ所			
	仮設トイレ	大1、小2	1.0	式			
	交通誘導員		50.0	人工			2ヶ月
	現場事務所、作業員詰所		1.0	式			
	仮設電力費		1.0	式			
	仮設用水費		1.0	式			
	安全設備費	安全掲示板、標識、看板、消 火器 イメージシート他	1.0	式			
	鉄板敷き		960.0	m2			
	仮設材運搬費		1.0	式			
	建物廻り、搬入路整地		1,200.0	m2			
	小計						
3	調査費、各種申請費、設計業務費						
	平板載荷試験	平板載荷試験 1か所	1.0	式			
	諸官庁手続、建築確認申 請、設計業務		1.0	式			
	明、以日本初		1.0	1	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>

T	T				
火災保険	4年間	1.0	式		
小計					
現場管理費					
現場管理費		1.0	式		
計					
一般管理費					
以日任貝					
			_		
一般管理費		1.0	式		
計					
公租公課					
- Imp to Male					
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	4 /T 88/40 /s C \		_15		
公租公課	4年間(48か月)	1.0	式		
小計					

現場説明書

横浜市教育委員会事務局教育施設課

- 1 件 名 仏向小学校仮設教室賃貸借
- 2 履行場所 横浜市保土ケ谷区仏向町845
- 3 賃貸借概要 設計書、図面のとおり
 - ※ 建物・設備の設置費、解体撤去費を含む。
 - (1) 構造 ・規模 プレハブ造 2階建
 - (2) 教 室 数 普通教室 6 CR
 - (3) その他 昇降口、トイレ、階段等
- 4 配 布 図 書 (1) 設 計 書
 - (2) 図 面
 - (3) 仏向小学校仮設教室賃貸借仕様書
 - (4) 室内空気中の化学物質の抑制に関する特記仕様書
 - (5) 現場説明書
- 5 建 方 工 期 契約締結後 令和3年3月26日 まで
- 6 予定賃貸借期間 令和3年4月1日から令和7年3月31日 まで
- 7 契約履行上の特別条件
 - (1)支払いについて別紙賃貸料の支払い割合のとおり。
 - (2) 建方、解体上の安全について 安全については特に注意し、その対策を完全に行う。 関連詳細については、8の各項目に留意すること。
 - (3) 各種下請け業者(専門業者)について 電気設備・衛生設備は、仮設教室賃貸借契約に含む。なお、市内 業者の優先使用を配慮すること。

8 現場状況及び関連事項

- (1) 建方、解体工事の施工にあたって、設計書等に記載してある事項以外で特に必要な事項については、横浜市建築工事特則仕様書、建設大臣官房官庁営繕部監修「建築工事共通仕様書」「機械設備工事共通仕様書」「電気設備工事共通仕様書」「学校建設工事特記仕様書」「仮設教室標準仕様書」及び建築基準法、建築事業関係法令、安全衛生公害関係法令、その他関係法令に準拠する。
- (2) 建方着手にあたり、搬入路・近隣道路・擁壁・周辺及び当該敷地内の構造物、埋

設物等を十分調査のうえ、その状況を本市職員に報告するとともに、問題のある場合はそれらの保護または適切な措置をする。

- (3) 建方工事に伴って発生が予想される騒音・振動等については、特に配慮し、学校と事前に調整する。
- (4) 仮設計画及び工程については、本市職員と十分打合せを行い、工事の安全と工程 を遵守し作業を進める。
- (5) 建方・解体工事中、道路など既設物に損傷を与えた場合は、直ちに応急処置を講ずるとともに、本市職員に報告し、工事完了までに賃貸人の負担で原状回復する。
- (6) 仮設搬入路の確保に際し、支障となる遊具等の移設及び撤去は本契約に含む。
- (7) 登下校時間は、資材搬出入を行わない。
- (8) クレーン作業時には必ず誘導員を立てるとともに、他作業時にも作業箇所の周囲は、児童生徒の立ち入りを遮断するよう安全対策を講じる。
- (9) 工事現場内は、常に整理整頓し、災害事故等の予防対策には万全を期すること。
- (10) 喫煙・飲食・更衣・トイレ等については場所を指定するとともに、消火用水等を 常備する。
- (11) 発生材(産業廃棄物)の処分については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」 を遵守し適正に処理する。
- (12) 工事用仮設電気・水道は、学校の了解を得たうえで使用すること。なお、学校敷地以外で新たに引き込む場合は、その手続きを含め実施すること。
- (13) 工事写真は、工程段階毎に入念に撮ること。特に、隠れた部分の写真がない場合、 破壊検査・復旧を命ずることがある。その費用は賃貸人の負担で行う。
- (14) 工事の施工に際し、関係者と十分な連絡をとり、また関係官庁への届け出を必要とする場合には遅滞なくこれを行う。ただし費用は賃貸人の負担とする。
- (15) 別添の方法により揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指 針値以下であることを確認し、賃借人に報告すること。 なお、測定結果が指針値を超える場合には、原因の究明に努めること。
- (16) その他、不明な点は事前に本市職員に連絡し、指示を受けること。
- 9 担 当 教育委員会事務局教育施設課 斉藤 TEL 045-671-3258

仏向小学校仮設教室賃貸借仕様書

横浜市教育委員会事務局教育施設課

1 委託内容及び履行期限

仮設教室施工(法的手続きを含む)および仮設教室賃貸借業務 契約締結日から令和7年3月31日まで

2 履行場所

横浜市保土ケ谷区仏向町845

3 契約条件

仮設教室使用期間 令和3年4月1日から令和7年3月31日まで 契約終了後は、速やかに手続を行い、解体及び現状復旧を行うこと。

解体および現状復旧にかかる費用は本契約に含む。

契約終了後、横浜市が引き続き仮設校舎の賃貸借が必要と判断した場合は、別途協議を行う。

4 適用範囲

当該工事にあたっては、本仕様書及び設計書、図面、現場説明書に記載してある事項による。 それらに記載されていない事項については、原則として受注金額の範囲内で市と協議し決定する ものとする。

5 施工前協議

施工前に、施工計画書を市に提出し、市と協議を行うこと。

6 施工体制等

工事に際しては、関連法令等を遵守した上で施工管理体制を確立し、仮設計画、工事工程等について協議を行い、工程管理、安全対策、品質の確保等を適切に行わなければならない。

工事搬入経路を確保するために必要な工事、工事に伴う土木事務所、警察等への手続きは本契約に含む。

また、工事車両の搬入は、事前に近隣住民に周知し、トラブルのないよう努め、周辺住民等への工事説明会開催時には必要な書類を作成し同席すること。

7 疑義

工事内容に疑義が生じたときには、市と協議を行い決定すること。

8 安全対策

工事施工中の安全確保に関しては、関係法令を遵守し、「建設工事公衆災害防止対策要領」に従い、工事の施工に伴う災害の防止に努めなければならない。また、工事に際しては、児童及び近隣住民の安全を確保すること。

9 施工計画

(1) 一般共通事項

ア	事前現場調査	■可	□不可
イ	官公庁その他への届出	□市	■受注者
(2) 仮	設工事		
ア	現場事務所	■要	□不要
イ	工事用仮設トイレ	■要	□不要
ウ	工事用水	■支給	□受注者負担
工	工事用電力	■支給	□受注者負担

オ	仮囲い	■要	□任意 (受注者が安全を確保)
力	交通整理員	■要	□任意(受注者が安全を確保)

10 引渡検査

- (1) 受注者は工事が完了したときは、必要な許認可手続を経たうえで、その旨を市に通知しなければならない。
- (2) 市は完了の通知を受けたときは、すみやかに確認の検査を行う。検査に合格しない場合、 受注者はその責において直ちに手直しを行い、再検査を受けるものとする。
- (3) 検査に合格したときは、市はすみやかに引渡しを受けるものとする。
- (4) 受注者は引渡し前に建物の内外にわたり十分に清掃を行うものとする。
- (5) 引き渡しに際し受注者は、完成図、維持保全に関する資料、引渡し品(貸与品)、目録、 諸官庁届出書、その他必要書類を市に提出する。

12 維持管理

受注者は、賃貸期間中、必要な修繕義務を負い、保守点検を行うものとする。市は物件を注意して維持管理する義務を負う。各々費用負担する事項については次のとおりとし、その以外の事項については、その都度協議により決定する。

(1)	公租公課	□市	■受注者
(2)	火災保険	□市	■受注者
(3)	法定点検	■市	□受注者
(4)	各種消耗品	■市	□受注者
(5)	電気料金	■市	□受注者
(6)	ガス料金	■市	□受注者
(7)	上下水道使用料	■市	□受注者
(8)	清掃	■市	□受注者
(9)	セキュリティ	■市	□受注者
(10)	保守点検	■市	□受注者

室内空気中の化学物質の抑制に関する特記仕様書

1 建築材料等の使用制限の原則

建築材料等の使用制限の原則は、以下のとおりとする。ただし、該当する材料がない等の事由により、本原則によりがたい場合の措置は協議による。

- (1) ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散する材料については、 F☆☆☆☆とする。やむを得ず、F☆☆☆又はその同等品(旧JAS 又は旧JIS に おけるFco、Eco を含む.) とする場合は、あらかじめ市担当者の承諾を得ること。 対策をとる建築材料等
- ・ 合板・木質系フローリング・構造用パネル・集成材・単板積層材・MDF
- ・ パーティクルボード・その他の木質建材
- ・ 家具・書架・その他の什器等(合板類、接着剤及び塗料を使用する場合)
- ユリア樹脂板
- 壁紙
- ・ 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び巾木等に使用する接着剤
- 保温材・緩衝材・断熱材
- 途料
- 仕上塗材
- (2)トルエン、キシレン及びエチルベンゼン(以下「トルエン等]という。)を含有する 塗料及び接着剤についてはトルエン等の含有量が少ない規格品とする。

対策をとる建築材料等

- 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び巾木等に使用する接着剤
- 途料
- 溶剤
- (3) クロルピリホス、ダイアジノン及びフェノブカルブを含有しない非有機リン系の防腐・防蟻剤とし、加圧式防腐、防蟻処理等は工場で行い、十分に乾燥した後に現場に搬入する。

対策をとる建築材料等

- ・ 木材保存(木材の防腐・防蟻処理)剤
- (4) フタル酸ジーn-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない、難揮発性の可塑剤を使用している接着剤とする。

対策をとる建築材料等

- ・ 壁紙用接着剤 (規格品とする)
- 木工用接着剤

2 施工中の安全管理

接着剤及び塗料の塗布に当たっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間をとるものとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外に放出させる。

- 3 測定 次により、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、市担当者に報告する。
 - ・ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド
 - ※ DNPH誘導体固層吸着/溶媒抽出-高速液体クロマトグラフ法
 - 検知管法
 - 定電位電解法
 - ・トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン
 - ※ 固層吸着/溶媒抽出法-ガスクロマトグラフ/質量分析法
 - ・ 固層吸着/加熱脱着法-ガスクロマトグラフ/質量分析法
 - ・ 容器採取ーガスクロマトグラフ/質量分析法
- ・ 測定対象室及び個所数

室名	箇所数	回数/時期
普通教室	各階1教室 計2箇所	各1回/引渡前

・空気資料の採取方法等

空気資料の採取方法等は、原則として厚生労働省から示されている「室内空気中化学物質の採取方法と測定方法」による。ただし、本工事に適用困難な部分については、市担当者と協議による。なお、簡易な測定方法による場合は、採取した測定機器の特性等を考慮して、市担当者と協議の上、計画書に定める。

4 測定後の措置等

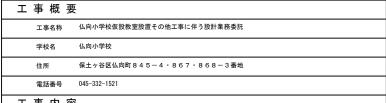
測定の結果、厚生労働省の指針値を上回った場合の措置は、市担当者の指示による。

測定対象化学物質	厚生労働省の指針値(25℃の場合)
ホルムアルデヒド	0. 08 ppm (1 0 0 μg/)
アセトアルデヒド	0. 0 3 ppm (4 8 μg/)
トルエン	0. 07 ppm (2 6 0 μg/)
キシレン	0. 20ppm (870μg/)
エチルベンゼン	0. 88ppm (3, 800 μg/)
スチレン	0. 05 ppm (2 2 0 μg/)
パラジクロロベンゼン	0. 04 ppm (2 4 0 μg/)

仏向小学校仮設教室設置その他工事

			図面リスト		
図面番号	図面名称 (建築意匠図)	A-31	計画建物等 等時間日影図	S-24	詳細図
A-01	表紙・図面リスト	A-32	平均地盤面算定 1	S-25	内部階段詳細図
A-02	工事概要・案内図・配置図・各階平面図	A-33	平均地盤面算定 2	S-26	外部階段詳細図(1)
A-03	設計概要・仕上表	A-34	法適合検討	S-27	外部階段詳細図(2)
A-04	敷地求積図・面積表			S-28	外部階段詳細図(3)
A-05	建築面積・延べ床面積算定図・表	図面番号	図面名称 (建築構造図)	S-29	渡廊下詳細図
A-06	撤去新設配置図・基礎平面図	S-01	構造設計特記仕様書 その 1		
A-07	仮設校舎 1階平面図	S-02	構造設計特記仕様書 その2		
A-08	仮設校舎 2階平面図	S-03	新 鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)		
A-09	立面図	S-04	新 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)	図面番号	図面名称(電気器設備図)
A-10	断面図	S-05	新 鉄筋コンクリート構造配筋標準図(3)	E-01	特記仕様書・案内図・配置図
A-11	建具表	S-06	鉄骨構造標準図(1)	E-02	改修前・改修後受変電設備単線結線図
A-12	法規検討	S-07	鉄骨構造標準図 (2)	E-03	改修後1、2階幹線・弱電設備平面図
A-13	内部階段詳細図	S-08	鉄骨構造標準図 (3)	E-04	仮設校舎 1, 2階幹線設備平面図
A-14	外部階段詳細図	S-09	基礎・基礎梁伏図	E-05	仮設校舎 1 階電灯・コンセント設備平面図
A-15	リース備品図・備品リスト	S-10	1 階伏図	E-06	仮設校舎2階電灯・コンセント設備平面図
A-16	ディテールシート(1)	S-11	2階伏図	E-07	仮設校舎1, 2階弱電・火報設備平面図
A-17	ディテールシート(2)	S-12	屋根伏図		
A-18	渡廊下詳細図 1	S-13	RC部材リスト		
A-19	渡廊下詳細図 2	S-14	軸組図 (1)		
A-20	廊下廻り詳細図	S-15	軸組図 (2)	図面番号	図面名称 (機械設備図)
A-21	多目的トイレ詳細図	S-16	軸組図 (3)	M-01	図面リスト・特記仕様書・施工区分表・凡例・案内図
A-22	矩計図	S-17	軸組図 (4)	M-02	配置図、各階平面図
A-23	体育倉庫詳細図 1	S-18	軸組図 (5)	M-03	給排水設備1階平面図、桝リスト
A-24	体育倉庫詳細図 2	S-19	軸組図 (6)	M-04	給排水設備2階平面図、器具表
A-25	体育倉庫詳細図3	S-20	軸組図 (7)	M-05	空調設備 1 階平面図
A-26	既存焼き窯庫・体育倉庫詳細図(参考図)	S-21	軸組図 (8)	M-06	空調設備 2 階平面図
A-27	仮設計画平面図(参 考 図)	S-22	鉄骨部材リスト (1)		
A-28	現況建物等 時刻日影図	S-23①	鉄骨部材リスト (2)		
A-29	現況建物等 等時間日影図	S-23②	鉄骨部材リスト (3)		
A-30	計画建物等 時刻日影図	S-23③	鉄骨部材リスト (4)		

	横浜市教育委員会					I	. 事	2	1	14	向人	小学も	交仮	設	教]	室設	置	そ	のfl	ėΙ	*
年月日	令和2年3	月	縮	尺	S=1/50 (A3:1/100)	×	面:	名利	ħ	表	紙	· 図i	5 1/2								
	設 計 者 飯畑設計				Г	施	設	#	号	-	棟番	号	完年	成度	図種	面類	Ø	面材	数	図面番号	
_4B	建築十条经 1		設置		3 县 飯畑田広	П	Т	П	Т	Т	П	П	П					П		П	A - 0 1



工事内容

- 1) 仮設校舎を新設する
- 2) 校舎棟からの渡り廊下を新設する
- 3) 既存倉庫の(7棟)及び砂場の撤去新設工事を行う。

一般事項

- 1. 設計中に特記なき事項は、小中学校標準図95・校舎改造標準図95・及び備品関係標準図(F・改F・G 改G・Iシリーズ)による。その他不明箇所は監督員の指示による。
- 2. 床材の張り替え部分は全て下地のケレン清掃を行うものとする。
- 3. 塗装塗替部分はすべて下地調整を行うものとし、穴埋め、パテ飼い、研磨紙ずり等とする
- 4. 金属製建具、木製建具、製作家具等は製作に先立ち承認図を提出し承認を得た後に製作・施工する。
- 5. 施工に先立ち事前に学校長、監督員と協議の上、工程表を作成し、承認を受けるものとする。
- 6. 犬走り(構造体を除く)等のコンクリート・鉄筋は以下の通りとする。
- コンクリートFc=150 鉄筋:D10@300 (タテヨコ共) 端部D13SD295A 7. 仮設計画(仮設計画図参照)
- 1) 仮設計画作成おいて、工事用搬入口、作業エリア・校舎内作業動線等事前に学校長・はまっ子職員 ・監督員と協議の上決定し作成すること。
- 8. その他
- 1) 固定備品は工事にて撤去処分または取外し、保管、再取付、または撤去、新設を行う。 (備品配置等について学校と協議の上設置すること備品は転倒防止金物を設置すること)
- 2) 工事箇所には関係者以外の職員や児童が容易に入り込めないようにしておく。

3) 工事車輌が敷地内を走行する際には周囲を十分注意すること



学校全体面積表

都市計画	制限			へ エード・ 曲 1g 4g 計画通知済建物(既存) =[A]					
用途地域	第1種住居地域		建物名		構造	床面積 (㎡)	建築面積 (m²)	確認済	
建ぺい率 (%)	60%] [1	校舎	RC	5, 233. 0040	1, 704, 6779		t
容積率	200%		2	屋上プール	RC	74, 5928	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		l
高度地区	第4種高度地区	1棟	3	給食	RC	285. 1150	255, 9240	•	l
防火・準防火	準防火地域	1	4	屋内体育館	S	1, 024. 9710	910. 2564		l
日影	4-2.5 (5m-10m)	`	Ť						t
	測定面4m			at		6, 617. 6828	2, 870. 8583		ł
		2棟	(5)	石油保管庫	RC	7. 4200	7. 4200	•	Ì
		3棟	6	石油ポリ容器保管庫	RC	3. 9000	3. 9000	•	١
		4棟	1	ゴミ置場	RC	7. 4400	7. 4400	•	١
		5棟	8	渡り廊下	S	6. 5930	6. 5930	•	١
		6棟	9	受水槽・ポンプ室	RC	15. 7300	32. 4000	•	١

A:計画诵知済建物 而積合計



検査済

記載なし

記載なし

57. 753

2, 928, 6113

6, 658, 7658

2.8 × 2.65

6.2 × 1.2

1.9 × 3.42

8.6 × 4.7

2. 未通知建物(既存) =B

スチールフェンスH=1.8m

			建物名	構造	床面積(m³)	建築面積(m ⁱ)	確認済	検査済	計算式	
9棟		/\	一般ゴミ倉庫	s	1.823	1. 823			1.35 × 1.35	
10棟		Ξ	掃除用具保管庫	S	2. 43	2. 43			1.35 × 1.8	
11棟		*	分別収集保管庫	S	4. 118	4. 118			1.35 × 3.05	
12棟		^	倉庫	s	9. 55	9. 55			1.8625 × 5.129=9.5527	
13棟	付属施設	7	倉庫	s	3. 35	3. 35			2. 213 × 1. 512=3. 3460	
14棟	施設	Ŧ	倉庫	S	同上	同上]	
15棟	Ĉ	C	IJ	倉庫	s	2. 57	2. 57			2. 213 × 1. 1615=2. 5703
16棟		ヌ	倉庫	S	同上	同上			1	
17棟		ル	倉庫	s	同上	同上				
	C:未	通知	建物 面積合計		32. 331	32. 331				

建築面積

15.86

24. 36

40. 22

確認洛

•

検査済

床面積

15. 86

24. 36

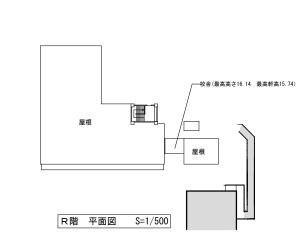
40. 22

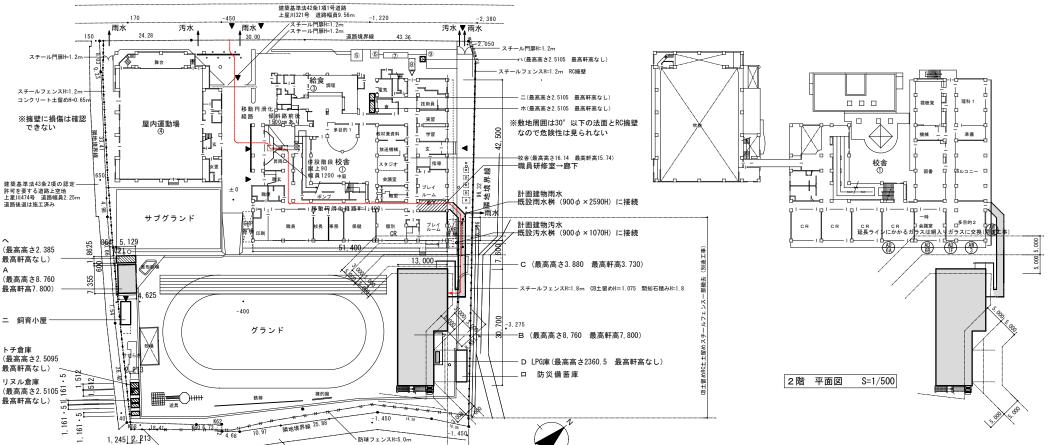
構造

S

配置図・1 階平面図 S=1/500

4階 平面図 S=1/500





プレハブ物置

計算式

2.9 × 8.4

仮設校舎・渡廊下

多目的3

AD | AD AW |

(教具室)

3階 平面図 S=1/500

構内汚水雨水、公共用下水に接続

4. 新設建物=D

		建物名	催認棟番号	構造	床面積 (m)	建梁囬碩 (M)	訂昇式
	Α	体育倉庫	4	s	34. 01	34. 01	7.355 × 4.625 H 3.5
	В	仮設校舎	1	s	694. 16	365. 598	
新設	С	渡廊下	2	s	0.00	47. 61	
nX.	D	LPG庫	3	s	3. 39	3. 39	2. 914× 1. 1615=3. 38 H 2. 3605
D: 新	設建	物 面積合計			731.56	450. 608	

		建物名	床面積 (m [®])	建築面積 (m)	確認済	検査済
		A. 計画通知済建物	6, 658. 7658	2, 928. 6113	•	記載なし
既存建物		B 未通知建物	40. 22	40. 22		
		C 未通知建物	32. 331	32. 331		
		AHBHC: 既存建物合計	6, 731. 3168	3, 001. 1623		
增築建物	(m²)	D: 新設建物合計	731. 56	450. 608		
增築後面積合計	(m³)		7, 462. 8768	3, 451. 7703		

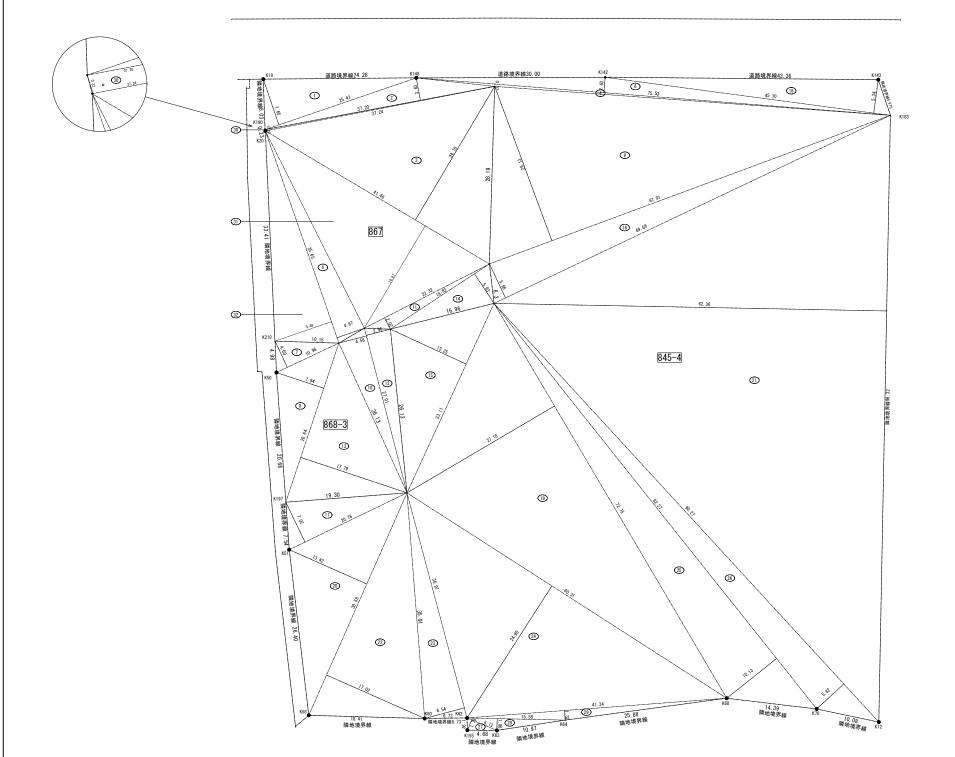
6.面積要件概要

敷地面積(m)	9, 682. 12
建築面積(㎡)	3, 456. 3103
延床面積(m³)	7, 462. 8768
建ぺい率 (%)	35.70%<60%
容積率(%)	77.08%<200%

※門・塀・擁壁に有害な損傷は見られない。

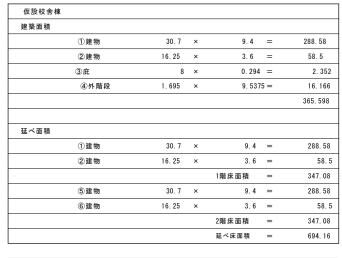
横浜市教育委員会	工事名	仏向小学校仮設教室設置その他工事
年月日 令和2年3月 縮 尺 S=1/500(A3:1/1	00) 図面名称	工事概要・案内図・配置図・各階平面図
設 計 者 飯畑設計	施 設	番号 棟番号 完成 図 面 図面枚数 図面番号
助X知品文品T 一級建築士登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明店		A-02

設計概要												至闪怔上表										
一般事項	工事名称	仏向小学校仮	設教室設置その他	 !工事			建築種別	増築工事			ß	皆名 室名	床		巾木	壁		天井		廻縁	天井高	
	建築場所	-	市保土ヶ谷区仏向				用途	小学校				1 普通教室1・2) . 3 +2 E	兄位にごし			t'_L' FD_G	t9.5 化粗				カーテン、カーテンレール(SUS)防炎仕様
	地域指定	用途指定	第一種住居地域	(60/200)		ā	その他指定		也区、宅地造成			□ □ □ □ ② 至 □ □ ②		:尺瑥ピンート コンクリート金ゴテ押	」と、二ル幅木		ボード EP-G t15 強化石膏ボード	に9.0 16粒	.12 肖小 - 1	塩ビ製	3000	黒板、掲示板取付下地補強
		防火指定	準防火地域					緑化地域、	建築基準法第		=				H60							
├──── 建物概要	 規模	階数	2階建	軒高	7. 800n	1	最高高さ	8. 760m	勾配			廊下		尺塩ビシート	⇒ ビニル幅オ		t゙-ド EP-G	t9.5 化粗	石膏ボード	塩ビ製	3000	手洗い:全槽シンク (SUS)
		建築面積	建築面積・延べ	面 積算定図			床面積	建築面積・	延べ而積算定	図・表参照				手洗前はノンスリッ: コンクリート金ゴテ押	— Н60	114余区画	t15 強化石膏ボード					
		72	23212 2	- 17071722				ZXZ	~ -100170			昇降口			<u>^</u> L゙ニル幅オ	t12.5 石膏	h*−h* EP−G	t9.5 化粗	石膏ボード	15.841	2000	
													土間:	コンクリート金ゴテ押	「 -ル HGO HGO					塩ビ製	3000	
											$-\parallel$	47171	+2 174			+C - L/=++=:		t9.5 化粗	・左亭+* _ い			トイレプ・ース、手洗い
												女子トイレ 男子トイレ		/作任長八塩にクート コンクリート金ゴテ押	L [*] ニル幅木	t12.5 石膏	¼板目透し張り EP ボード 下地	19.0 1640	14 首	塩ビ製	2600	手すり、手すり取付下地補強、鏡
			Z=+ 4	医面積=417.	06 m²				延床面積=6	04 16m²		33 1 1 2		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	H60	C12. 0 H				1		
 構造概要	基礎形式	針笠っい わり	│				 地耐力	50kN/㎡ (長		34. 10111		みんなのトイ		滑性長尺塩ビシート	と"二ル幅木		が板目透し張り EP	t9.5 化粕	石膏ボード	塩ビ製	2600	トイレフ゛ース、手洗い
特定地女	を破りれ 軸組				· 尹 /							0770.2071	土間	コンクリート金ゴテ押	H60	t12.5 石膏	ボード 下地				2000	手すり、手すり取付下地補強、鏡
		軽量鉄骨造構				N /0	風圧力			表面粗度:Ⅲ ————————————————————————————————————		倉庫	t2 長	·尺塩ピシート		t12.5 石膏	t*−ト* EP−G	階段下現	L			<u> </u>
	床荷重		/m 主架構用:2				積雪 ·	30 cm (600	(M/m)				土間:	コンクリート金ゴテ押	t*ニル幅木 H60		•					
	内部軸組	1階床	土間コンクリート	、t=150(金=	コ τ押え)		内壁	軽鉄下地	50 (10)		_ _	0 故语数字4 5	- C+2 E	口垢にいし	1100	110 F T =	L* L* ED 0	+0 E //-//d	・テニン・バ			1 - 1 - 1 - 1 - 1 (CHO4H) R+ 1/4 /L++
			D10@200 (9733)				88 /上小 84		ルt=50(16kg品	1)	_ '	2 普通教室4・5		ワン合板	ビニル幅オ		ド-ド EP-G t15 強化石膏ボード	t9.5 化粗	:在宵∥ -1	塩ビ製	3000	カーテン、カーテンレール(SUS製)防炎仕様 黒板、掲示板取付下地補強
			押出法ポリスチレンフォ				間仕切壁	軽鉄下地					. ,	7 - 1 IV	H60		ore mind him			-		W 194 1944 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1
			防湿ポリエチレンフィルム	t=0. 15					要な間仕切り	は、平面図参照		相談室		ビニル床シート張り	ヒ゛ニル幅オ	t12.5 石膏		t9.5 化粗	石膏ボード	塩ビ製	3000	カーテン、カーテンレール(SUS製)防炎仕様
			再生砕石t=50				天 井	軽鉄野縁						下地シート張り ワン合板	Н60	114条区画	t15 強化石膏ボード				0000	掲示板取付下地補強 落下防止手すり
		2階床	針葉樹合板 t =1	2					ラスウール t=100	敷込(16kg/m 3		廊下		·尺塩ビシート	L* - 11 ho -	t12.5 石膏	t°−⊦° EP−G	t9.5 化粗	石膏ボード		2000	落下防止手すり
			押出法ポリスチレンフォ	-4 t =40			内部階段	鋼製階段					t4 ラ	ワン合板	ビニル幅木 H60	114条区画	t15 強化石膏ボード			塩ビ製	3000	
			強化石膏ボードt	=15				手摺:両側	1段			女子トイレ	+2 R#	i滑性長尺塩ビシート		+6 左/而於九川之	が板目透し張り EP	t9.5 化粗	: 万亭ボード			トイレプ・ース、手洗い
			EZ50型 デッキプレー	ト t=1.2				有効幅:140	00以上 蹴上:	: 160 踏面 : 260		男子トイレ		ワン合板			が一下地 ボード 下地	23.3 1540	- Tu = T	塩ビ製	2600	手すり、手すり取付下地補強、鏡
外部仕上 	屋根	折板:二重折	返断熱工法(働き帽	[450)、上弦	【材:ガルバリウ.		庇	アルミ既製品	日(W8000×D1	200)												
		t=0.6(t	ラー)、断熱材∶グラ	スウール(10kg/m3、t=	100) 、	⊙有 ·無					物入		- 尺塩ビシート ワン合板		t12.5 石膏	t°−1° EP−G	t9.5 化粕	石膏ボード	塩ビ製	2600	
		下弦材:	ガルバリウム鋼板 t=C	. 6			軒裏						14)							_		
		鼻隠し:ガル	バリウム鋼板 t=	0.5 (H=300)) N	M-8697						階段室		尺塩ビシート	ビニル幅オ	t12.5 石膏ボード EP-G		t9.5 化粧石膏ボード		塩ビ製	3000	手洗い:全槽シンク (SUS)
	外壁		ィング t =15以上	金具止メ			ポーチ	鋼製 ⊙	コンクリート	製・木製				手洗前はノンスリッ? ワン合板	H60	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				温上衣	0000	
			— ト t =0. 15				⊙ 有 · 無	土間コンク!	Jート t =1	80	-	共通 階段		·尺塩ビシート	AH IZ /0140	t12.5 石膏	t°−⊦° EP−G	t9.5 化粗	t9.5 化粧石膏ボード		2000	両側:木製手すり(一段H750)
			縁(不燃材)(不	燃:NM-9296	6)			再生砕石 t =	= 1 0 0				t30 =	Eルタル金ゴテ	鉄骨側桁 SOP					塩ビ製	3000	アルミ製ノンスリップ
		通気金物					外部階段	鋼製階段					× NIM · Z	下燃材料・QM:準不	がお出	/ F 未中	吸音石膏ボード t9.4:C	NA — 0822			DD. 本武:	
		PC030-BE9202						有効幅:140	0 蹴上:160) 踏面:260			石膏ボード	t9.5: QM-9828	· አአለባባ ተተ	岩綿	吸音板 t9⋅12:NM-	-8599				樹脂け州塗
	板金金物	水切:カラー	ガルバリウム鋼板	t=0. 35				屋根:折板(カラーガルバ	(リウム鋼板 表し)t=0.5 H=8	88			t12.5: NM-8619 t15: NM-8612			カルシウム板 t5~12:NM− ケイ酸カルシウム板 t6:NM−			VI	P:塩化ビ	゛ニル樹脂エナメル塗
			ガルバリウム鋼板		通気役物付) —————					5674)(F☆☆☆☆)1回塗りS	—— _{[2} -		強化石膏	t*-ト* t15 : NM−861 t*-ト*t9.5 : QM−907	15	フレキシ	ブルボード t4~8:NM-	-9058				対脂エナメル塗 対脂エマルションペイント塗
			ーガルバリウム鋼				渡り廊下			(リウム鋼板 表し)t=0.5 H=8	88 "			i -r t9.5 : QM —907 i -r t9.5 • t12.5 : Q		יאו מ	`リウム鋼板 : NM―8697		至衣			がまた。 対能エナメル塗
		軒先面戸:カ	ラーガルバリウム	錙板 t =0. ₹	5			床:土間コン	/クリート金コ	『テ押え CPL4.5				ン t9.5 : QM-9824 トーン t9.5 : NM-0	1441						_ : クリヤラッカ	
	樋	軒樋:塩ビ製						柱:鉄骨表し			-	 開口部		***	世様開口部		有効寸法 W × H	符号	 仕様開口		OS : オイルス	(テイン塗 有効寸法 W × H
	⊙ 有 ・ 無	竪樋:塩ビ製								スロープ部上下のみ)		(H) Li (H)	外部建具			上部:強化透明 t				2±4	化型板 t =4	1600 × 1900
		養生管・有	頁 ⊙ 無					鉄部:錆止	Ø装(JIS K	5674)(F☆☆☆☆)1回塗りS	OP				ルミ製両開き戸		1470		アルミ製引達い	強	化透明 t =4 化透明 t =4	1600 × 1900
外構工事	その他	・小屋裏換気		・カーテ		下防止手指		・防球ネット							ルミ製片引き戸		6.0		アルミ製引達い	59.1	化透明 t =4 化型板 t =4	1600 × 1100
77件工事	工事項目含	む 別途 無	備考 ————————————————————————————————————		含む 別途	無	備考 ————		含む 別途	無備考				ר נען 5 טא	ルミ製引違い戸	下部:アルミ樹脂ル	1000 x 2000		アルミ製引違い アルミ製引違い	/ 網,	入透明 t = 6.8	1600 × 1900
	舗装)		フェンス	\bigcirc			駐車スペース		0								AW-5	アルミ製引達い	細	入透明 t =6.8 入型板 t =6.8	1111
	花壇)		門扉				縁石	\bigcirc		_	—————————————————————————————————————	_	部分	延焼部分	構造		使用材料		'脸		1000 × 1100
	植樹			U字溝	<u> </u>						_	平町八番垣	□-2	柱	XEM UP/	167.6		DC/11/11/4	7			
改順似安		電気設備	, at a day		機械				消防設					梁				欽				
	工事項目 含		備考		含む 別途	無	備考		含む別途	無備考				外壁	Total day ()	78 10 LL 10	7 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	政 PC030-BE9202				
	受変電)		給排水	0			消火器	_						延焼部分 延焼部分以外		Fる。更に防火構造 -	防火構造 (鉄骨 PC030-BE9202				
	幹線			衛生	9			誘導標識	0						・防火上重要なもの	準不燃材料で		防火構造(鉄骨 PB-12.5・15	下地)			
	動力			冷暖房	0			誘導灯	0							準不燃材料で		EZ50型 デッキプレ	-ト t=1.2 強化石?	膏ボードt=15	i	
	電灯コンセント	<u> </u>		換気	\bigcirc			自火報	\cup		_				最下階を除く	準不燃材料で						
	弱電			給湯	\bigcirc			非常警報		0	\parallel			屋根			・ 、その他の部分は準不燃材料	ガルバリウム鋼	版			
	LAN)		ガス	\bigcirc			屋内消火栓		0	_ L			階段	フの体甲は	準不燃材料で	F6.	鉄				
=1=								避難器具		屋外階段を設置する為免	除			※クロルピリホ								
記事	・本建築物	は、「木造建築物質	等」に該当しない鉄骨	造建物として計	画・設計。									114条区画 45分準耐火権	南面 強化	間仕切壁を示す i膏ボード t=15						
・法第28条の2の建築材料及び換気設備は政令で定める技術的基準に適合するものとする。								※防火上主要な間仕切り		まで達せしめること 建設省告示2565号	0		構近	市教育委	 	工 事 名 仏向小学校仮設教室設置その他工事						
	・内装材は下地・	仕上共F☆☆☆☆♡	又は規制対象外とする。	天井裏等はF	☆☆☆以上とす	する。接着剤	・内部建具・キ	ッチン・家具はF	- ☆☆☆☆とする	0.0				※切火工主要な同位切り および平成12年建設省 ※火気使用はなし					l l			0) 図面名称 設計概要・仕上表
	・使用建築材料は	すべてノンアスベ	スト製品とする。特に	化粧ケイカル板	、化粧フレキ.	サイディン	ング等を使用する	際は、必ず製品	青報を確認の上位	使用する事とする。				※建築基準法32条37条に ※クロルピリホ		ありません				设計	者	施設番号 棟番号完成図面 図面枚数 図面番号
														ボグロルビリホ	ハの区用は、	めっよせん。			一級建築士登録	第 2 1 2 3 2	3 号 飯畑明広	A-03 申請図



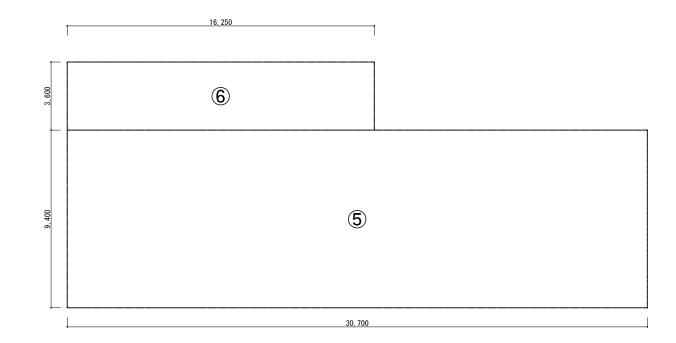
番号	底 辺	高 さ	倍 面 積
1	25. 47	7. 65	194. 8455
2	37. 20	3. 63	135. 036
3	41. 46	24. 70	1, 024. 0620
4	75. 53	0. 37	27. 9461
5	35. 65	4. 67	166. 4855
6	75. 53	2. 63	198. 6439
7	10.96	4. 60	50. 4160
8	26. 64	7. 94	211. 5216
9	67. 91	26. 13	1, 774. 4883
10	27. 01	4. 58	123. 7058
11	22. 32	2. 02	45. 0864
12	27. 01	3. 96	106. 9596
13	26. 64	17. 79	473. 9256
14	18. 82	5. 63	105. 9566
15	33.11	13. 25	438. 7075
16	69. 66	5. 96	415. 1736
17	20. 76	7. 02	145. 7352
18	45. 70	5. 34	244. 0380
19	72. 75	27. 18	1, 977. 3450
20	38. 58	13. 42	517. 7436
21	96. 32	62. 36	6, 006. 5152
22	38. 58	17. 02	656. 6316
23	36. 97	6. 54	241. 7838
24	60. 31	24. 90	1, 501. 719
25	82. 27	10. 13	833. 3951
26	90. 27	5. 82	525. 3714
27	5. 12	1. 75	8. 9600
28	15. 58	1. 86	28. 9788
29	41.34	1. 32	54. 5688
30	37. 24	0. 22	8. 1928
31	41.46	18. 87	782. 3502
32	35. 65	9. 48	337. 962
		合 計	19364. 2505
		_ IA	9682. 12525
		敷地面積	9, 682. 12m²

	横浜市教育委員会					名		仏	小	学柱	交仮	设教	室	設置	17	of	ėΙ	.事
年月日	令和2年3月	縮尺	S=1/300 (A3:1/600)	M	面名	呂称	I	敷均	也求	積回	3 - i	面積	表					
	設置		ř		施	設	番	뮥		棟番	号	电成	I	四面重频	Ø	面核	数	図面番号
一級 3	飯畑設計 一級建築士登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広				Τ	П	Τ	П	П	П	Т	Τ	T			П	П	A - 0 4



渡り廊下(開放廊下のため、延べ床面積は0とする。)												
建築面積												
	⑦渡廊下	2. 05	×	1.35	=	2. 7675						
	⑧渡廊下	21.146	+	20. 370								
			×	0. 5								
			×	1. 875	=	38. 92125						
	⑨渡廊下	4. 096	٠	2. 220								
			×	0. 5								
			×	1. 875	=	5. 92125						
						47. 61						

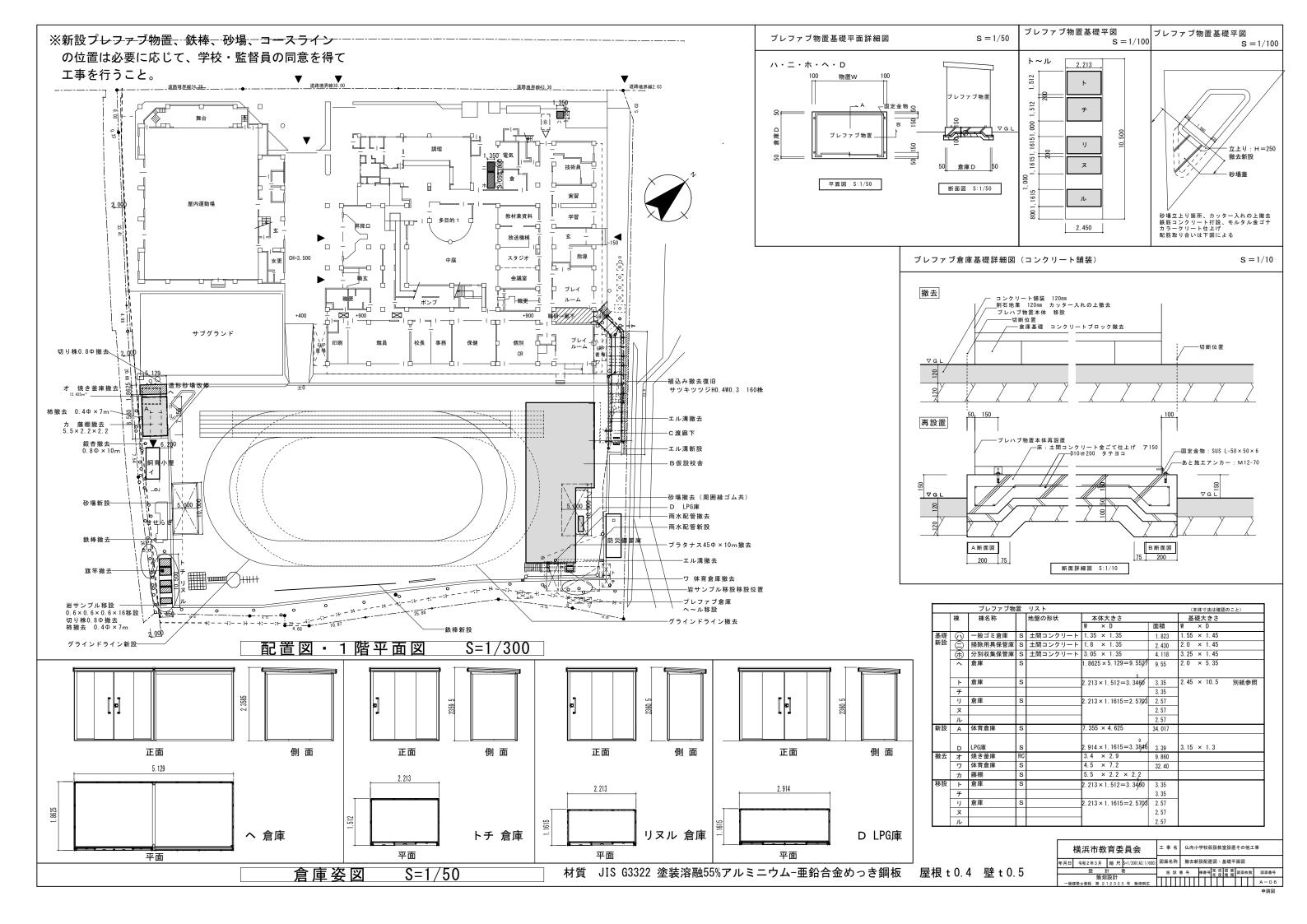
建築面積		
仮設校舎棟	=	365. 598
渡り廊下	=	47. 61

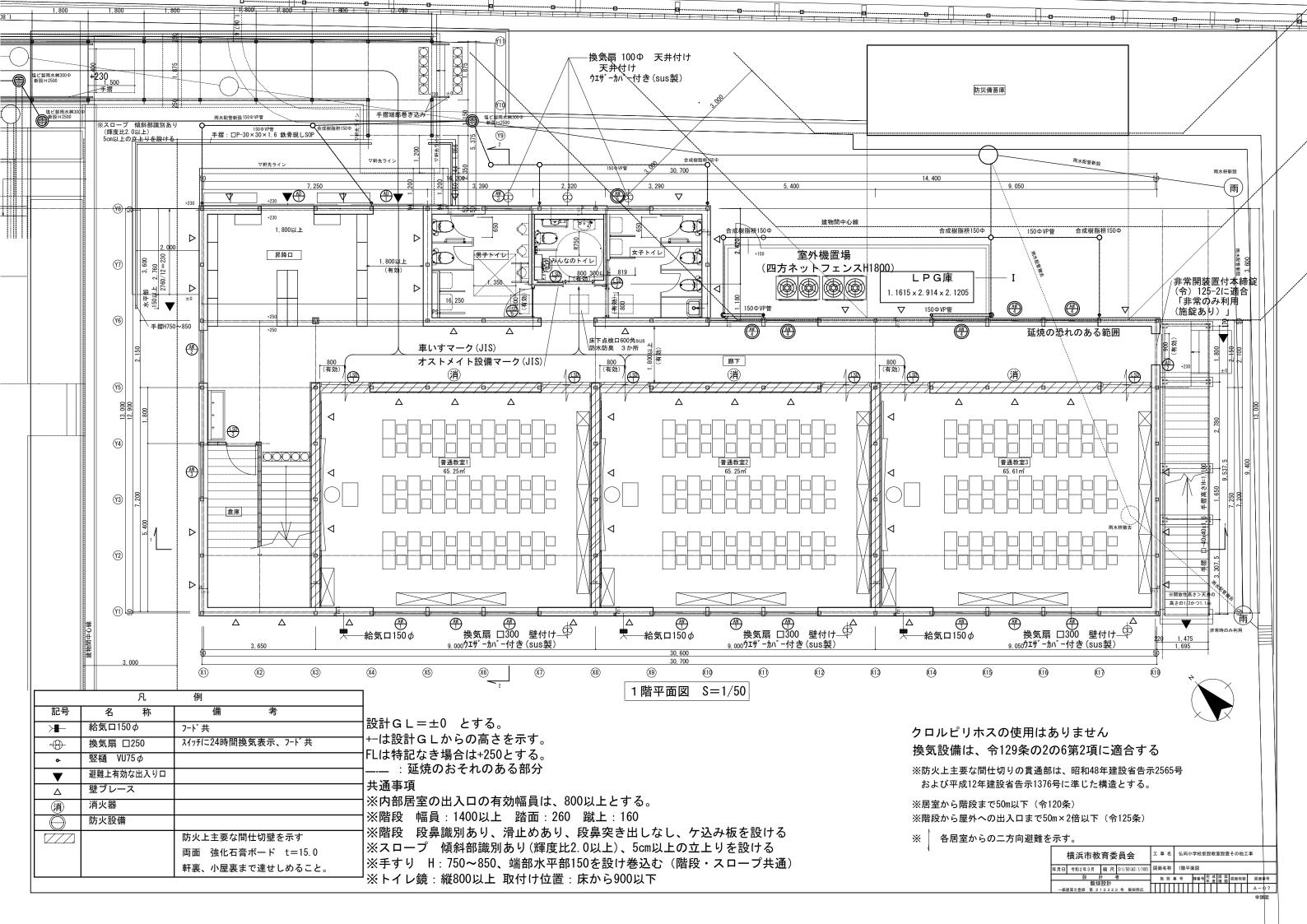


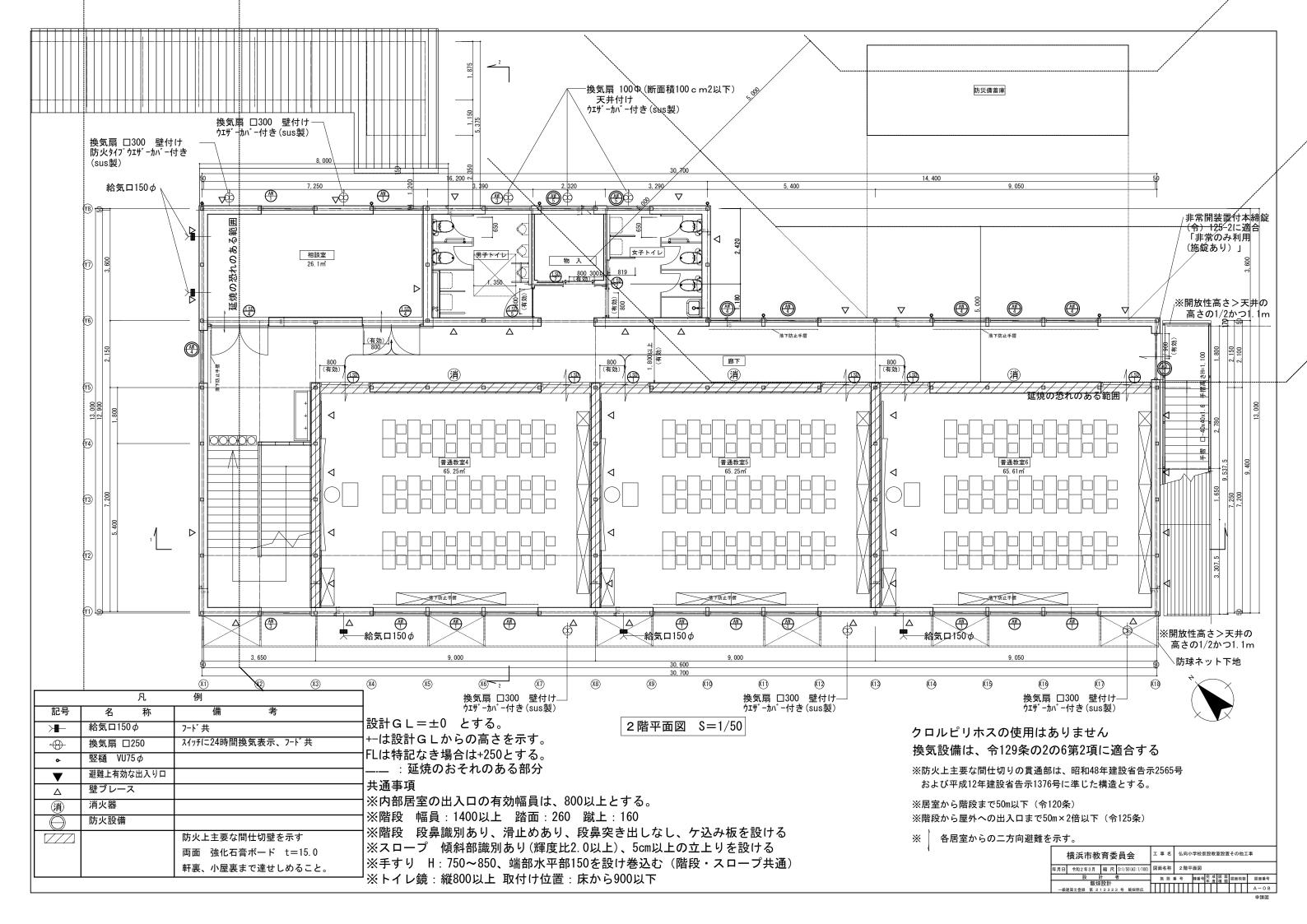
2 階求積図 S=1/100

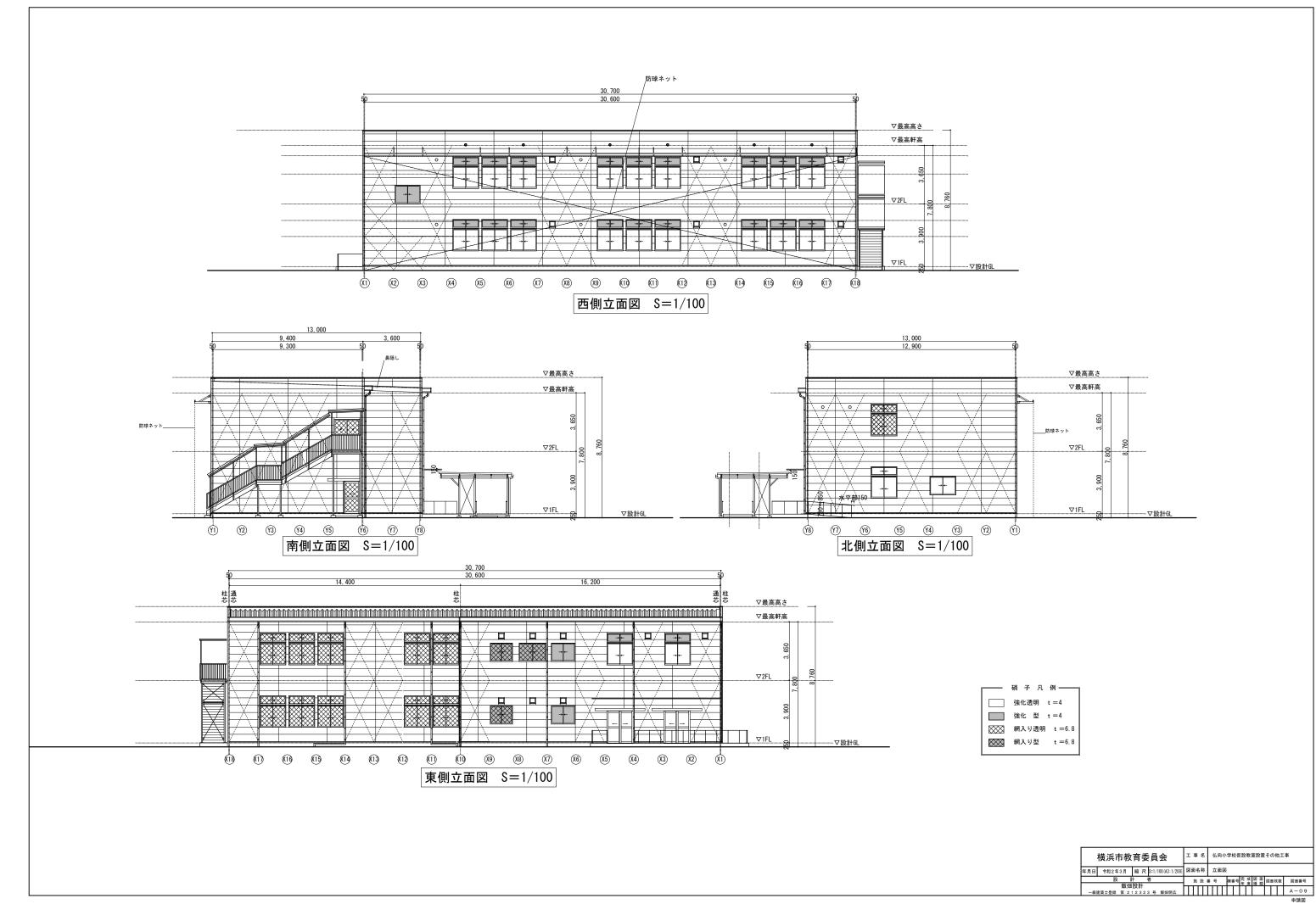
21, 146 1,096 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 8 ※開放性高さ>天井の高さの1/2かつ1.1m 20, 370 渡廊下求積図 S=1/100 8, 250 8. 000 14, 450 16, 250 2 1 4 1, 695 30, 700 ※開放性高さ>天井の高さの1/2かつ1.1m 1 階求積図 S=1/100

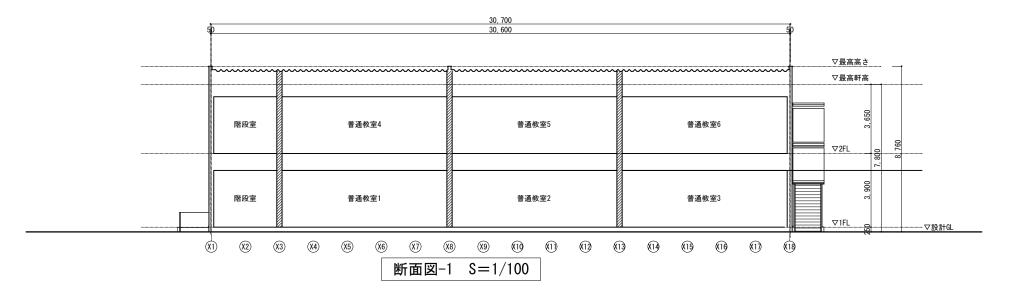
> エ 事 名 仏向小学校仮設教室設置その他工事 横浜市教育委員会 年月日 令和2年3月 縮 尺 S=1/100(A3:1/200) 図面名称 建築面積・延べ面積算定図・表

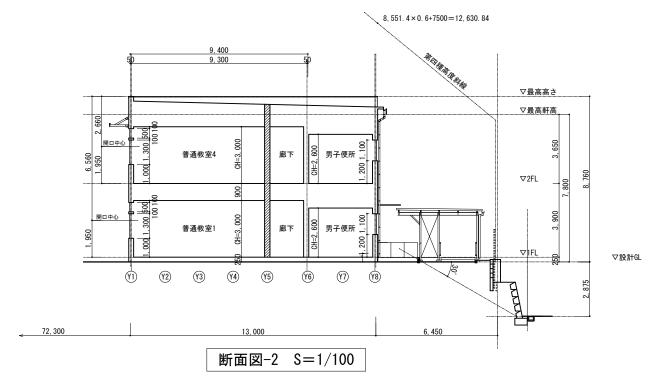






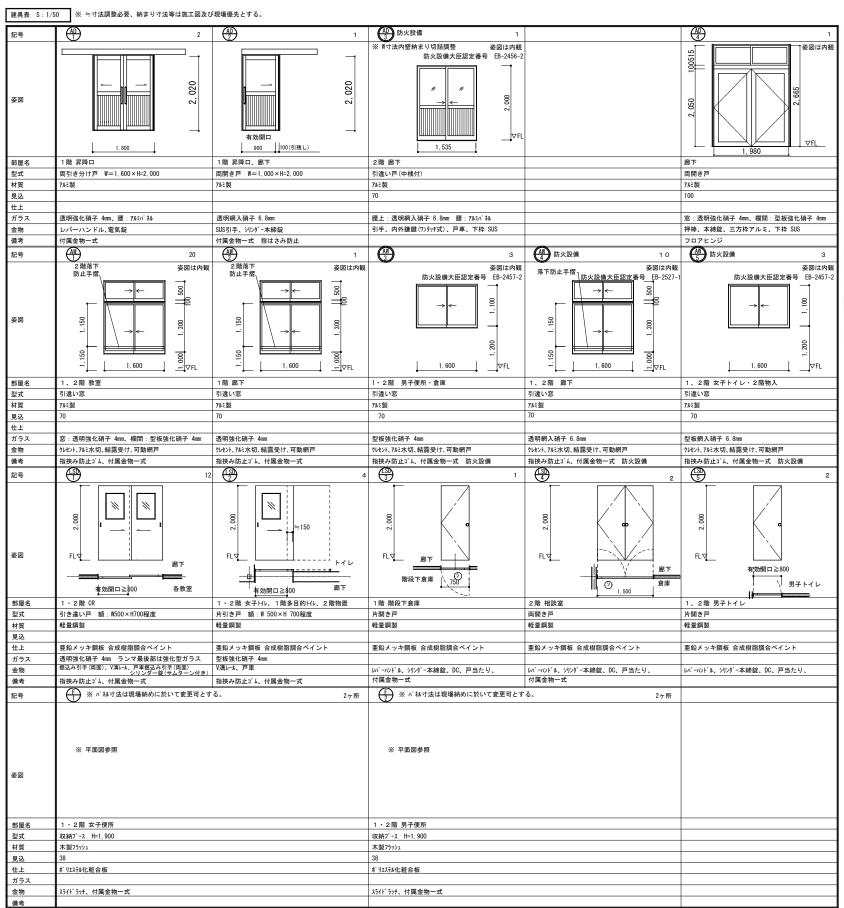






防火上主要な間仕切壁の貫通部は、昭和48年度建設省告示2565号 及び平成12年度建設省告示1376号に準じた構造とする。

	横浜市教育委員会						L	仏向小学校仮設教室設置その他工事							事			
年月日	令和2年3月	縮尺	S=1/100 (A3:1/200)		面名	称	Ι	断面图	3									
	設施		ř		施	設	番	号	棟番	号	完年	成度	図種	面额	Ø	面枚	数	図面番号
飯畑設計 一級建築士登錄 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広							I	Ш										A - 1 0



. 1						
	资 团	AW 1 (F - 443) C-C': Z-MAN-MF ABG C-C': DEF 2.9 T30 TERM TANNAC) 1-94 730 TERM TANNAC) W2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	读	Ø	(AD) x 1
	名称	ランマ付引達イ&(C'nalT-9イト)	A 2 3.520 1.625 1.800 500 3849 \$1.00.00	名	Fk	ランマ 敬 枝り、引キ分ケウ 2車
П	使用ヶ所	C: 図表: 音楽、音楽、侵工、 C': 規稿覧(Z+析)	B I 3.270 1.600 1.850 550 松林雀科	使用		星階口
П	材料仕上	アルミ 特別込 70	C(C) 7(2) 3,270 1,600 1,800 500	1414		アルミ 特別込 100
H	研 子	日本による	0 3 3.210 1.570 1.850 550 准括子44七億升美計	頓	7	7. 6.8 PW
H	付属金物	クレセント,額採用アングル、二重皿板	E 1 3.320 1.625 1.850 550 444.71/11-4	付属:	神	シリンダー 錬 錠, ミカアルミ領級、下戸車, 提込引手
l [他一式	F 2 2,250 1.090 1.800 500 多目的ホールのの			他-式
	资 团	AW A X ! B X 2 23 747840 732	G 6 3.270 1.600 1.750 450 2.3 % # F AW 7 X 1 8 8 7	炎	8	AD A X 12 B X 2 C X 1 (F-152) 88 88 88 88 88 88 88 88 88 88 88 88 88
lt	名称	引達 1 鼠 2 组	引星18付款股沙京 3連	名	fi l	ランマ柚付引建イト4連
ΙÌ	使用ヶ所	A: 脳具研修室 B:倉庫, 2階廠下	XB-7*	使用。		A: A操着通教室 B: B提着通教室 C: 特殊71/11/-4
ıt	材料仕上	7ル3 特別込 70	7 ル 1	£184£		アルミ 19月込 70
Ιİ	班 子	日本による	7 6.8 PW	領		7.4.º(強化)ト-×イ,ランマーア4º(強化)スリ
ΙÌ	付属金物	クレセント・頻段用アングル・二重皿板	全 左	付属		クレセント・頻級用アングル、二重四板
Ιİ		他一式				他一式

※ 延焼ラインにかかる本館建具は防火設備に交換する(別途工事)

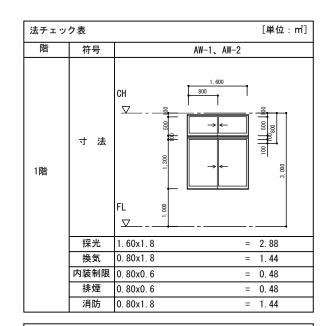
	横浜市教育委員会						1	仏向小学校仮設教室設置その他工事											
年月日	令和2年3月	縮尺	S=1/50 (A3:1/100)	×	面	名彩	ħ	建	具表	ŧ									
	設計者				施	120	1	号		楝	号	完年	成度	図面種類	Ø	面材	数	図面番号	
一級3	飯畑設計 -級建築士登録 第212323号 飯畑明広				Τ	П	П	П	П			П				Г	П	A - 1 1	
	-		-															+***	

LVS	Sの検討-1							[単位:㎡]
階	室名	床面積		必要面積	有効面積 ※()内は採	光補正係数を示す	判定	
			採光	65. 25 /5= 13. 05	AW-1x3x (3.00)	=25. 92	0K	
1	普通教室 1	65. 25	換気	65. 25 /20= 3. 26	AW-1x3	= 4.32	OK	
			内装	65.25 / 50 = 1.30	AW-1x3	= 1.44	OK	
			採光	65.25 / 5 = 13.05	AW-1x3x (3.00)	=25. 92	0K	
	普通教室 2	65. 25	換気	65.25 / 20 = 3.26	AW-1x3	= 4.32	0K	
L			内装	65.25 / 50 = 1.30	AW-1x3	= 1.44	OK	
			採光	65. 61 /5= 13. 12	AW-1x3x (3.00)	=25. 92	OK	
	普通教室 3	65. 61	換気	65. 61 /20= 3. 28	AW-1x3	= 4.32	OK	
			内装	65.61 / 50 = 1.31	AW-1x3	= 1.44	OK	
			採光	65. 25 \sqrt{5} = 13. 05	AW-1x3x (3.00)	=25. 92	OK	
2	普通教室 4	65. 25	換気	65. 25 /20= 3. 26	AW-1x3	= 4.32	OK	
-			内装	65. 25 \sqrt{50} = 1. 30	AW-1x3	= 1.44	OK	
	*******	05.05	採光	65. 25 /5= 13. 05	AW-1x3x (3.00)	=25. 92	OK OK	
	普通教室 5	65. 25	換気	65. 25 /20= 3. 26	AW-1x3	= 4.32	OK OK	
-			内装	65. 25 /50= 1. 30	AW-1x3	= 1.44	OK OK	
	******	05 04	採光	65. 61 /5= 13. 12	AW-1x3x (3.00)	=25. 92	OK	
	普通教室 6	65. 61	換気	65. 61 /20= 3. 28	AW-1x3	= 4.32	OK OK	
ŀ			内装	65. 61 /50= 1. 31 26. 1 /5= 5. 22	AW-1x3	= 1.44	OK OK	
	+0 =火 中	06 10	採光	26.1 /5= 5.22 26.1 /20= 1.31	AW-1x2x (3.00)	=17. 28	OK OK	
	相談室	26. 10	換気 内装	26. 1 / 20 = 1. 31 26. 1 / 50 = 0. 53	AW-1x2 AW-1x2	= 2.88 = 0.96	OK OK	

消防法上の無窓階の検討													
階数	床面積	必要開口面積	有効面積	判定									
1	347. 08	347.08/30=11.56	AW-1x9 =12.96	OK									
2	347. 08	347. 08/30=11. 56	AW-1x9 =12.96	OK									

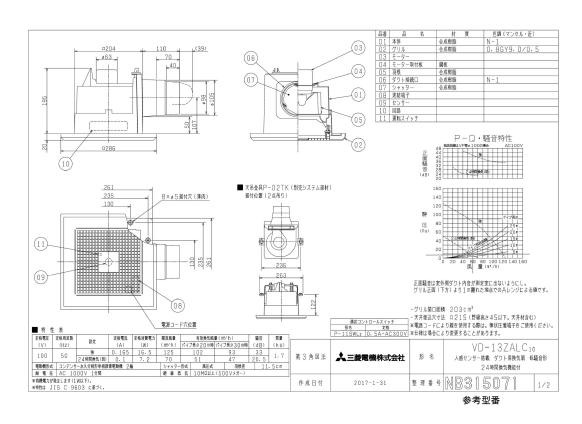
換気量計算(換気設備は、令129条の2の6第2項に適合する)

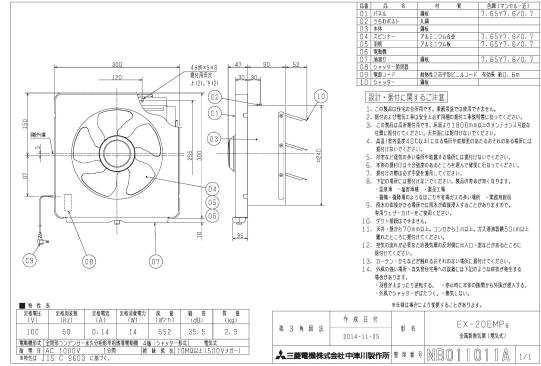
階	室名	床面積m2	天井高m	気積 m3	排気機による 排気量 m3/H	換気回数	備考
1	普通教室 1	65. 25	3. 00	195. 75	552. 00	2. 82	三菱電機 EX-20EMP6
	普通教室 2	65. 25	3.00	195. 75	552. 00	2. 82	三菱電機 EX-20EMP6
	普通教室3	65. 61	3.00	195. 75	552. 00	2. 82	三菱電機 EX-20EMP6
	男子トイレ	12. 20	2. 60	31. 72	60	1. 89	三菱電機 VD-13ZALC10
	女子トイレ	11. 84	2. 60	30. 78	60	1. 94	三菱電機 VD-13ZALC10
	みんなのトイレ	5. 61	2. 60	14. 58	60	4. 12	三菱電機 VD-13ZALC10
2	普通教室 4	65. 25	3. 00	195. 75	552. 00	2. 82	三菱電機 EX-20EMP6
	普通教室 5	65. 25	3. 00	195. 75	552. 00	2. 82	三菱電機 EX-20EMP6
	普通教室6	65. 61	3.00	195. 75	552. 00	2. 82	三菱電機 EX-20EMP6
	相談室	26. 46	3. 00	67. 38	552. 00	8. 19	三菱電機 EX-20EMP6
	男子トイレ	12. 20	2. 60	31. 72	60	1. 89	三菱電機 VD-13ZALC10
	女子トイレ	11. 84	2. 60	30. 78	60	1. 95	三菱電機 VD-13ZALC10





2階相談室: 6.45/2.66 x 6-1.4=13.15 → 3.0 2階普通教室: 72.3/2.66 x 6-1.4=161.68 → 3.0 1階普通教室: 72.3/6.56 x 6-1.4=64.72 → 3.0

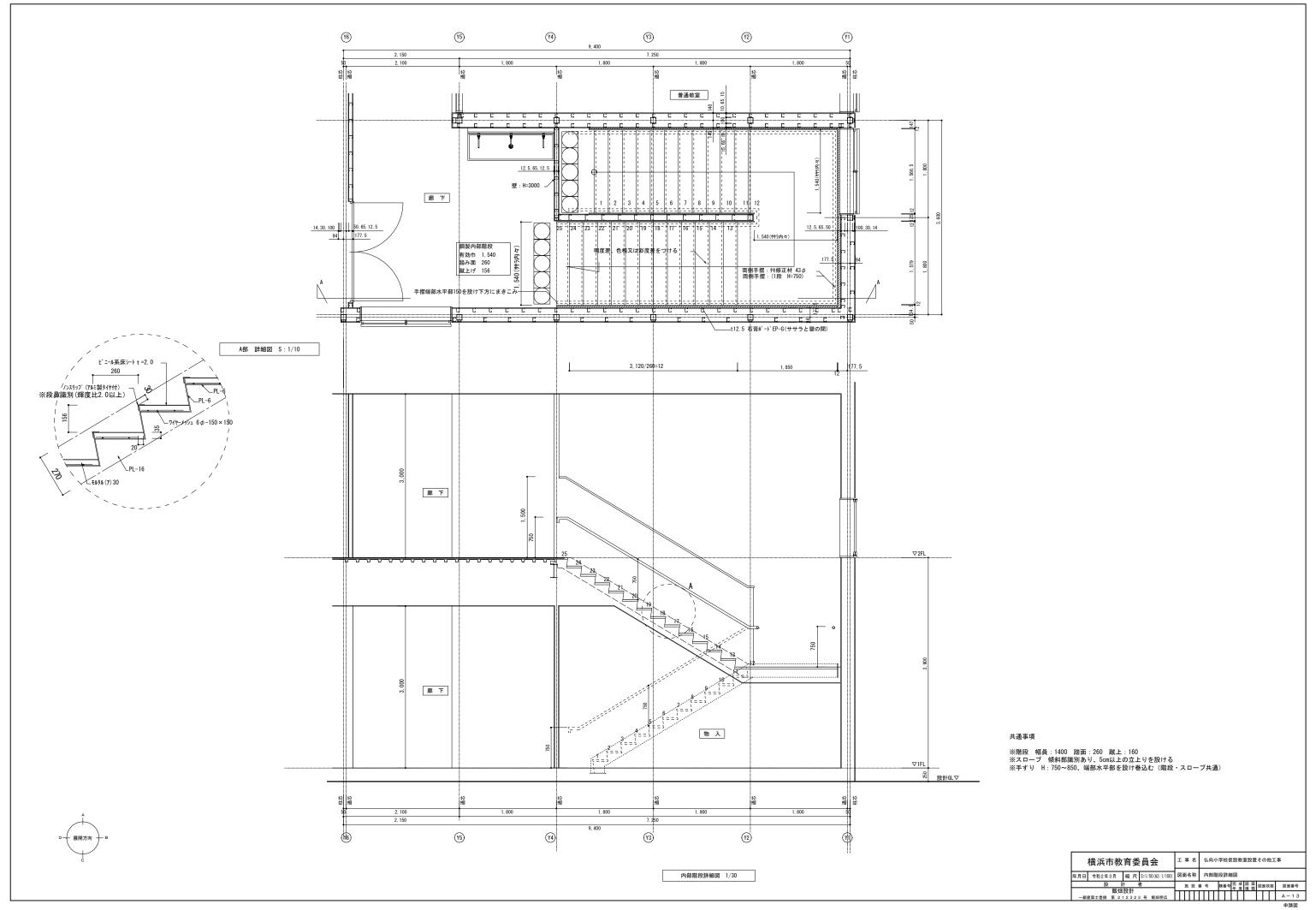


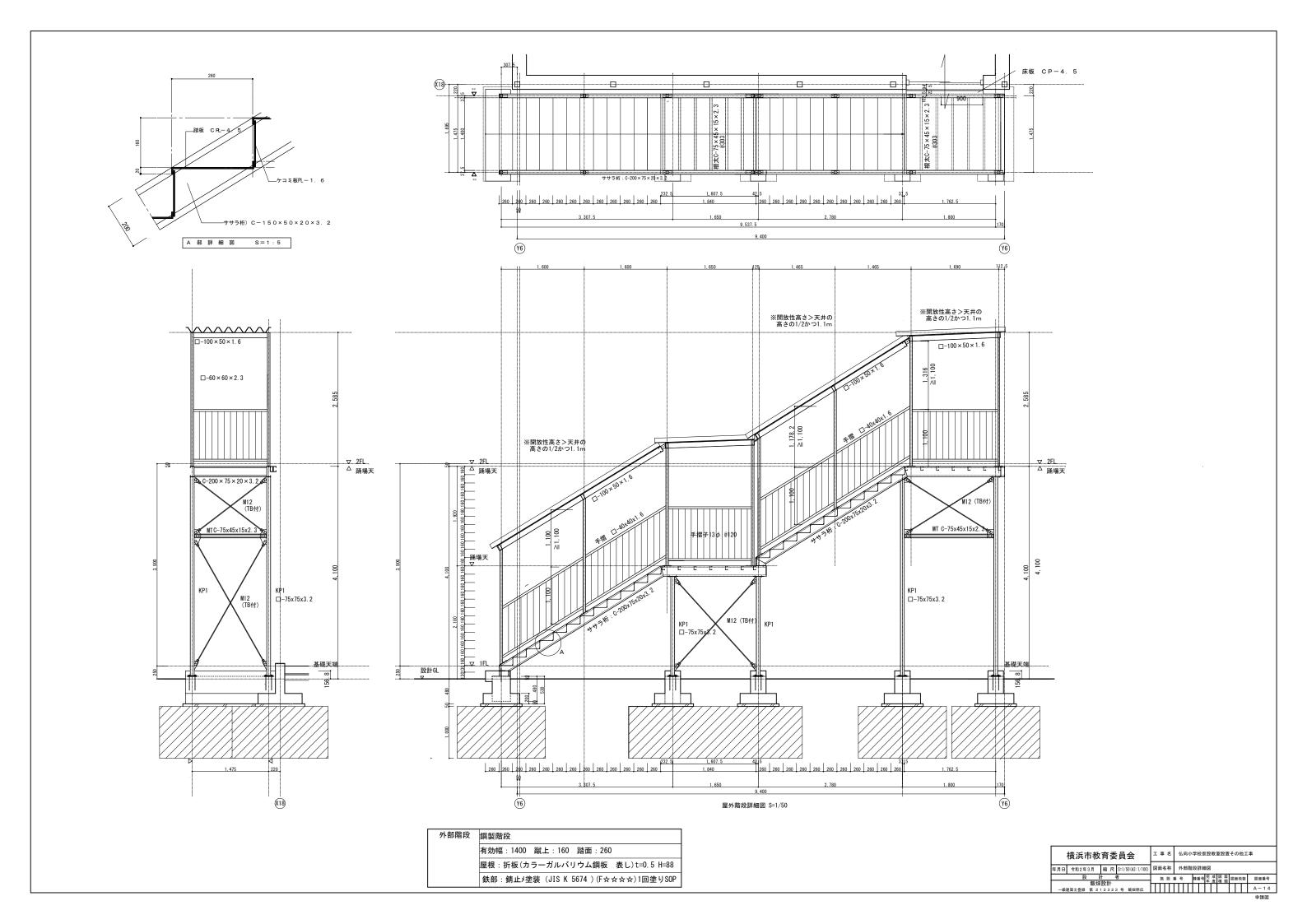


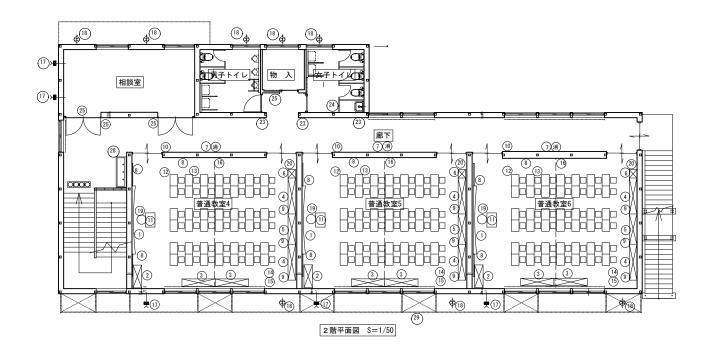
注記 法32条(電気設備)について適合。 法37条(建築材料)について適合。

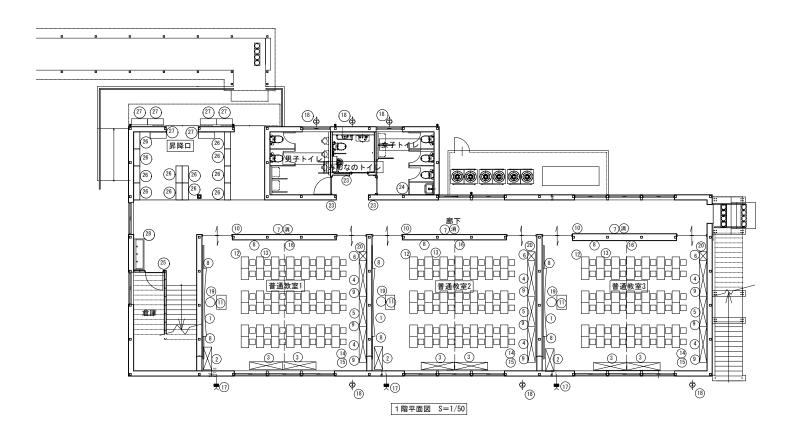
事 名 仏向小学校仮設教室設置その他工事 横浜市教育委員会 年月日 令和2年3月 縮尺 NON SCALE 図面名称 法規検討図 設計 施設番号 棟番号 定成図面図面枚数図面番号

参考型番









	普通教室(1CRあた	り) 備品リ	₹ト(リー ス)			
号	備品	W	D	Н	数量	備考
(1)	曲面黒板	3, 600	1, 200		1	G-630
(2)	教師用戸棚	1, 200	450	2, 000	1	G-410
(3)	観察台	1, 760	400	740	2	G-480
4	児童用ロッカー	1, 900	400 1,	350	2	G-510A
(5)	児童用ロッカー	1, 525	1,350 400		1	G-510B
6	掃除用具入	450	400 1, 70	0 1		G-520
7	可動フック 40人:	分			1	
8	掲示板	1, 200	900		3	
9	掲示板	1,800	900 3			
(10)	室名札	1, 525	400 1,700		1	I-204A
(11)	教卓	750	500 900		1	
(12)	机				40	
(13)	椅子				40	
(14)	カーテンレール				5	
(15)	カーテン(防炎)				5	
(16)	更衣カーテン(レール共)				1	
(17)	給気口				1	
(18)	換気扇				1	
(19)	教師用丸椅子				1	
(20)	チリ箱				1	

	相談室	備品リスト(リース)					
番号		備品	W	D	Н	数量	備考
25	室名札					2	

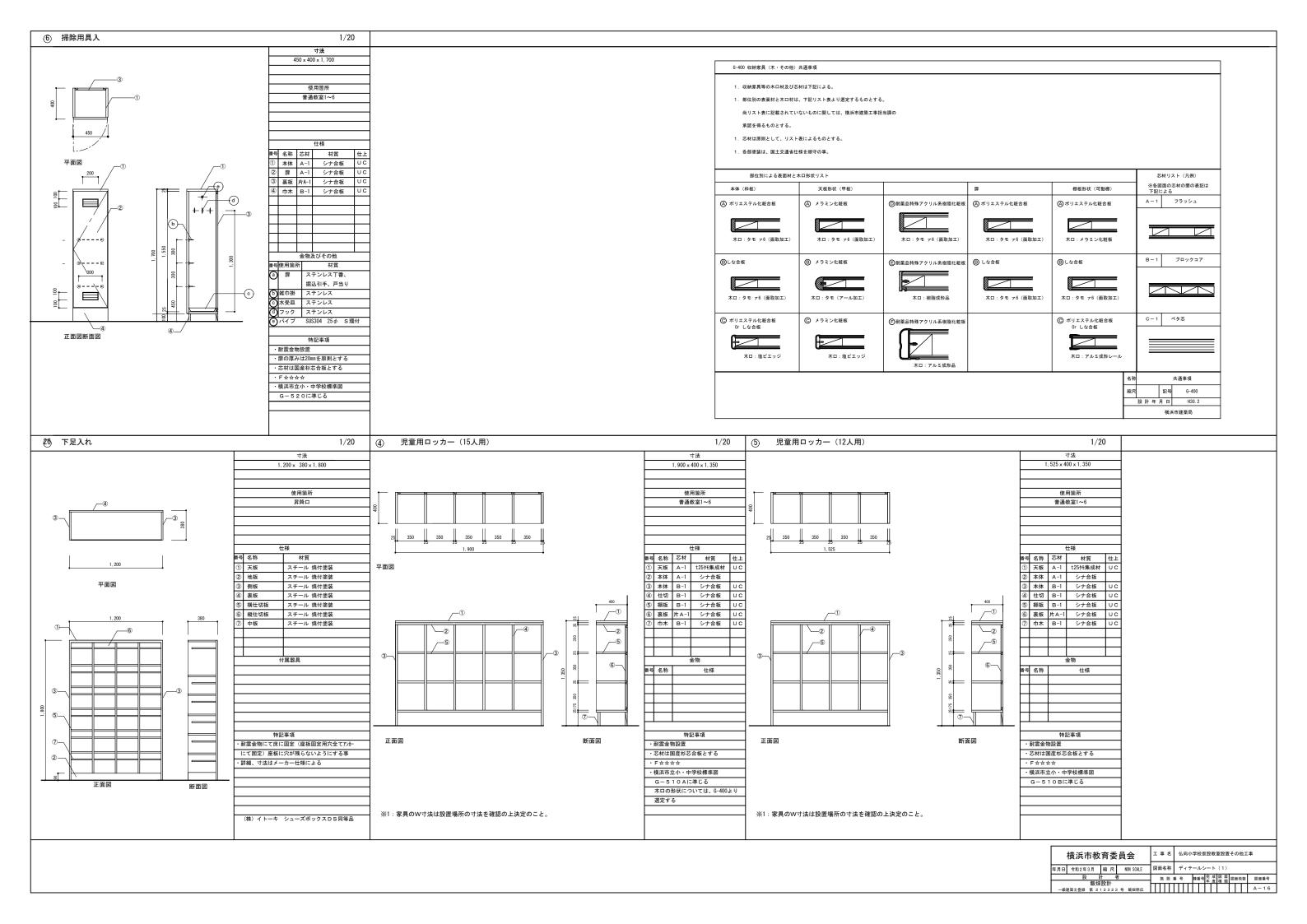
	男子トイレ・女子トイレ・多目	目的トイレ	備品リスト(リース)		
番号	備品	W	D	Н	数量	備考
23	ピクトサイン				5	
24	掃除用具入れサイン				2	

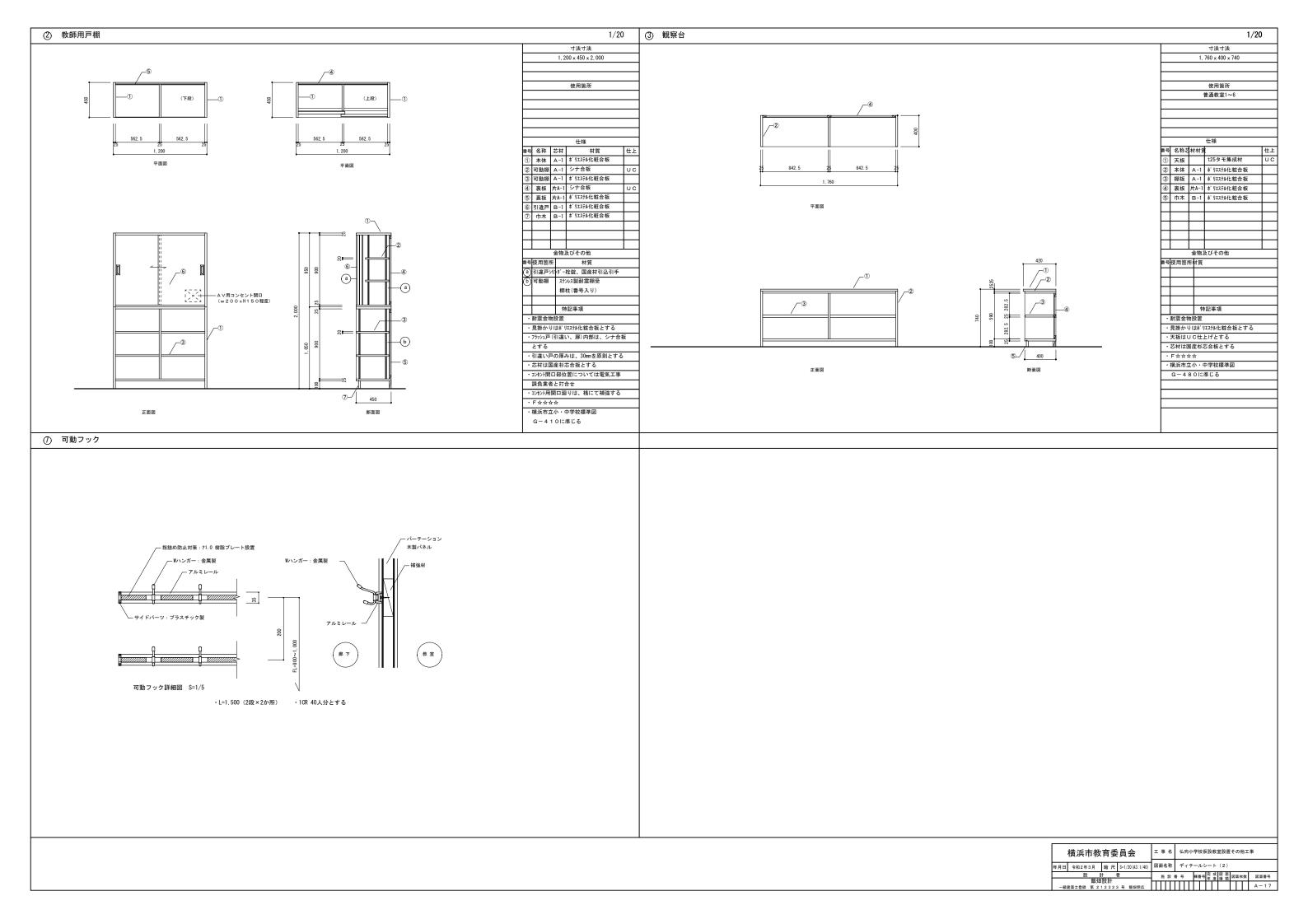
	倉庫・物入 備品リスト(リース)					
番号	備品	W	D	Н	数量	備考
25	室名札				3	

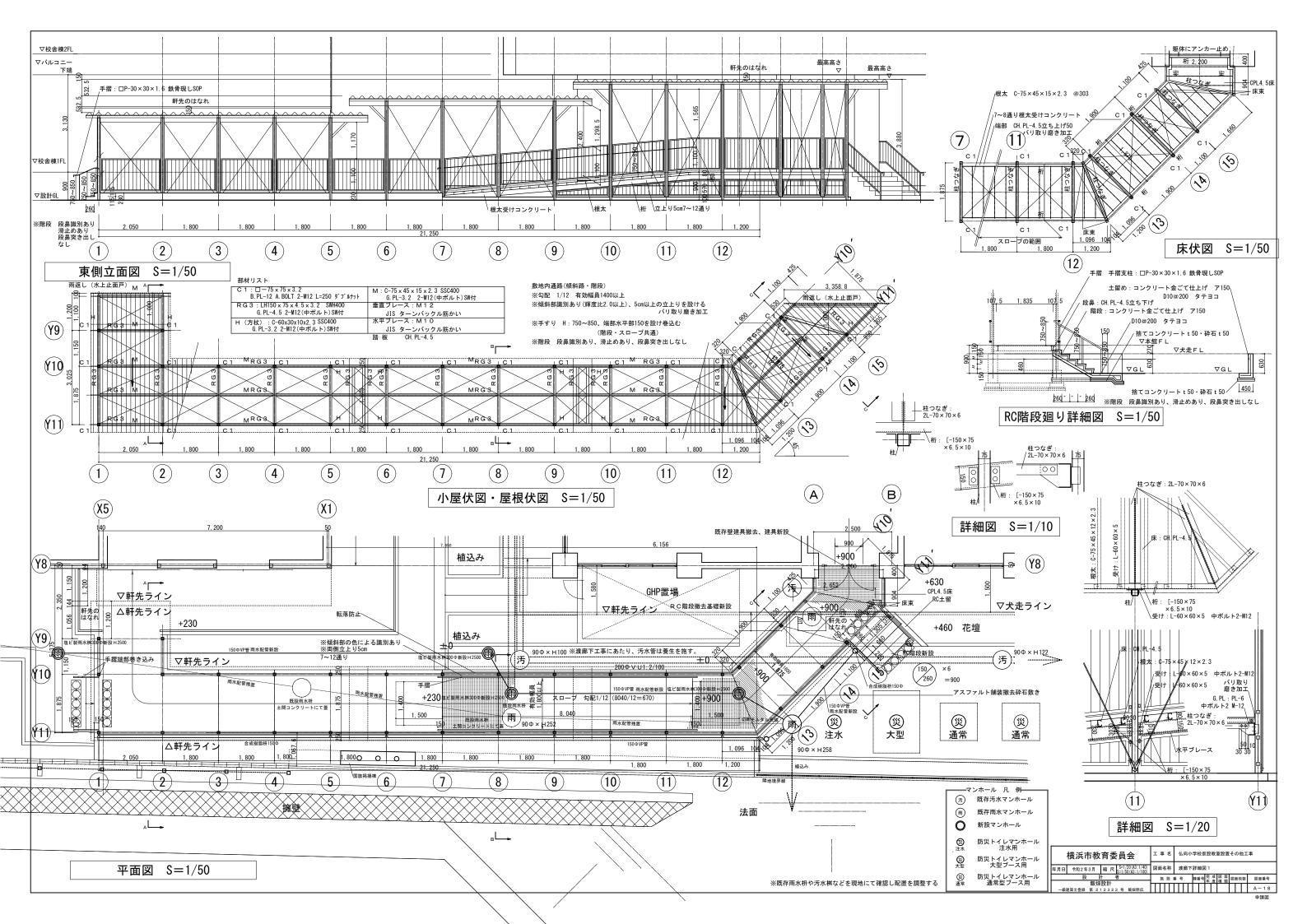
	昇降口 備品リスト(リース)					
番号	備品	W	D	Н	数量	備考
26	下足入	1, 200	400	1, 8003	12	イトーキ シューズボックスDS同等品
(27)	傘立て				6	
28	全槽シンク				2	W2400

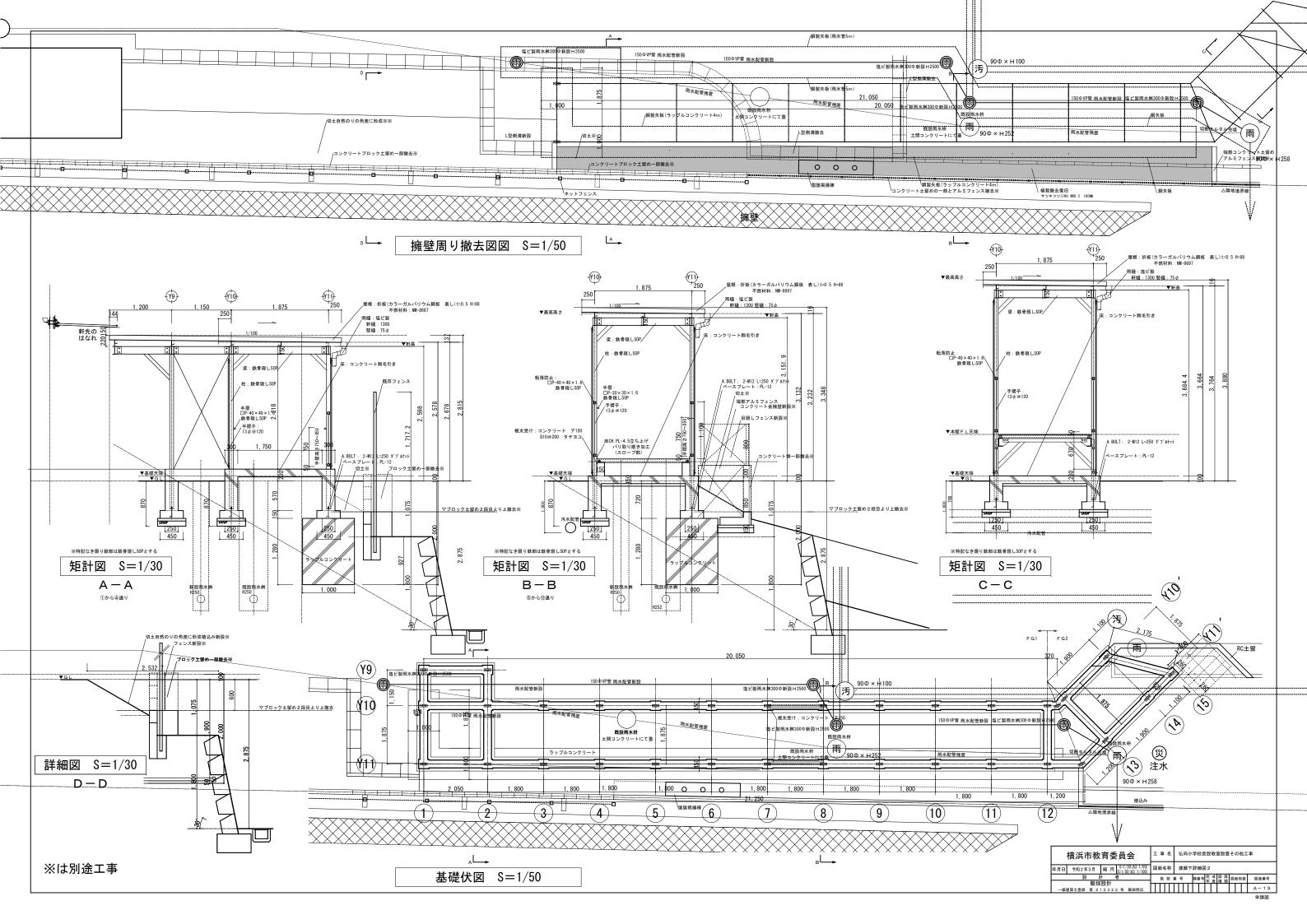
	外部 備品リスト(リース)					
番号	備品	W	D	Н	数量	備考
29	防球ネット					必要充分な範囲

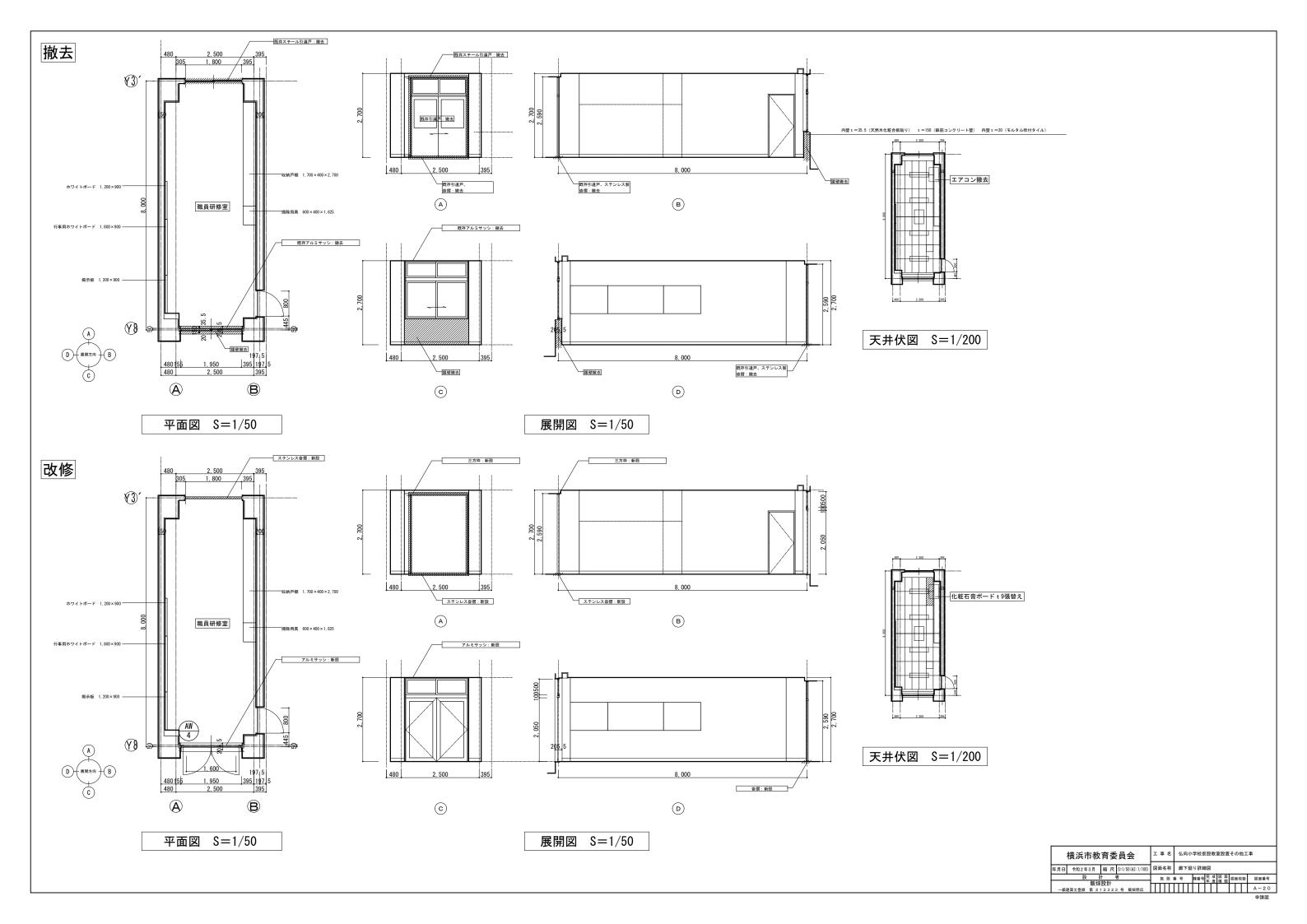
横浜市教育委員会	エ 事 名 仏向小学校仮設教室設置その他工事
年月日 令和2年3月 縮 尺 S=1/50(A3:1/100)	図面名称 リース備品図・備品リスト
設 計 者 飯畑設計	施設番号 棒番号完成図面 図面枚数 図面番号
	A-15

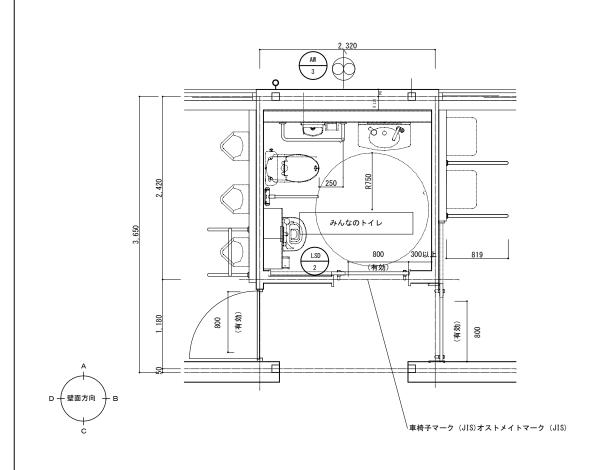


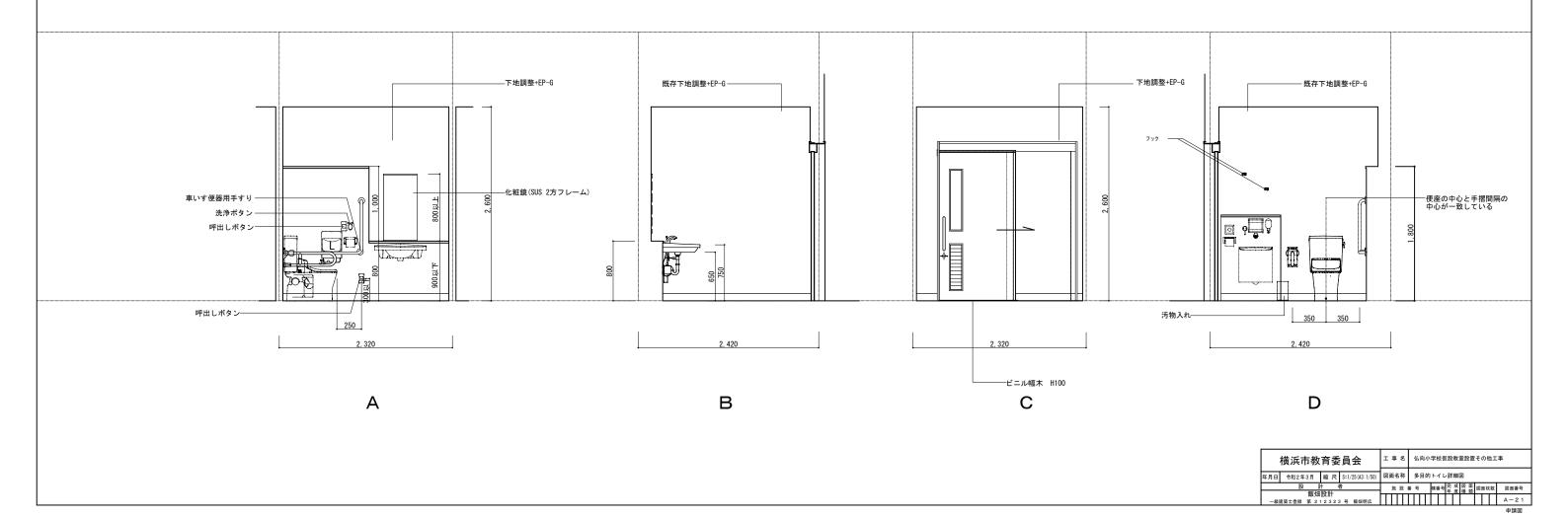


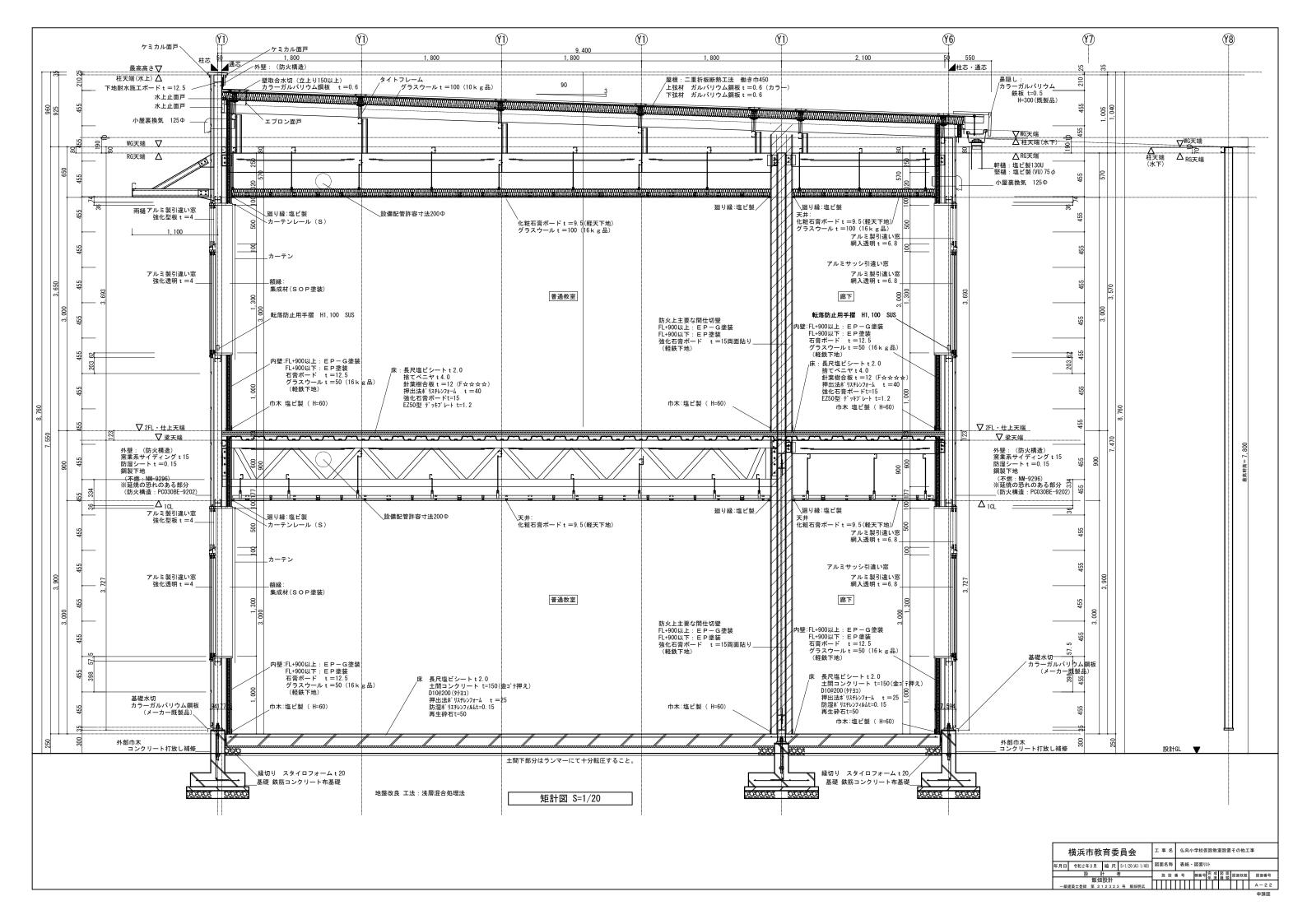


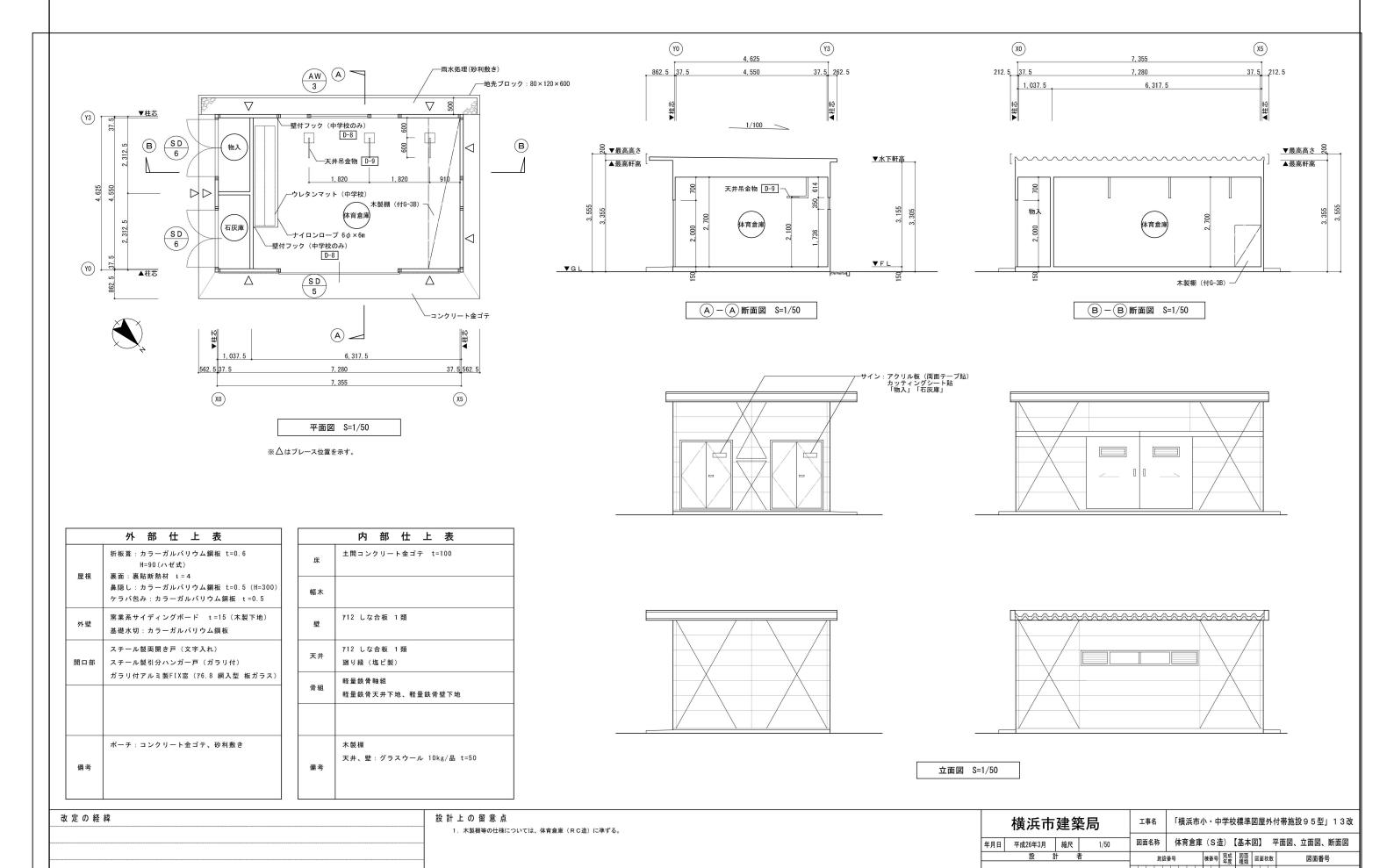




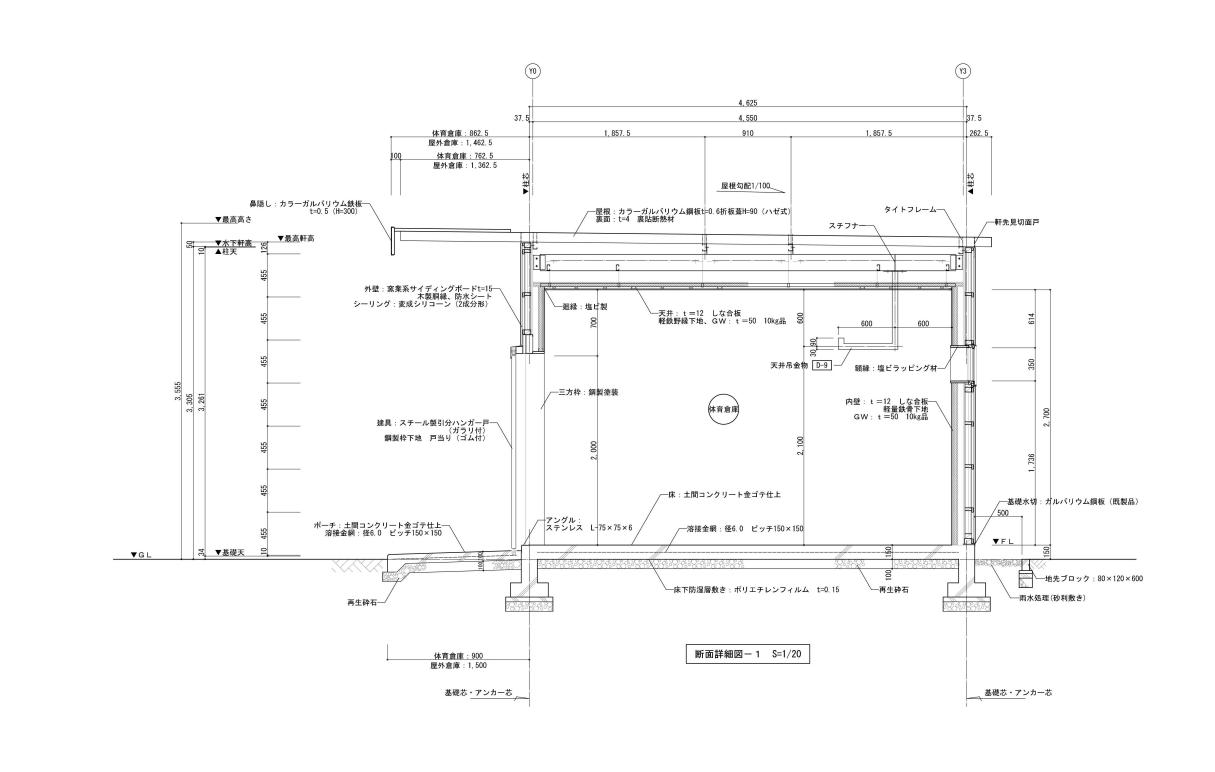






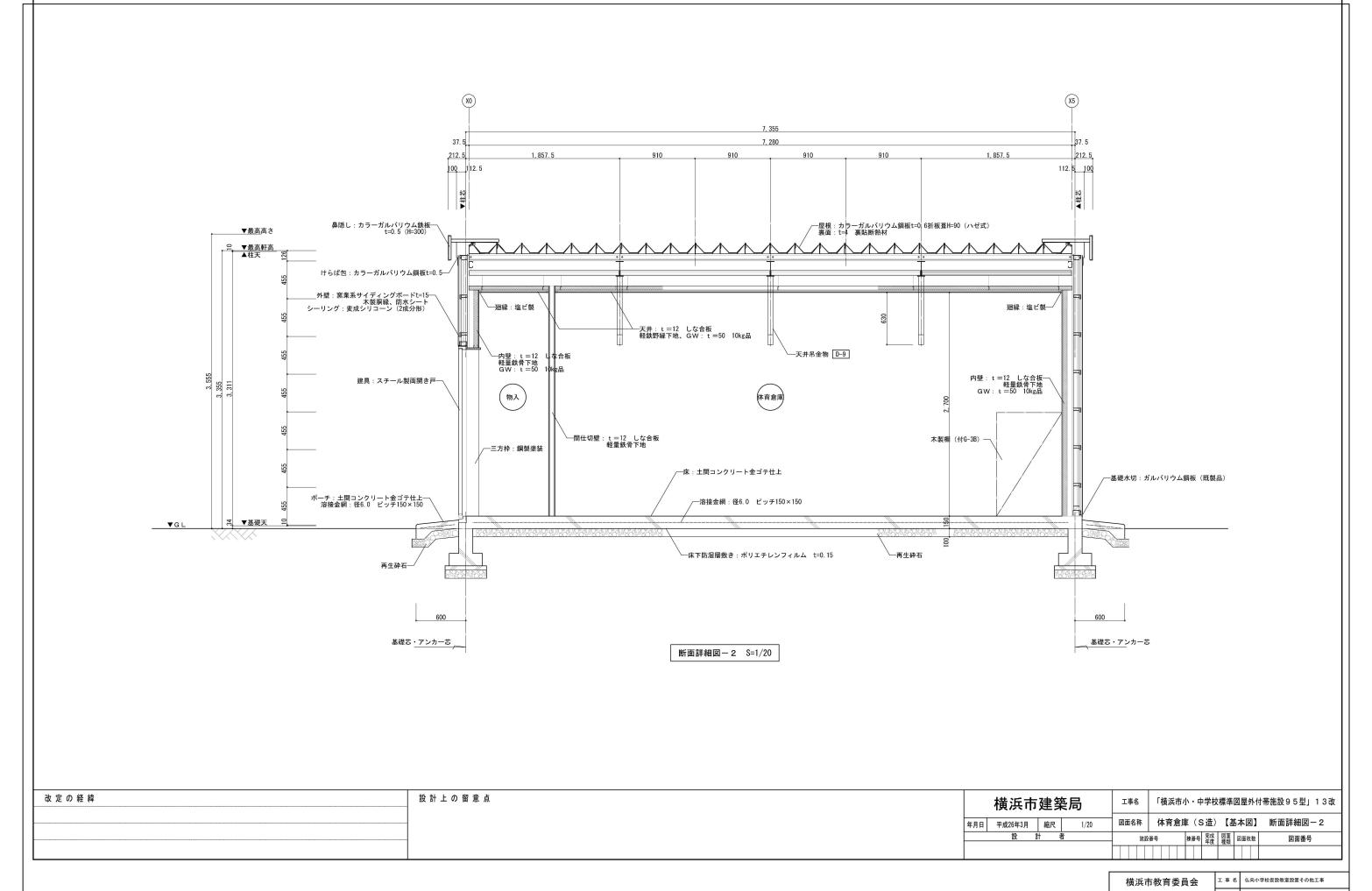


		横浜市教	育委	員会	I	事	名		仏向/	学	校仮	設	教:	室部	置	そ(の他	I	*
年	月日	令和2年3月	縮尺	S=1/50 (A3:1/100)	図	面名	称		体育』	庫	詳級	Ø	1						
F		設需	ener	ř		施	設	番	号	楝	番号	完年	成度	図種	面類	Ø	面枚数	攻	図面番号
	一級	PM171-	政計 12323	3号 飯畑明広	П	П	Τ	П	П		П				П	П		T	A-23



改定の経緯	設計上の留意点	横浜市建築局	工事名	「横浜市小・中学校標準図屋外付帯施設95型」13改
		年月日 平成26年3月 縮尺 1/20	図面名称	体育倉庫(S造)【基本図】 断面詳細図-1
		設計 者	施設	R番号 棟番号 完成 図面 図面枚数 図面番号

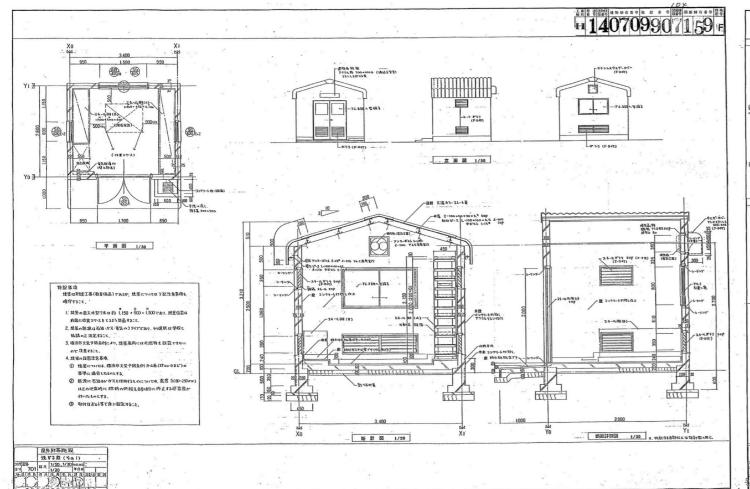
横浜市教育委員会	エ 事 名 仏向小学校仮設教室設置その他工事
年月日 令和2年3月 縮 尺 S=1/20(A3:1/40)	図面名称 体育倉庫詳細図 2
設計者 飯畑設計	施設番号 棟番号完成図面図面枚数 図面番号
	A-24

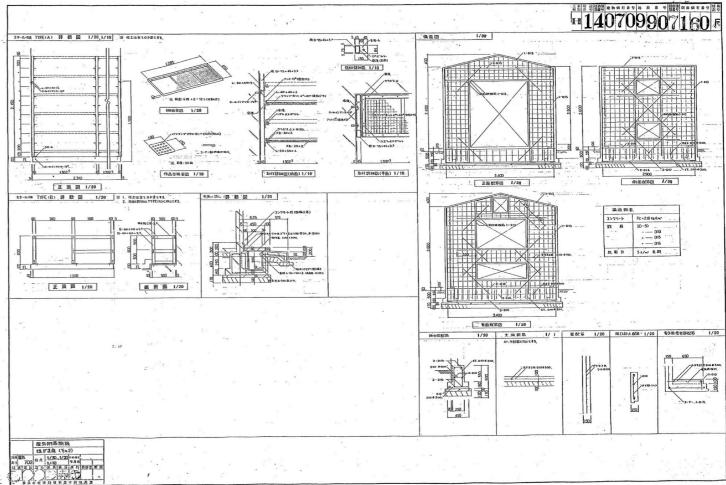


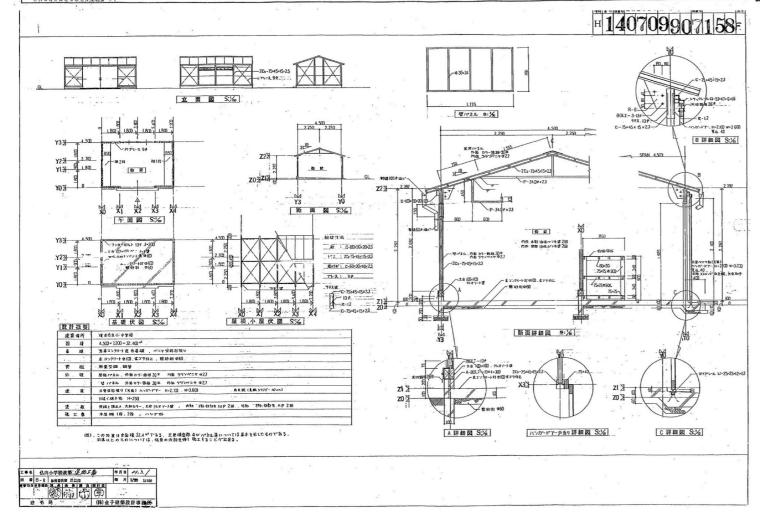
 (現決 I) お 日 女 只 公

 年月日 令和2年3月 縮尺 S=1/50 (A3:1/40) 図面名称 体育倉庫詳細図3

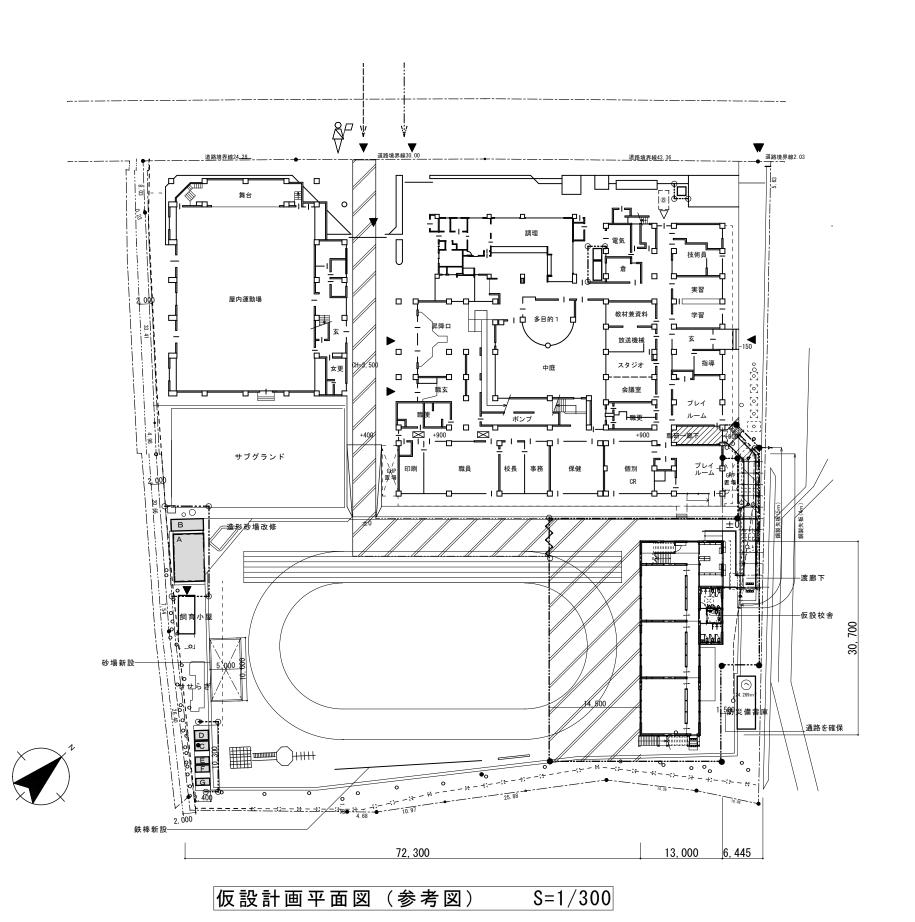
 設計者
 施 総数 等 号
 推番号 定域 図面 図面技数 図面番号 年度 接 額 図面技数 図面番号 年度 接 額 図面技数 図面番号 申請図







					*	名		仏向	小	学校低	反設	教]	室設置	(-	の他	I	*
年月日	設計者			Ø	面名	称	l	既存	焼	き窯順	į.	体i	育倉庫	詳	#2	(参考図)
				Г	施	設	番	뮥		棟番号	完年	成度	図面類	図	面枚	数	図面番号
-級	飯畑設計 一級建築士登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広				П		Γ	П		П				П	П		A-26

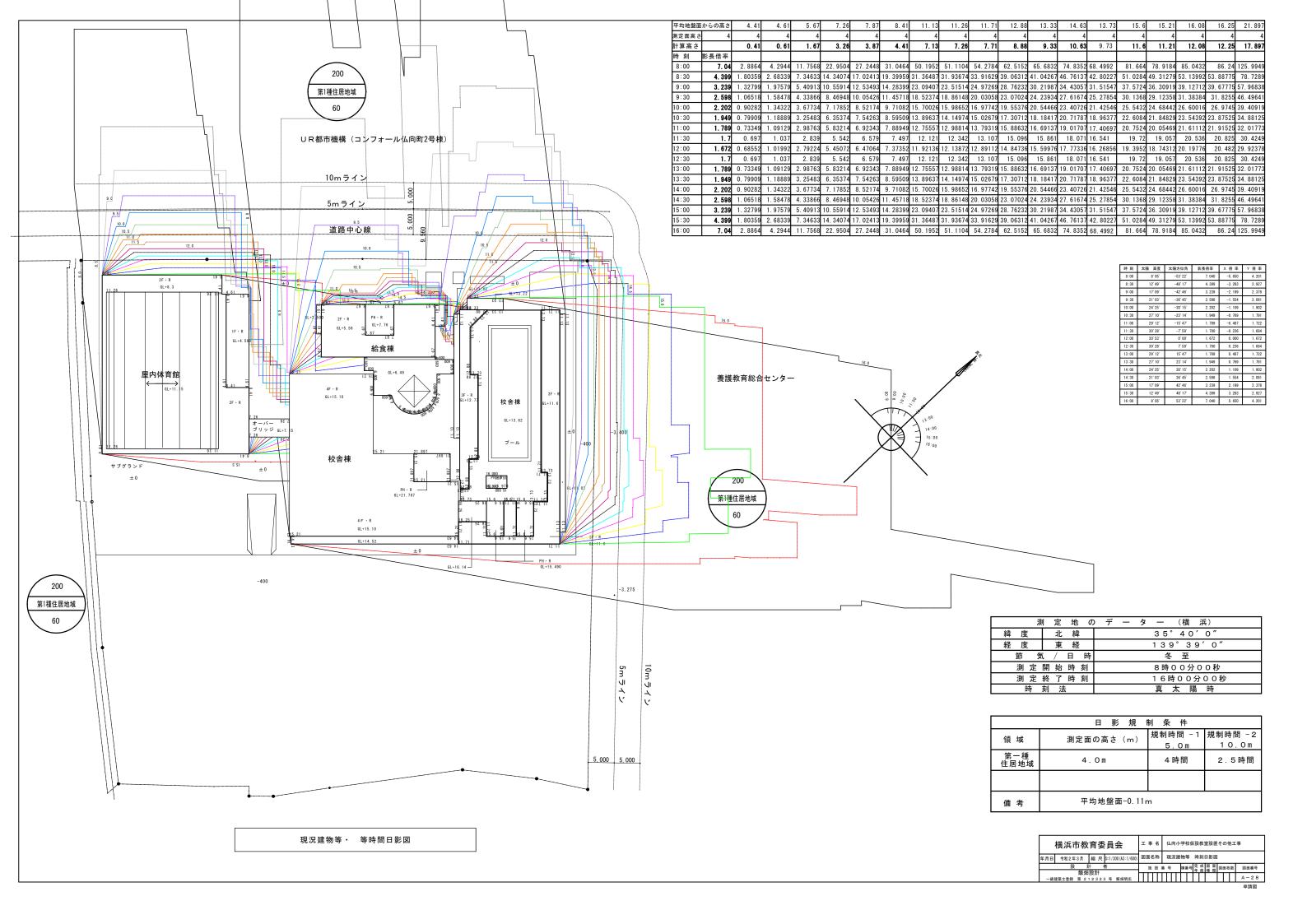


	(仮設) 凡 例
[-77-]	仮設敷鉄板(厚22)
	不陸調整共 960m2
• ··· •	外部仮囲い 170m
	(成形鋼板H-3.0m)
oo	ガードフェンス H1800
	60m
◇◇ ◇	シートゲート
	7300 × 4500
8.7	交通整理員
∀	
≺ ∈	工事車両等搬入経路
<	学校関係者通路

必要に応じて、学校・監督員の同意を得て 仮囲いの位置を変更し、工事を行うこと。

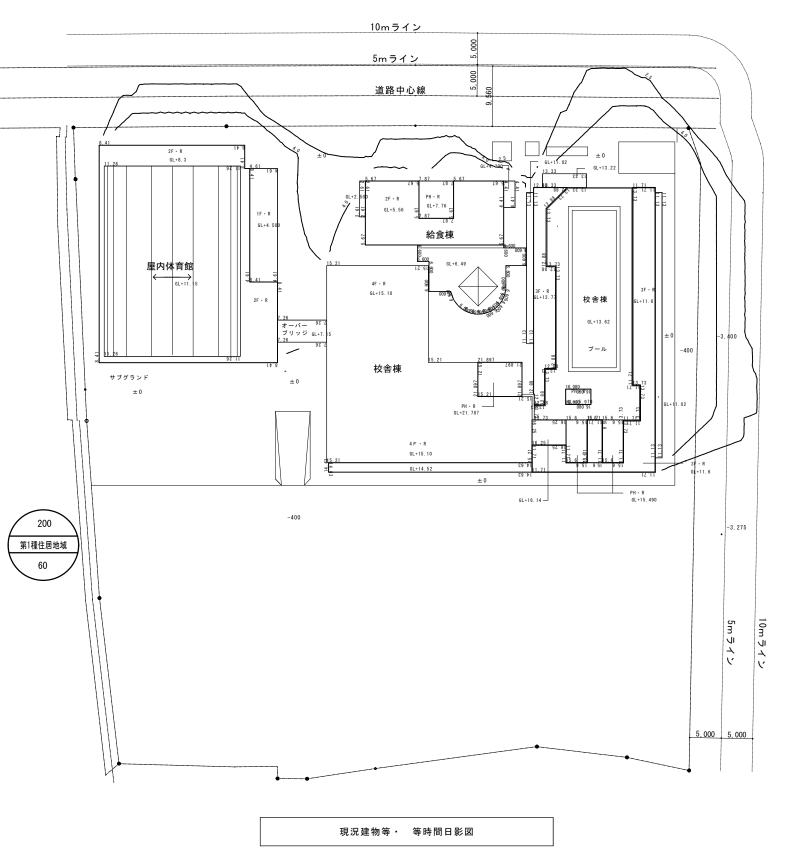
※校舎棟側の仮囲い位置は、原則通路を確保し、 ※資材及び工事車両の搬出搬入は児童の登下校の 時間を避けること。 仮設計画は学校・監督員の同意を得ること。

横浜市教育委員会					- 事	名		仏	向小	学校(双設	教]	室設置	₹0)他二	C#
年月日	年月日 令和2年3月 縮 尺 S=1/300(A3:1/600)					呂称	仮設計画平面図 (参考図)									
	設計者				施	設	番	뮥		棟番号	完年	成度	図面緑額	図面	枚数	図面番号
-級	飯畑設計 一級建築士登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広				T	П	Τ	П	T	П	ľ	ŕ		П	Т	A-27

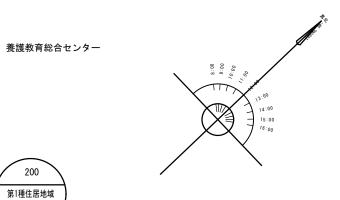




UR都市機構(コンフォール仏向町2号棟)



平均地盤面	からの高さ	4. 41	4. 61	5. 67	7. 26	7. 87	8. 41	11. 13	11. 26	11. 71	12. 88	13. 33	14. 63	13. 73	15. 6	15. 21	16.08	16. 25	21. 897
測定面高さ	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
計算高さ		0. 41	0. 61	1.67	3. 26	3. 87	4. 41	7. 13	7. 26	7. 71	8. 88	9. 33	10.63	9. 73	11.6	11. 21	12.08	12. 25	17. 897
時 刻	影長倍率																		
8:00	7.04	2. 8864	4. 2944	11. 7568	22. 9504	27. 2448	31.0464	50. 1952	51. 1104	54. 2784	62. 5152	65. 6832	74. 8352	68. 4992	81.664	78. 9184	85. 0432	86. 24	125. 9949
8:30	4. 399	1. 80359	2. 68339	7. 34633	14. 34074	17. 02413	19.39959	31. 36487	31. 93674	33. 91629	39.06312	41.04267	46. 76137	42. 80227	51. 0284	49. 31279	53. 13992	53.88775	78. 7289
9:00	3. 239	1. 32799	1. 97579	5. 40913	10. 55914	12. 53493	14. 28399	23. 09407	23. 51514	24. 97269	28. 76232	30. 21987	34. 43057	31. 51547	37. 5724	36. 30919	39. 12712	39.67775	57. 96838
9:30	2. 598	1. 06518	1. 58478	4. 33866	8. 46948	10.05426	11. 45718	18. 52374	18.86148	20. 03058	23. 07024	24. 23934	27. 61674	25. 27854	30. 1368	29. 12358	31. 38384	31.8255	46. 49641
10:00	2. 202	0. 90282	1. 34322	3. 67734	7. 17852	8. 52174	9. 71082	15. 70026	15. 98652	16. 97742	19.55376	20. 54466	23. 40726	21. 42546	25. 5432	24. 68442	26.60016	26. 9745	39. 40919
10:30	1. 949	0. 79909	1. 18889	3. 25483	6. 35374	7. 54263	8. 59509	13.89637	14. 14974	15. 02679	17. 30712	18. 18417	20. 71787	18. 96377	22. 6084	21.84829	23. 54392	23.87525	34. 88125
11:00	1. 789	0. 73349	1. 09129	2. 98763	5. 83214	6. 92343	7. 88949	12. 75557	12. 98814	13. 79319	15. 88632	16. 69137	19.01707	17. 40697	20. 7524	20. 05469	21.61112	21. 91525	32.01773
11:30	1.7	0. 697	1. 037	2. 839	5. 542	6. 579	7. 497	12. 121	12. 342	13. 107	15. 096	15. 861	18. 071	16. 541	19. 72	19.057	20. 536	20. 825	30. 4249
12:00	1.672	0. 68552	1.01992	2. 79224	5. 45072	6. 47064	7. 37352	11. 92136	12. 13872	12. 89112	14.84736	15. 59976	17. 77336	16. 26856	19. 3952	18. 74312	20. 19776	20. 482	29. 92378
12:30	1.7	0.697	1. 037	2. 839	5. 542	6. 579	7. 497	12. 121	12. 342	13. 107	15. 096	15. 861	18. 071	16. 541	19. 72	19. 057	20. 536	20. 825	30. 4249
13:00	1. 789	0. 73349	1.09129	2. 98763	5. 83214	6. 92343	7. 88949	12. 75557	12. 98814	13. 79319	15. 88632	16. 69137	19.01707	17. 40697	20. 7524	20. 05469	21.61112	21. 91525	32.01773
13:30	1.949	0. 79909	1. 18889	3. 25483	6. 35374	7. 54263	8. 59509	13.89637	14. 14974	15. 02679	17. 30712	18. 18417	20. 71787	18. 96377	22. 6084	21.84829	23. 54392	23.87525	34. 88125
14:00	2. 202	0. 90282	1. 34322	3. 67734	7. 17852	8. 52174	9. 71082	15. 70026	15. 98652	16. 97742	19.55376	20. 54466	23. 40726	21. 42546	25. 5432	24. 68442	26.60016	26. 9745	39. 40919
14:30	2. 598	1. 06518	1. 58478	4. 33866	8. 46948	10.05426	11. 45718	18. 52374	18.86148	20. 03058	23. 07024	24. 23934	27. 61674	25. 27854	30. 1368	29. 12358	31. 38384	31. 8255	46. 49641
15:00	3. 239	1. 32799	1. 97579	5. 40913	10. 55914	12. 53493	14. 28399	23. 09407	23. 51514	24. 97269	28. 76232	30. 21987	34. 43057	31. 51547	37. 5724	36. 30919	39. 12712	39. 67775	57. 96838
15:30	4. 399	1.80359	2. 68339	7. 34633	14. 34074	17. 02413	19. 39959	31. 36487	31. 93674	33.91629	39.06312	41.04267	46. 76137	42. 80227	51.0284	49.31279	53. 13992	53.88775	78. 7289
16:00	7.04	2. 8864	4. 2944	11. 7568	22. 9504	27. 2448	31.0464	50. 1952	51. 1104	54. 2784	62. 5152	65. 6832	74. 8352	68. 4992	81.664	78. 9184	85. 0432	86. 24	125. 9949

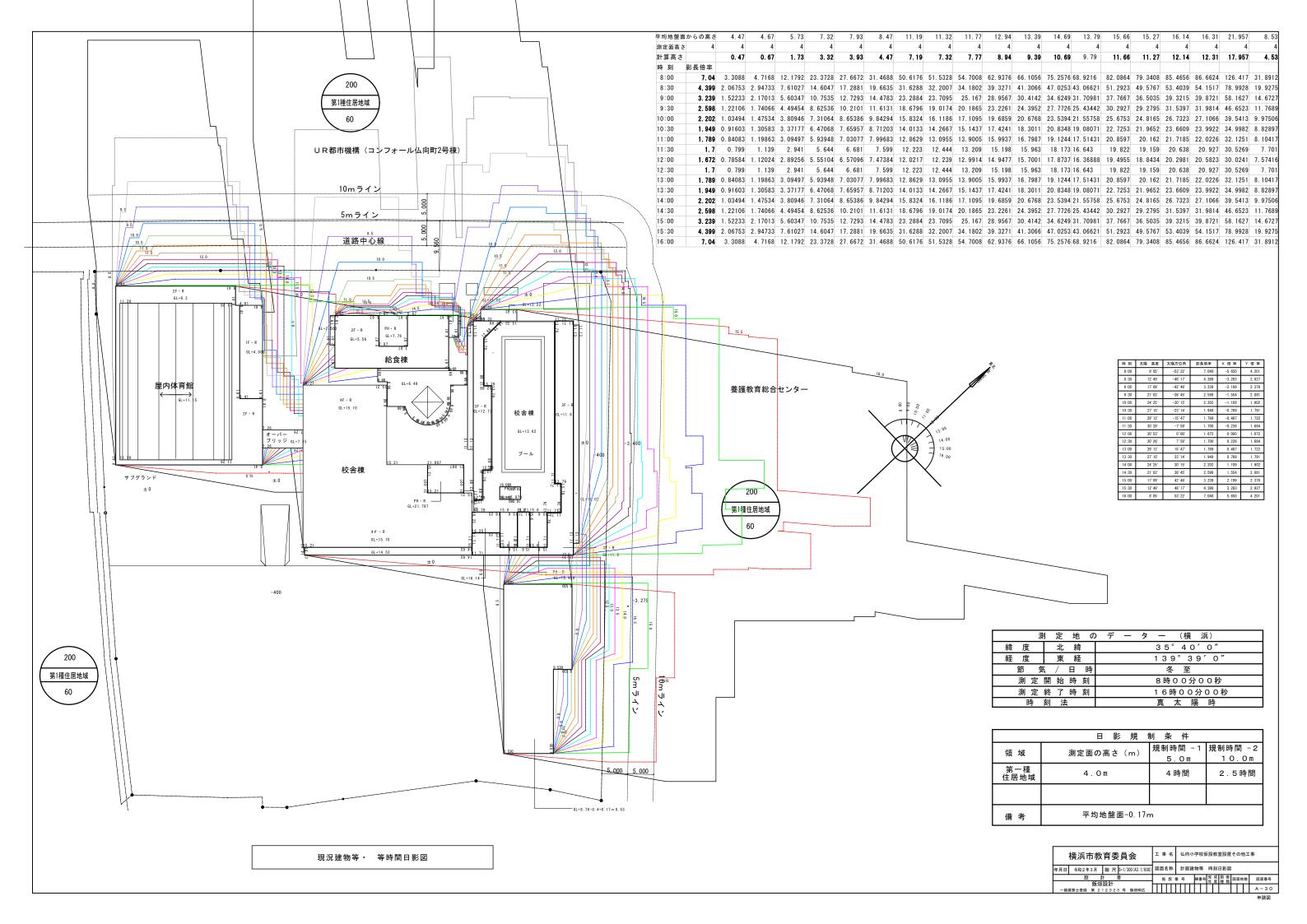


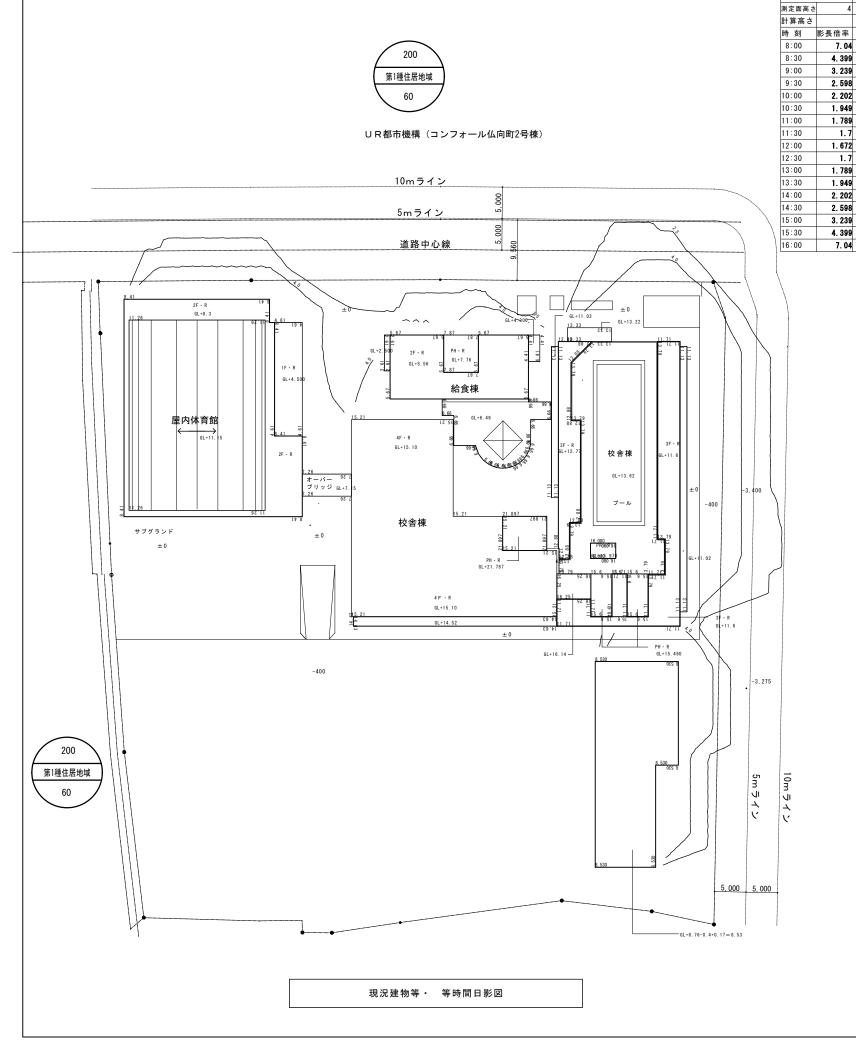
時刻	太陽 高度	太陽方位角	影長倍率	X倍率	Y倍率
8:00	8' 05'	-53' 22'	7. 040	-5. 650	4. 201
8:30	12' 49'	-48' 17'	4. 399	-3. 283	2. 927
9:00	17' 09'	-42' 46'	3. 239	-2. 199	2.378
9:30	21' 03'	-36" 45"	2. 598	-1.554	2.081
10:00	24' 25'	-30' 15'	2. 202	-1.109	1.902
10:30	27' 10'	-23' 14'	1. 949	-0. 769	1. 791
11:00	29' 12'	-15' 47'	1. 789	-0.487	1.722
11:30	30' 28'	-7' 59'	1. 700	-0. 236	1.684
12:00	30° 53'	0.00.	1. 672	0.000	1.672
12:30	30° 28'	7' 59'	1. 700	0. 236	1.684
13:00	29' 12'	15' 47'	1. 789	0.487	1.722
13:30	27' 10'	23' 14'	1. 949	0.769	1. 791
14:00	24' 25'	30' 15'	2. 202	1.109	1.902
14:30	21' 03'	36' 45'	2. 598	1.554	2.081
15:00	17' 09'	42' 46'	3. 239	2. 199	2. 378
15:30	12' 49'	48' 17'	4. 399	3. 283	2. 927
16:00	8' 05'	53' 22'	7. 040	5. 650	4. 201

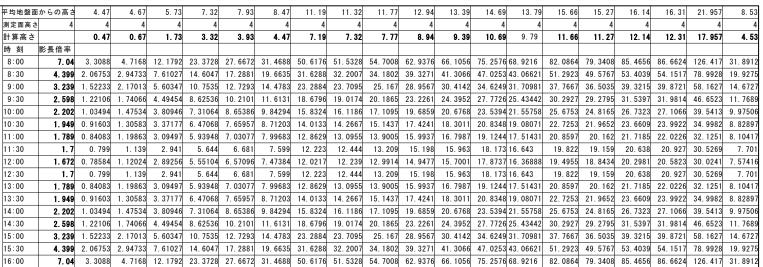
測 定 地	の デ ー タ ー (横 浜)
緯 度 北 緯	35° 40′ 0″
経 度 東 経	139°39′0″
節 気 / 日	時 冬 至
測定開始時刻	8時00分00秒
測定終了時刻	1 6時00分00秒
時 刻 法	真 太 陽 時

	日影規	制条件			
領域	測定面の高さ(m)	規制時間 - 1 5.0m	規制時間 - 2 1 O.Om		
第一種 住居地域	4.Om	4 時間	2.5時間		
備考	平均地盤面-0.11m				

横浜市教育委員会	エ 事 名 仏向小学校仮設教室設置その他工事
年月日 令和2年3月 縮 尺 S=1/300(A3:1/600)	図面名称 現況建物等・ 等時間日影図
設 計 者 飯畑設計	施設番号 棟番号 完成 図面 図面枚数 図面番号
即X2年五日 一級建築士登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広	A-29

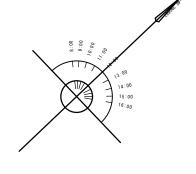






養護教育総合センター

200 第1種住居地域



時刻	太陽 高度	太陽方位角	影長倍率	X倍率	Y倍率
8:00	8' 05'	-53' 22'	7. 040	-5. 650	4. 201
8:30	12' 49'	-48' 17'	4. 399	-3. 283	2. 927
9:00	17' 09'	-42' 46'	3. 239	-2. 199	2. 378
9:30	21. 03.	-36° 45'	2. 598	-1.554	2. 081
10:00	24' 25'	-30° 15'	2. 202	-1.109	1. 902
10:30	27' 10'	-23' 14'	1. 949	-0. 769	1. 791
11:00	29' 12'	-15' 47'	1. 789	-0.487	1. 722
11:30	30° 28'	-7' 59'	1. 700	-0. 236	1. 684
12:00	30, 23,	0, 00,	1. 672	0.000	1. 672
12:30	30° 28°	7' 59'	1. 700	0. 236	1. 684
13:00	29" 12"	15' 47'	1. 789	0.487	1. 722
13:30	27' 10'	23' 14'	1. 949	0.769	1. 791
14:00	24" 25"	30' 15'	2. 202	1. 109	1. 902
14:30	21. 03.	36' 45'	2. 598	1. 554	2. 081
15:00	17' 09'	42' 46'	3. 239	2. 199	2. 378
15:30	12' 49'	48° 17'	4. 399	3. 283	2. 927
16:00	8' 05'	53' 22'	7. 040	5. 650	4. 201

	則定	地 0	ア デ ー タ ー (横 浜)
緯 度	北	緯	35°40′0″
経 度	東	経	139°39′0″
節	気 /	日 時	冬 至
測 定	開始	時 刻	8時00分00秒
測 定	終了	時 刻	16時00分00秒
時	刻 注	Ė,	真 太 陽 時

	日影規	制条件				
領域	測定面の高さ(m)	規制時間 - 1 5.0 m	規制時間 - 2 1 O. Om			
第一種 住居地域	4 . O m	4 時間	2.5時間			
備考	平均地盤面-0.17m					

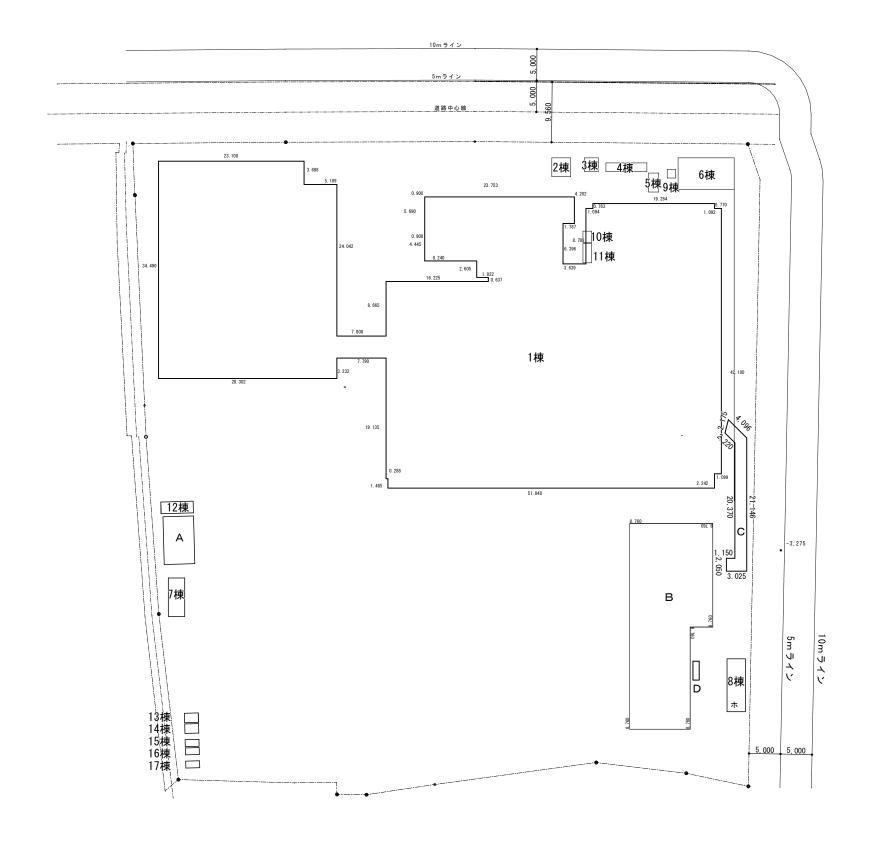
横浜市教育委員会	工 事 名 仏向小学校仮設教室設置その他工事
年月日 令和2年3月 縮 尺 S=1/300(A3:1/600	図面名称 計画建物等 等時間日影図
設計者 飯畑設計	施 設 番 号 模番号 完 成 図 面 図面枚数 図面番号
即X2和 m x m T 一級建築士登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広	A-31

1 核		2 棟	3 棟	4 棟		5 棟	6 棟		7 棟	8 棟	9 核		10 棟	11		12 棟	13 棟		14 棟	15 棟		16 棟	17	
周長 高	高さ 面積 原	割長 高さ 面積	周長 高さ 面積	周長 高さ	· 面積	周長 高さ 面積	周長 高さ	面積 周	長 高さ 面積			らさ 面積	周長 高さ 面科	周長	高さ 面積	周長 高さ 面積	周長 高さ	面積周	長 高さ 面積	周長 高さ 面	積 周長	高さ 面積	周長	高さ 面積
23.1		2.8 0 0	2 0 0	6. 2	0 0	1.9 0	0 8.6 (2.6 -0.4 -1	2.9 -0.4 -1.2		0 0	1.35 0	0 1.35		1.8625 -0.4 -0.7			2. 213 -0. 4 -0. 9					-0.4 -0.9
3.688	0 0	2.65 0 0	1.95 0 0	1.2	0 0	3.42 0	0 4.7 -2.0	5 -9.6	6.1 -0.4 -2.4	8.4 -0.4 -3.4	1.35	0 0	1.8 0	0 3.05	5 0 0	5. 129 -0. 4 -2. 1	1.512 -0.4	-0.6	1.512 -0.4 -0.6	1.1615 -0.4	-0.5 1.1	615 -0.4 -0.	5 1.1615	-0.4 -0.5
5. 189	0 0	2.8-1.153 -3.2	2 -1. 272 -2. 5	6.2 -1.	.5 -9.3	1.9 0	0 8.6-2.002	1 -17	2.6 -0.4 -1	2.9 -0.4 -1.2	1.35	0 0	1.35 0	0 1.35	5 0 0	1.8625 -0.4 -0.7	2.213 -0.4							
24. 042	0 0	2.65 0 0	1.95 0 0	1.2	0 0	3.42 0	0 4.7 (0 0	6.1 -0.4 -2.4	8.4 -0.4 -3.4	1.35	0 0	1.8 0	0 3.05	5 0 0	5. 129 -0. 4 -2. 1	1.512 -0.4	-0.6	1.512 -0.4 -0.6	1.1615 -0.4	-0.5 1.1	615 -0.4 -0.	5 1.1615	-0.4 -0.5
7. 808	0 0																							
8.665	0 0																							
16. 225																								
0.637	0 0																							
1.822	0 0																							
2. 605	0 0																							
8. 24	0 0																							
4. 445	0 0						1				1													
0.9	0 0						1				1			1			1	1						
5. 69	0 0						1				1			1			1	1						
0.9	0 0																							
23. 753	0 0																							
4. 202	0 0																							
1. 787	0 0																							
6.396	0 0																							
3.639	0 0																							
8. 788	0 0																							
1.094	0 0																							
0.763	0 0																							
19. 284	0 0																							
0. 77	0 0																							
1.092	0 0																							
42.1	0 0																							
1.099	0 0																							
2. 242	0 0																							
51.848	0 0																							
1. 485	0 0																							
0. 288							1				1			1			1	1						
19. 135							1				1			1			1	1						
7. 79							1				1			1			1	1						
3. 232							1				1							J						
28. 302							1				1			1			1	1						
34. 49							1				1							J						
378.54		12. 9	10.9	18.8	1	15. 64	32. 6		24. 4	30. 6	14. 4		16. 3	19.8	3	25. 983	20. 45	-+	21. 45	21. 749	22.	749	23. 749	
†	0	-3. 2	-2.5		-9.3		0	-27	-7		 	0		0	- 0	-5. 6		-3	-3		2. 7	-2.		-2.7
· 盤面の算定		9. 2		1	0.0		1		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					-1			1						1	

平均地盤面の算定 B/A= -0.167962m

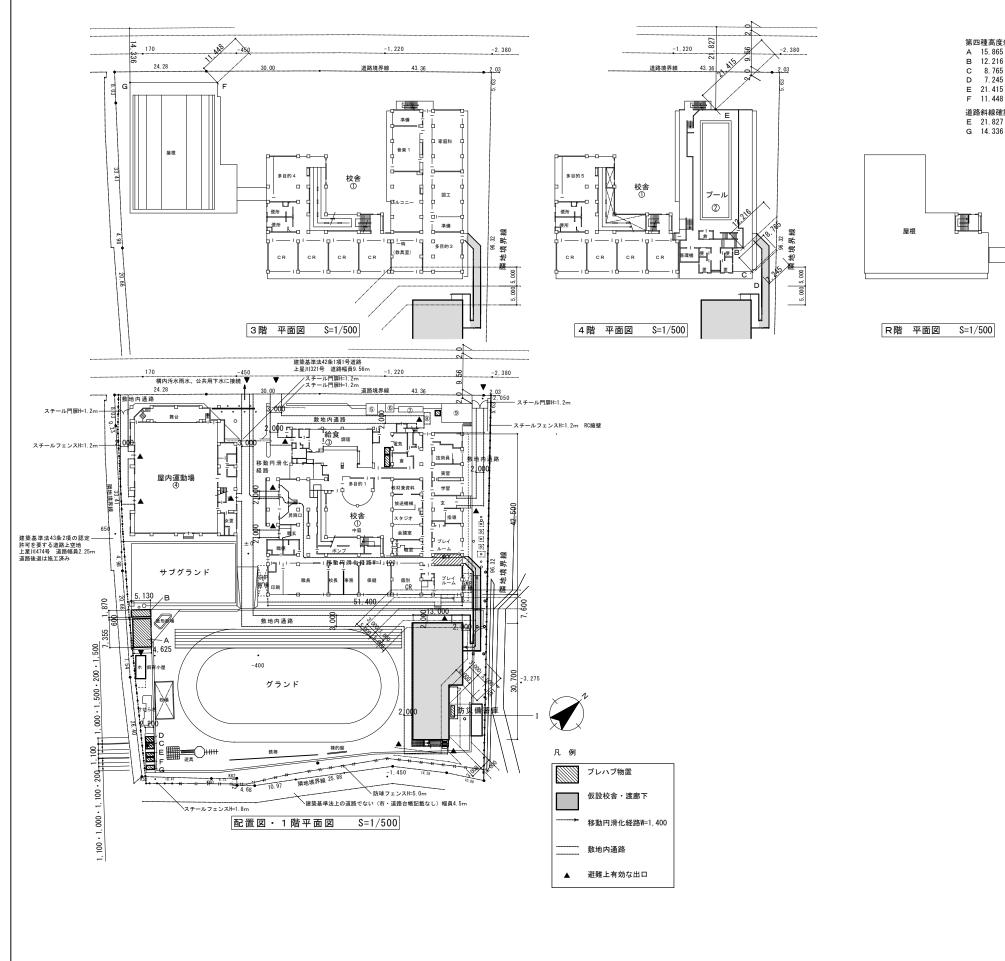
14 棟 16 棟 23.1 0 0 2.68 0 0 2 0 0 6.2 0 0 1.95 0 0 1.95 0 0 1.95 0 0 1.95 0 0 1.95 0 0 1.862 0.4 -0.7 2.13 -0.4 -0.9 2.13 -0.4 -0.9 1.865 0 0 1.85 0 1.35 0 0 1.35 0 0 1.35 0 0 1.35 0 0 1.802 -0.4 -0.7 2.213 -0.4 -0.9 2.213 -0.4 24.042 0 0 2.65 0 0 1.95 0 0 1.2 0 0 3.42 0 0 4.7 0 0 6.1 -0.4 -2. 8.4 -0.4 -3. 7.808 0 0 8.665 0 0 16. 225 0 0 0.637 0 0 1.822 0 0 2.605 0 0 14. 45 -0. 4 -5. 8 8. 24 0 0 4. 445 0 0 3.6 -0.4 -1.4 8.25 -0.4 -3.3 0.9 0 0 0.294 -0.4 -0.1 5. 69 0 0 8 -0.4 -3. 0.9 0 0 23.753 0 0 4. 202 0 0 1. 787 0 0 6. 396 0 0 3.639 0 0 8. 788 0 0 1. 094 0 0 0.763 0 0 19. 284 0 0 0. 77 0 0 1. 092 0 0 42. 1 0 0 1.099 0 2. 242 0 0 51.848 0 0 1.485 0 0 0.288 0 0 19.135 0 0 7. 79 0 0 3. 232 0 0 28. 302 0 0 34.49 0 21.749 22.749 891.341m A 周長合計 378.54 12.9 10.9 18.8 15. 64 32.6 24. 4 30.6 14.4 16.3 19.8 25. 983 20. 45 21.45 23.749 23.96 91.993 56. 232 面積合計 –149.71 m² B

> 横浜市教育委員会

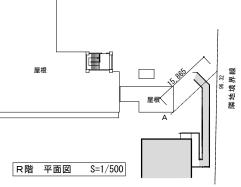


※特記なき2棟から17棟とD棟の周長寸法はA-2学校全体面積表の計算式による。 ※特記なきC棟の周長寸法はA-5の1階求積図による。

							_											
	横浜市教育委員会			I	事	名	名 仏向小学校仮設教室設置その他工事							*				
年月日	年月日 令和2年3月 縮尺 S=1/300(A3:1/600)				図面名称 平均地盤面算定 2													
	設 計 者 飯畑設計			Г	施	設	番	뮥		棟番	号	完年月	龙菱	図面種類	Ø	面枚	数	図面番号
-級	以X知改計 一級建築士券録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広			Π	Т	П	Т	П	Т	П	Т	Т			Г	П	П	A-33



第四	四種高度斜	線確	認						建物高さ	
Α	15.865	×	0.6	+	7.5	=	17.019	>	15. 3	OK
В	12. 216	×	0.6	+	7.5	=	14.8296	>	13.62	OK
С	8.765	×	0.6	+	7.5	=	12.759	>	11.6	OK
D	7. 245	×	0.6	+	7.5	=	11.847	>	10.83	OK
E	21.415	×	0.6	+	7.5	=	20.349	>	19. 284	OK
F	11. 448	×	0.6	+	7. 5	=	14. 3688	>	7. 600	OK
道路	各斜線確認								建物高さ	
Ε	21.827	×	1. 25	-	2. 38	=	24. 90375	>	19. 284	OK
G	14. 336	×	1. 25	+	0.17	=	18.09	>	7. 6	OK



横浜市教育委員会	エ 事 名 仏向小学校仮設教室設置その他工事
年月日 令和2年3月 縮尺 S=1/300(A3:1/600)	図面名称 法適合検討
設計者	施 設 番 号 (棟番号 完 成 図 面 図面枚数 図面番号
飯畑設計	1 1 1 1 1 1 1 A - 3 4

■SS400 M12 L=240mm ナット (□シングル、■ダブル) □SS400 M16 L=320mmナット(ロシングル、口ダブル) □SS400 M20 L=400mm ナット(ロシングル、ロダブル)

□頭付スタッド(JIS B1198) $\phi =$ L=

(13) 屋根、床、壁

特殊デッキプレート 大臣認定(

(JIS A 5416) 厚

□押出し成型セメント版 厚

型式 厚 その他 使用箇所

H=90 厚t=0.6mm ■屋根□

) 型式 EV50 厚1.2mm □屋根■床版

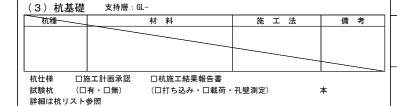
仕様・構法

□壁 □床版 □縦型ロッキング構法

日壁 日床版 日ロッキング 日

日壁 日床版 日

使用箇所(口柱 口大梁 口小梁) 使用箇所(口柱 口大梁 口小梁) L=



8. その他

- 諸官庁への届出書類は遅滞なく提出すること。
- 各試験の供試体は公的試験機関にて試験を行い工事監理者に報告すること。
- 必要に応じて記録写真を撮り保管すること。
- 満水時の質量が15kgを越える給湯設備は平成24年国土交通省告示第1447号に従い、転倒防止を実施する。

[構造関係規定に適合することを確認した者] 有限会社、北村設計・企画事務所 一級建設土 建設大臣登録 第12013号 田中欣幸 構造一級建設土 第152号 第12013号 エ村 和翌 構造一級建立工 第152号

構造□板建栄工 第102号 構造関係規定に適合することを確認しました

横浜市教育委員会	工 事 名 仏向小学校仮設教室設置その他工事
年月日 令和2年3月 縮 尺 一	図面名称 構造設計特記仕様 その1
設計者	施設番号 模番号 完成 図 面 図面枚数 図面番号
飯畑設計 一級建築士登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広	S-01

新 構造設計特記仕様 その2

※修正箇所は下線を引くこと 適用は ■ 印を記入する。

9. 鉄筋コンクリート工事

(1) コンクリート

2018 **鉄筋コンクリート工事の施工に関しては記載無きは、JASS 5 2009 による**。

(a) コンクリートの仕様

本仕様書では、JASS 5に規定する普通骨材を用いた一般仕様のコンクリートを「普通コンクリ ート」と定義し、表9.1に示す様に設計基準強度が36N/mm²以下のコンクリートについてはJASS5 の3節~11節を適用し、36N/mm²を超えるコンクリートについてはJASS5の17節(高強度コンクリ 一ト)を適用する。また、設計基準強度もしくは品質基準強度と構造体強度補正値から定める 調合管理強度以上とし、発注するレディーミクストコンクリートの呼び強度が表9.2に示す JIS規格外となる場合は、法第37条の大臣認定を受けた製品を用いる必要がある。 軽量コンクリートについてはJASS 5の14節によること。

表9.1 コンクリート圧縮強度(N/m²)に広じた仕様書の使い分け

次。「 コンノ) 「正和 法及 (V) IIII																	
設計基準強度 Fc	18	21	24	27	30	33	36	39	42	45	48	51	54	57	60		
JASS 5での区分 普通コン					リート		ンクリート				高強度コンクリート						

接9.2 レディーミクストコンクリートのJIS規格品 調合管理強度(N/mm²) 21 24 27 30 33 36 39 42 45 48 51 54 57 60 60超

呼び強度 (JIS規格品) 21 | 24 | 27 | 30 | 33 | 36 | 40 | 42 | 45 | 50 | 55 | 55 | 60 | 60 | ※

(b) 品質と施工

■ 構造体の計画供用期間の級は特記による。特記が無い場合は標準とする。 ■複准 口長期 口超長期

- コンクリートは JIS A 5308(レディーミクストコンクリート) に適合するJIS認証工場の製品
- □ 設計基準強度が 36 N/mm²を超えるコンクリートを扱うレディーミクストコンクリート工場は、 「高強度コンクリート」の製品認証を受けているか、建築基準法第37条第二号によって国土交通 大臣が指定建築材料として認定した高強度コンクリートの製造工場とする。
- ▶ レディーミクストコンクリート工場および高強度コンクリートを打設する施工現場には、コンク リート主任技士またはコンクリート技士、あるいはこれらと同等以上の知識経験を有すると 認められる技術者が常駐していなければならない。
- 施工者は、工事に先立ち、コンクリートの調合・製造計画、施工計画、品質管理計画書を作成し 工事監理者の承認を得ること。
- フレッシュコンクリートの流動性は、スランプまたはスランプフローで表し、設計基準強度が 36 N/mm²以下 33 N/mm²以上の場合スランプ21cm以下、33 N/mm²未満の場合スランプ18cm以下とし 50 cm以下、設計基準強度が 45 N/mm²以上の場合はスランプ 23 cm以下またはスランプフロー 60 cm以下とし、特記による。
- **コンクリートに含まれる塩化物量は、塩化物イオン量として 0.3 kg/m³以下とする。**
- **■** コンクリートの練混ぜから打込み終了までの時間は、原則として120分を限度とする。
- コンクリート打込み時の自由落下高さは、コンクリートが分離しない範囲とする。
- 打継ぎ部は構造的に影響の少ない位置を選び打継ぎ処理を行い、打込み前に十分な水湿しを行う
- 打込み後の湿潤養生の期間は、セメントの種類および設計基準強度に応じて3日以上とする。
- (c) 調合および構造体コンクリート強度
- i)高強度コンクリート
- 調合強度を定めるための基準とする材齢は、特記による。特記のない場合は 28日とする。
- 構造体コンクリート強度を保証する材齢は、特記による。特記のない場合は 91日とする。
- 構造体コンクリート強度は、次の①または②を満足するものとする。
 - ① 標準養生した供試体による場合、調合強度を定めるための基準とする材齢において 調合管理強度以上とする。
 - ② 構造体温度養生した供試体による場合、構造体コンクリート強度を保証する材齢において 設計基準強度に 3 N/mm²加えた値以上とする。
- 調合管理強度は、以下による。
 - $_{H}F_{m} = F_{c} + _{m}S_{n} (N/mm^{2})$
 - **HFm**: 高強度コンクリートの調合管理強度 (N/mm²)
 - F_a: コンクリートの設計基準強度 (N/mm²)
- mSn: 高強度コンクリートの構造体強度補正値で JASS 5 による。
- 調合強度は標準養生供試体の圧縮強度で表すものとし、下記の両式を満足するように定める。
- $\mu F \ge \mu F_m + 1.73 \sigma \mu \quad (N/mm^2)$
- $_{H}F \ge 0.85 _{H}F_{m} + 3\sigma_{H} \text{ (N/mm}^{2})$
- нF : 高強度コンクリートの調合強度 (N/mm²)
- σ_H : 高強度コンクリートの圧縮強度の標準偏差 (N/mm²) で、レディーミクスト コンクリート工場の実績による。実績がない場合は、0.1(Fc+mSn)とする。

ii)普通コンクリート

- **■** 調合を定めるための基準とする材齢は、原則として 28日とする。

博道体コングリート強原	これなり 3を消圧り	れは古俗と96	٥,
表9.3	横浩体コンクリー	- トの圧縮強度の)判定基建

供試体の養生方法	試験材齢 (1)	判定基準
標準養生 (2)	28 日	X ≧ Fm
コア	91 日	X ≧ Fq

ただし、X: 1回の試験における3個の供試体の圧縮強度の平均値(N/mm²)

- Fm: コンクリートの調合管理強度 (N/mm²)
- Fa: コンクリートの品質基準強度 (N/mm²)
- [注](1) 早い材齢において試験を行い、合否判定基準を進たした場合は、合格とする。
 - (2) 工事監理者の承認を得て、供試体成型後、翌日までは20±10℃の日光および風が直接当らない 箇所で、乾燥しないように養生して保管することができる。
- * 標準養生供試体の代わりにあらかじめ準備した現場水中養生供試体によることができる。 その場合の判定基準は材齢28日までの平均気温が20℃以上の場合は、3個の供試体の圧縮強度 の平均値が調合管理確度以上であり、平均気温が20℃未満の場合は、3個の供試体の圧縮強度 の平均値から 3 N/mm²を減じた値が品質基準強度以上であれば合格とする。
- * コア供試体の代わりにあらかじめ準備した現場封かん養生供試体によることができる。 その場合の判定基準は材齢28日を超え91日以内のn日において3個の供試体の圧縮強度の平均値 から 3 N/mm²を減じた値が品質基準確度以上であれば合格とする。
- 調合管理強度は、以下による。
 - $F_m = F_a + {}_mS_n (N/mm^2)$
 - F_m: コンクリートの調合管理強度 (N/mm²)
 - Fa: コンクリートの品質基準強度 (N/mm²)
 - mSn: 標準養生した供試体の材齢 m 日における圧縮強度と構造体コンクリートの n 日に おける圧縮強度の差による構造体強度補正値 (N/mm²)
- 調合強度は標準養生した供試体の材齢 m 日における圧縮強度で表すものとし、下記の両式を 満足するように定める。調合強度を定める材齢 m 日は、原則として 28 日とする。
 - $F \ge F_m + 1.73 \sigma$ (N/mm²)
 - $F \ge 0.85 \, F_m + 3 \, \sigma \quad (N/mm^2)$
 - F : コンクリートの調合管理強度 (N/mm²)
 - σ : 使用するコンクリートの圧縮強度の標準偏差 (N/mm²) で、レディミクストコンク リート工場の実績による。実績のない場合は 2.5N/mm²、または 0.1Fm の大きい 方の値とする。

(d) 検査

- フレッシュコンクリートの塩化物測定は、原則として工事現場で(一財)国土開発技術センター の技術評価を受けた測定器を用いて行い、試験結果の記録及び測定器の表示部を一回の測定ごと に撮影した写真(カラー)を保管し、工事監理者の承認を得る。測定検査の回数は、通常の場合 1日1回以上とし、1回の検査における測定試験は、同一試料から取り分けて3回行い、その 平均値を試験値とする。
- **■** スランプの許容差は、普通コンクリートの場合、スランプが 18cm以下の場合±2.5cm、21cmの 場合±1.5cm (呼び強度27以上で高性能AE減水剤を使用する場合は±2cm)とする。 高強度コンクリートの場合は、スランプが 18cm以下の場合±2.5cm、21cm以上の場合±2cmとし、 スランプフローの許容差は、目標スランプフローが 50cm以下の時は±7.5cm、50cmを超える時 は±10cmとする。
- 使用するコンクリートの圧縮強度試験は、普通コンクリートでは標準養生を行った供試体を用い て材齢 28日で行い、1回の試験は、打込み工区ごと、打込み日ごと、かつ 150m³またはその端数 ごとに 3個の供試体を用いて行う。 3回の試験で 1検査ロットを構成する。 高強度コンクリートでは、打込み日かつ 300m³ごとに検査ロットを構成して行う。1検査ロット
- における試験回数は 3回とする。検査は適当な間隔をあけた任意の 3台のトラックアジテータ から採取した合計 9個の供試体による試験結果を用いて行う。検査に用いる供試体の養生方法 は標準養生とする。
- 構造体コンクリートの圧縮強度の検査は普通コンクリートでは、打込み工区ごと、打込み日ごと かつ 150m³またはその端数ごとに 1回行う。 1回の試験には適当な間隔をおいた 3台の運搬車 から 1個ずつ採取した合計 3個の供試体を用いる。
- 高強度コンクリートでは打込み日、打込み工区かつ 300m3ごとに行う。検査には適当な間隔を あけた任意の 3台のトラックアジテータから採取した合計 9個の供試体を用いる。検査に用いる 供試体の養生方法は標準養生または構造体温度養生とする。
- **●** 使用するコンクリートの圧縮強度の判定は、JASS5による。
- 構造体コンクリートの圧縮強度の判定は、(c)調合および構造体コンクリート強度による。
- コンクリートの試験は、「建築物の工事における試験および検査に関する東京都取扱要綱」 第4条の試験機関で行うこと。

監理者の指定する機関 試験・検査機関名 (都知事登録 監理者の指定する機関 代行業者名

代行業者とは、試験・検査に伴う業務を代行するものを言う。

(2) 鉄筋

- (a) 施工
- 鉄筋はJIS G 3112 (鉄筋コンクリート用棒鋼) に適合するものを用いる。溶接金網および鉄筋 格子は、JIS G 3551 (溶接金網および鉄筋格子) に適合するものを用いる。
- □ 高強度せん断補強筋は、技術評価を取得し、建築基準法第37条の材料認定を受けたものを用いる。
- 鉄筋の加工寸法、形状、鉄筋の継手位置、継手の重ね長さ、定着長さは「新 鉄筋コンクリート 構造配筋標準図(1)~(3)」による。
- **鉄筋の総手は重ね継手、ガス圧接継手、機械式総手または溶接継手によることとし、鉄筋径と** 使用箇所を定め特記による。

表9.4 鉄筋の継手

	継手の位置等の設計条件	による仕	B			
鉄筋継手工法	(1) 引張力最小部位	(2) (1)	以外の部	B位 (注)	鉄筋の径	使用箇所
	(1) SINKANAKANIPAL	A 級	B級	SA級		
● 重ね継手	標準図による				● D (D16) 以下	基礎梁・床版
口 圧接継手	□ 告示1463号第2項各号		/	/	口D()以上	
□ 溶接継手	□ 告示1463号第3項各号			/	□D()以上	
□ 機械式継手	□ 告示1463号第4項各号				□ D ()以上	

- 注) (1)以外の部位に設ける継手は、平成12年告示第1463号ただし書きに基づき、日本鉄筋鰈手協会。 日本建築センター等の認定・評定等を取得した継手工法の等級で、構造計算にあたって『鉄筋継手 使用基準(建築物の構造関係技術基準解説書 2007)』によって検討した部材の条件・仕様によること。
- □ 機械式総手および圧接継手および溶接継手は(公社)日本鉄筋継手協会「鉄筋継手工事標準仕様 書」による他、所要の品質が得られるように工事計画および工事管理計画を定めて、工事監理者 の承認を受ける。
- □ ガス圧接の施工は、強風時または降雨時には原則として作業を行わない。ただし、風除け・ 覆いなどの設備をした場合には、工事監理者の承認を得て作業を行うことができる。
- □ 圧接枝量資格者は、(公社)日本鉄筋継手協会によって認証された枝量適格性証明書を工事監理 者に提出し、承認を受ける。
- □ 機械式鉄筋定着工法に用いる定着板には信頼できる機関による性能証明書等を取得した定着金物 を用いる。

(b) 検査

継手部の検査方法

各継手工法ごとの検査は平12建告1463号による他、具体的な検査方法は、(公社)日本鉄筋 継手協会の仕様書を参照のこと。

表9.5 継手の検査

	継手方法	外観検査	引張試験	超音波探傷試験				
1	ガス圧接	■有 %	□有 □無 % 個	□有 □無 % 個				
2	溶 接	■有 %	□有□無 % 個	□有 □無 % 個				
3	機械式	■有 %		□有 □無 % 個				

ガス圧接部分の検査を超音波探傷検査によって行う場合、最初の数ロットについては引張試験 も併用し、1回の引張試験は5本以上とする。(1ロットは同一作業班が同一日中に作業した 圧接箇所で 200箇所程度とする。)

□ 鉄筋の継手の試験・検査は、「要綱」第4条の試験機関、又は第8条の検査機関で行うこと。 試験・検査機関名 (都知事登録 号)

(3) かぶり厚さ

- 最小かぶり厚さは、表9.6に規定する設計かぶり厚さを10mm滅じた値とする。
- 動計かぶり厚さは、コンクリート打込み時の変形・移動などを考慮して、最小かぶり厚さが 確保されるように、部位・部材ごとに定めるものとし、表9.6以上の値とする。 表9.6 設計かぶり厚さ(単位:mm)

構造体	の計画供用期間の級	標準・	長期	超長期			
	部材の種類	屋内	屋 外(2)	屋内	屋 外(2)		
横造部材	柱・梁・耐力壁	40	50	40	50		
特地印物	床スラブ・屋根スラブ	30	40	40	50		
非機造部材	構造部材と同等の耐久性を 要求する部材	30	40	40	50		
非特温即 物	計画供用期間中に維持保全 を行う部材 ⁽¹⁾	30	40	(30)	(40)		
	る柱・梁・壁・床および り部分、擁壁の壁部分	50					
基礎、擁壁の	基礎・底盤	70					

- 主) (1) 計画供用期間の級が超長期で計画供用期間中に維持保全を行う部材では、維持保全の周期に応じて
- (2) 計画供用期間の級が標準、長期および超長期で、耐久性上有効な仕上げを施す場合は、屋外側では 設計かぶり厚さを 10mm減じることができる。
- 完成した構造体の各部位における最外側鉄筋のかぶり厚さは、最小かぶり厚さ以上とする。
- コンクリート構造体に誘発目地・施工目地などを設ける場合は、建築基準法施行令第79条に規定 する数値を満足し、構造耐力上必要な断面寸法を確保し、防水上および耐久性上有効な措置を 誰じれば上記によらなくても良い。

(4)型 枠

■ 型枠および支保工の存置期間は、昭63年建告第1655号に基づき下表による。

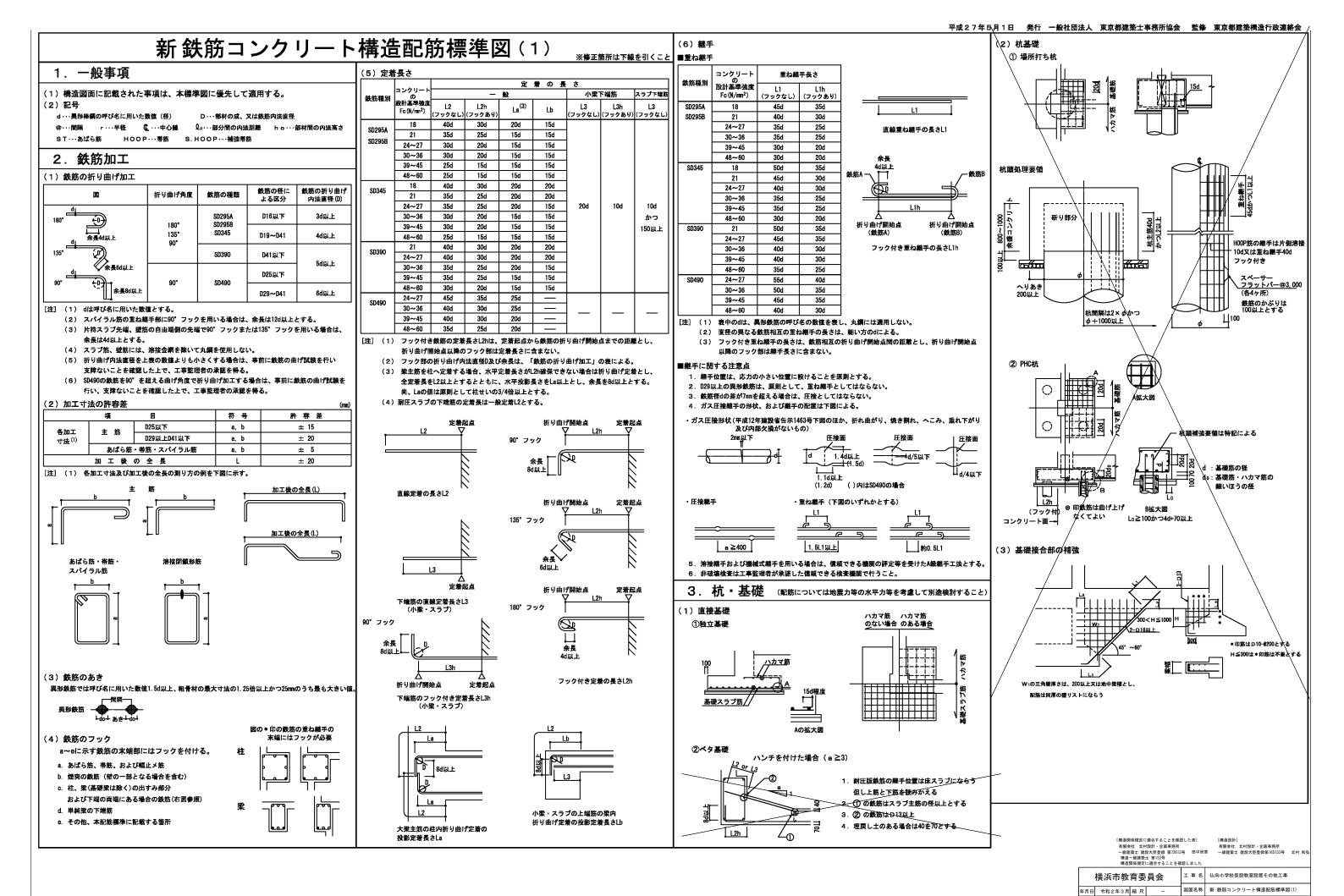
匆		表9.7 型	枠存置日数		昭和46年建設	省告示第110	号(昭和63年	改正建設省台	5示第1655号)		
		種類		12 8	板		支 柱				
	部位基礎、果倒、村			ll、柱、壁	スラブ	下、架下	スラ	プ下	架下		
	$\ \ \ $	セメントの種類	早強ポルト ランドセメント	普通ポルト ランドセメント		普通ポルト ランドセメント	早強ポルト ランドセメント	普通ポルト ランドセメント	早強ポルト ランドセメント		
	$ \ $) See		高炉セメント A種		高炉セメント A種		高炉セメント A種	普通ポルト ランドセメント		
_		存置期間 の平均気温		シリカセメント A種		シリカセメント A種		シリカセメント A種	高炉セメント A種 シリカセメント A種		
41	コンク	15℃以上	2	3	4	6	8	17	2.8		
41	リートの材令	5°C~15°C	3	5	6	10	12	2 5	28		
⊒I	(日)	5℃未満	5	8	10	16	15	28	28		
Ш		ンクリートの	*= 0	¥ 5.0 N/mm²		度の50%	設計基準強度の				
71	圧縮強度			14/1111	取打塞华海	AECO 0 0 70	8 :	100%			

- ※ JASS 5では普通コンクリートの場合計画供用期間の級が標準にあっては 5 N/mm²以上、長期及び超長期の場合 は 10 N/mm²以上、また高強度コンクリートの場合は 10 N/mm²以上。
- 主) 1 片持ち梁、庇、スパン 9.0m以上の梁下は、工事監理者の承認による。 注)2 大梁の支柱の盛巻えは行わない。また、その他の梁の場合も原則として行わない。
- 注) 3 支柱の盛替えは、必ず直上階のコンクリート打ち後とする。
- 注)4 盛替え後の支柱頂部には、厚い受板、角材または、これに代わるものを置く。
- 主)5 支柱の盛替えは、小梁が終ってからスラブを行う。一時に全部の支柱を取り払って盛替えをしてはならない。
- 注)6 直上階に著しく大きい積載荷重がある場合においては、支柱(大梁の支柱を除く)の盛替えを行わないこと。 主)7 支柱の喘替えは、養生中のコンクリートに有害な影響をもたらすおそれのある振動または衝撃を与えないよう に行うこと。

[構造関係規定に適合することを確認した者]

- 「無違談」 - 「無違談」 - 「無違談」 - 「無違談」 - 「無違談」 - 「無違談」 - 全国事務所 - 一級建築士 建設大臣登録 第72613号 田中欣幸 - 一級建築士 建設大臣登録第165133号 北村 和3 構造一級建築士 第152号 情点関係規定に適合することを確認しました

	横浜市教	育委	員会	ェ	. #	4	2	1	(L)	向/	小学	核	仮	殳教	室	設置	ł₹	o ·	他二	C#
年月日 令和2年3月 縮 尺 一				図	面	21	弥	1	構	造	设計	特	156	士様	-	その	2			
設計者					施	設	掛号	;			梅	番	号名	成度	日利	面面	図	面核	效效	図面番号
飯畑設計 - 杨雄等士巻録 第 2 1 2 3 2 3 号 毎何明広					Т	Г	П	П	Т	Т	Т	Τ	Т	Т	Γ		П			S-02

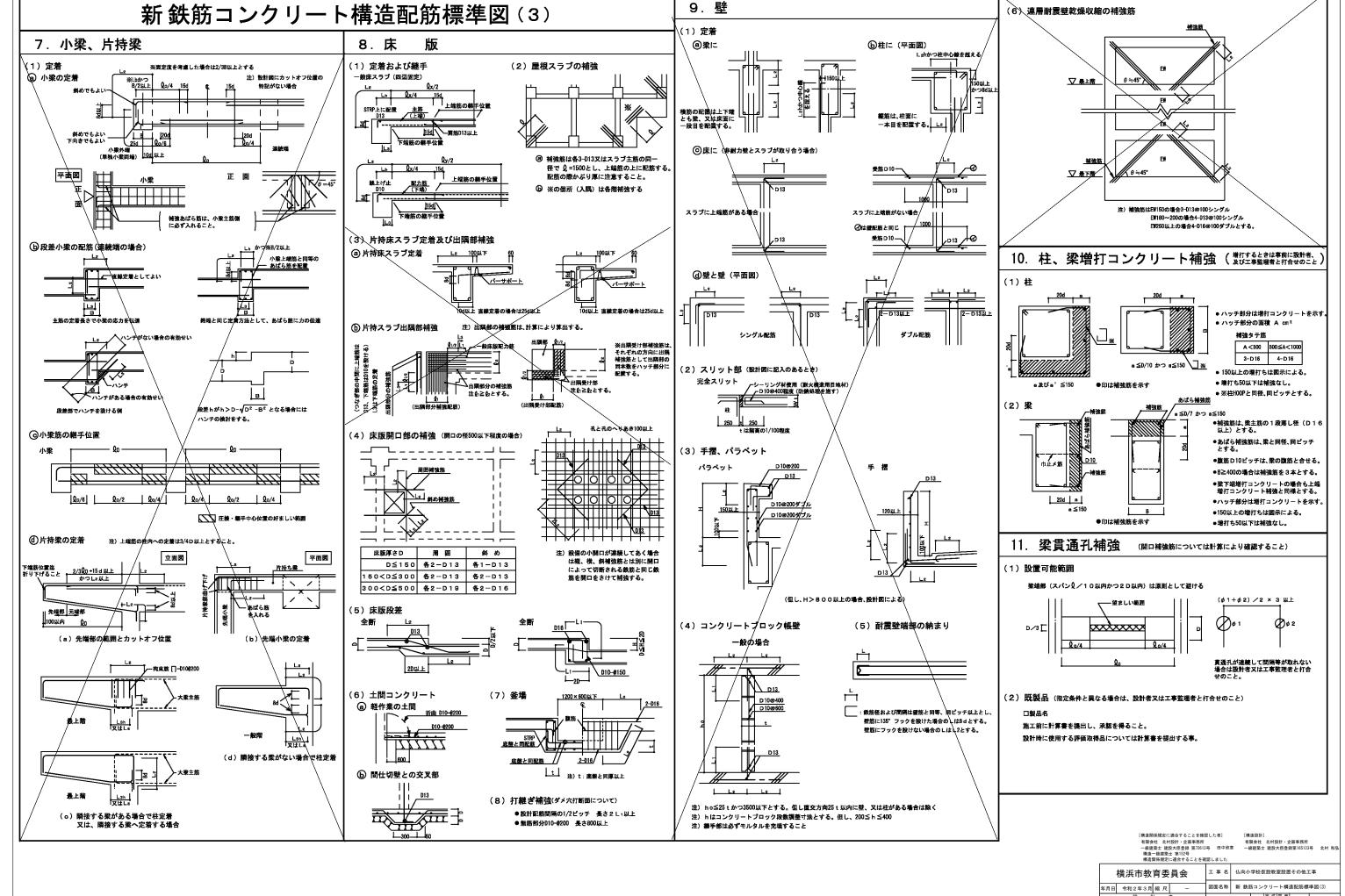


棟番号 完成 図 面 図面枚数 図面番号

施設番号

飯畑設計 一級建築士登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広

飯畑設計 一級建築主登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広



図面名称 鉄骨構造標準図(1)

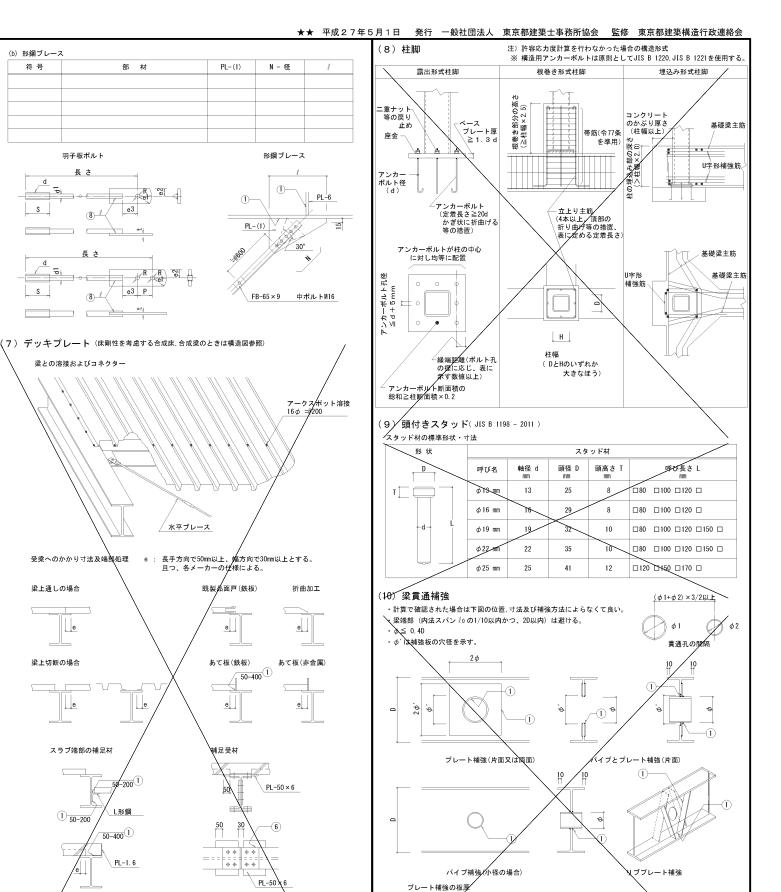
施設番号

模番号 完成図面 年度種類

S-06

年月日 令和2年3月 縮 尺

飯畑設計
一級建築士登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広



スリープ経

φ ≦ 0. 15D

ø≤ D/4

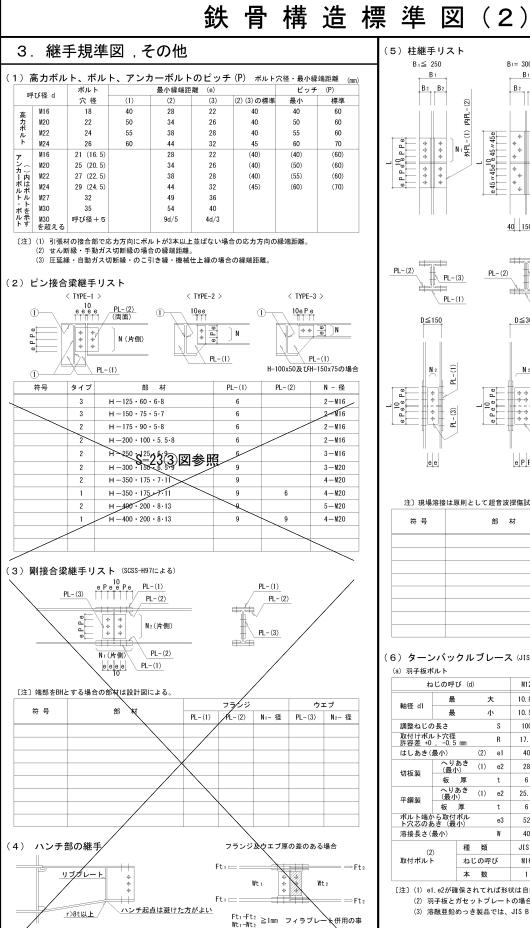
 $\phi \leq D/3$

 $\phi \leq 0.4D$

Web板厚以上(片面)

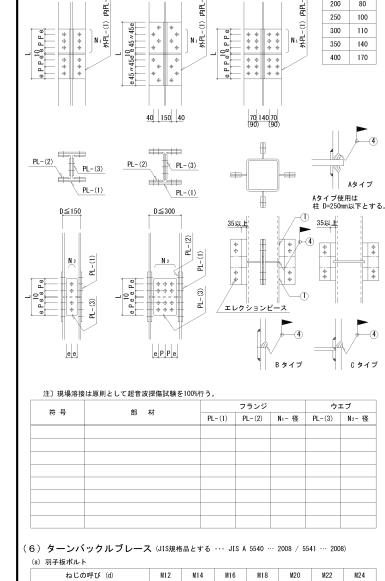
Web板厚以上 (両面)

Web板厚x1.2倍以上(片面)



ハンチ勾配は普通1:4程度であるが構造図による。

: 半径 t: 板厚



B₁≦ 250

. B1

B2 B2

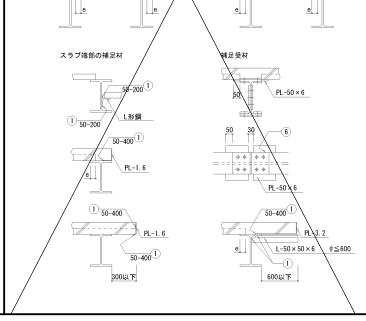
B₁= 300

B1

B2 B2

10. 83 12. 66 14. 66 16. 33 18. 33 20. 33 22. 00 21.69 調整ねじの長さ 125 165 175 50 55 はしあき(最小) (2) e1 50 28 28 38 38 へりあき (最小) ボルト端から取付ボル ト穴芯のあき(最小) 52 52 59 66 66 73 70 溶接長さ(最小) 55 75 85 JIS B 1186 2種高力ポルト(F10T) (3) 取付ボルト M16 M16 M16 M20 M20 ねじの呼び M22 1 1 1 1 1 2

- [注](1) e1, e2が確保されてれば形状は自由でよい。
- (2) 羽子板とガセットプレートの場合は表に示す取付けポルトを使用し、一面せん断(支圧)接合とする。
- (3) 溶融亜鉛めっき製品では、JIS B 1186 に規定する 1 種 F8TAに準じるものを使用する。



(b) 形鋼ブレース

符号

羽子板ボルト

梁との溶接およびコネクター

梁上通しの場合

梁上切断の場合

(8)—(

※修正箇所は下線を引くこと

B 1 B 2

150 60

80

175 70

200

B 1=350 (400)

部材



国土交通省告示第326号(平成14年)に従う。その他、合成スラブの設計・施工は デッキ合成スラブ (一社)日本鋼構造協会編「デッキプレート床構造設計・施工規準」、(一社)日本 EVデッキ EV50 建築学会編「各種合成構造設計指針・同解説」、(一社)日本建築学会編「建築工事標準 (床1,2時間耐火構造/床45分準耐火構造) 設計·施工標準仕様書 仕様書・同解説のうち JASS5 鉄筋コンクリート工事 JASS6鉄骨工事」、 合成スラブ工業会編「合成スラブの設計・施工マニュアル」、日鉄デッキプレート カタログ及び設計・施工便覧による。 標準納まりS造(鉄骨梁)の場合 設 計 施 工 建物外周部デッキスパン方向 建物外周部デッキスパン方向 建物外周部デッキ幅方向 設計仕様に該当する□内にレ印にて記入して下さい。([] 内の場合数値等を記入して下さい。) _割付け計画 工法・工程・割付け計画をたてる。 (図1) ~デッキ山部 板原および寿面処理 搬入・保管・揚重・仮置・墨出し コンクリート (a) 揚重は2点吊りとし、デッキブレートをワイヤで傷つけないようにする。 (b) デッキプレートは架上に安全な状態で仮置きし、風等で飛ばされないように養生する。 || [2] デッキプレー ☑Z12 □Z27 □K18 □その他[] 径、長さ、ピッチは構造図による。 - 溶接金網又は異形鉄筒 - 溶接金網又は異形鉄筋 - 溶接金網又は異形鉄館 梁とデッキとの接合はアークスポッ *1 JIS G3352 □1.6 (c) 梁上を清掃し、所定の位置に墨出しをする。 溶接等による。 *2 JIS K5621 (2008 | *2 | □Z12 □Z27 □K18 SDP2G | □その他[] 敷込み・仮止め 4種の防錆性を有した塗料 佐抜き枠窓接・窓接径 18mm以上 - RVデッキ (a) デッキ相互を重ね合わせにより接合させながら敷込む。(接合部で幅調整をしてはならない。) コンクリートが漏れる恐れがある場合はデッキ重ね部を溶接する。 注)溶接の目安 スパン2.0m以下:不要、2.0~2.5m:1箇所、2.5m以上:2箇所 □ 普通 □ 軽量1種 □ 軽量2種 株坊会校窓施 すみ肉窓棒・窓棒長 50mm以上 □18 □21 □[] 設計基準強度 (N/mm²) □ コンクリート 又はすみ肉溶接 ※床45分準耐火仕様の場合は長さ方向 小口ふさぎー (b) 幅方向の調整は、幅調整板(別途ご用意下さい)を用いる。 (c) デッキと大梁との接合ができるように、デッキ山部が梁上にこないように納める。(図1) - 劉耐火被馬 **沙耐火被磨** □ 60 □ 70 □ 80 デッキ山上厚さ (mm) 接合注意 との接合形式による | □ 90 □100 □ [] - 攀との接合形式による 一塾との整合形式による デッキと梁との接合 接合位置は特配による。 溶接金網(JIS G3551) 材料認定を受けた ひび割れ拡大防止筋 □ φ 6−150 **□** φ 6−100 **非造認定を受けた発射打込みびょう** (a)敷込み完了後風等で飛ばないように、デッキと梁とをア-クスポット溶接等で接合する。 発射打込みびょうメーカー □ 打込み鉱 異形鉄筋(JIS G3112, 3117) □ D10-200 □[] (b)頭付きスタッドの施工は JASS6 による。 (c)焼抜き栓溶接の施工位置は特配による。特に指定がない場合には、図2の要領で行う。 を使用すること。 \デッキスパン方向(建物内部の大梁, 小梁上) 日本ヒルティ(株) ☐ FP120FL-9108 ※床45分準耐火仕様の場合適用不可 耐火構造 日本パワーファスニング(株) (d) 施工者は焼抜き栓溶接酵習会を受酵した方が望ましい。 (e) 発射打込みびょうの施工は発射打込みびょうメーカーの施工要領による。施工位置は特配による。 1時間 ☐ FP060FL-9096 • 9102 -コンクリート 準耐火構造 □ その他 きゃふロル ーコンクリート ☑ デッキプレート端部仕様 □ **エント゚クロース゚** □ 小口フサネ゚ - 溶接金網又は 異形鉄筋 デッキプレート幅方向 デッキプレートスパン方向 溶接ピッチ(P) 一溶接金網又は異形鉄筋 ---溶接金網又は異形鉄筋 エンドクローズ製品 デッキプレート 形状・寸法 断面形状・寸法 小口ふさぎ ▽ 特配無き限り下配とする。 溶接ピッチ (P) : 特配無き限り600mm以下とする。 (大梁・小梁) 各谷1箇所 、療族を检察接叉は (特配)[]mm、下式による。 P = MIN (600 , P1) P1 = q / Qm × 1000 EVデッジ EV50 ―RVデッキ **└**EVデッキ └_EVデッキ *EV50の溝部換算スラブ 厚さは 12mmです。 q:1個所当りのせん新耐力 □大梁[]箇所、小梁[]箇所 Qm:1m当りの設計水平せん断力 2. 耐火設計資料 **全耐火被** —李耐火被磨 - 梁耐火被罪 50mm DJ F (f)焼抜き栓溶接の溶接条件及び溶接機器仕様 - 學との接合形式による 梁との接合形式による / - 聖との接合形式による (g) 焼抜き栓溶接運棒方法(SPWの場合) (h) 焼抜き栓溶接1箇所当りせん斯耐力 2時間 3500N/m2 以下 ※ 左右のスパン比は原則均等とするが、最大3:2までとする。 **√単位: ===**) 許容荷重 (連続支持) 1時間 3900N/m2以下 . ア-ク発生 2. デッキ焼抜き ひび割れ拡大防止筋 溶接方法 項目 (単位:N) デッキ山上厚 s (mm) ひび割れ拡大防止筋 FP120FL -9108 デッキ幅方向デッキ連続 デッキ幅方向デッキ振り分け 柱廻 V 普通 100以上 φ6-100*100または D10-200*200 JIS Z 3801基本級以上又は 溶接作業者資格 SPW 7, 350 11, 025 TTS 7. 3841基本級以上 軽量 90以上 1時間 合成デッキ(EVデッキ) 溶接棒及び溶接材料 低水素系溶接棒 a 4mm - 幅調整板 / (別途ご用意/下さい) *梁の耐火被覆は、必要に応じて行う。 ል6-150+150または 80以上 普通 一架との接合形式による 交流アーク溶接機AW250A以上 (i)発射打込みびょう1箇所当りせん断耐力 ―コンクリ/― 1 軽量 70以上 スパン(2,700以下 スパン(2,700以下) 又はエンジン溶接機230A以上 一溶接金網又は異形鉄館 一溶接金網又は異形鉄部 デッキ板厚 1.2mm 1.6mm 許容荷重 2900N/m2以下 デッキ板厚 (mm) 1.2~1.6 (単位:mm) **安金網(φ6-150,2段配筋)床全面** 打込みびょう 4,000 5,300 業 発フランジ板厚(mai) 6 以上 1時間 溶接電流(A) 190~230 FP060FL -9102 接接管理(V) | 合成デッキ(EVデッキ) 鉄骨梁 〉コンクリート(普通) - 梁耐火被痛 2段配筋 タイプ *梁の耐火被憂は、必要に応じて行う。 件 アークタイム (sec) 8~12 楽との接合 形式による 柱止り デッキ切欠き スパン(2,500以下) <u>/</u> 梁との接合形式による 18 DJ E 溶接径 (mm) 許容荷重 2400N/m2以下 デッキスパン方向梁継手部 デッキ幅方向梁継手部 小口ふさぎ・コンクリート止め 溶接金網又は-星形鉄筋 (単純支持 客接金網(φ6-150×150)床全面 – 普通コンクリート (連続支持 小口ふさぎはデッキプレートの溝をふさがない独立したものを使用する。(図3) 又は、エンドクローズ製品を用いる。 一溶接金網(φ6-150×150) ンクリート 45分 **(6)** インサート工事・配管・配線 、合成デッキ(EVデッキ) -コンクガート 鉄骨梁 \コンクリード(普通) - 溶接金網又は異形鉄筋 *梁の耐火被覆は、必要に応じて行う /現場切断 一小口ふさぎ デッキ受材-FR65×6等 スパン(2,400以下) 開口部補強 ——梁耐火被覆 <注意事項> 開口部まわりは必ず鉄筋等で補強する。(3.参照) *1 2段配筋仕様では異形鉄筋を用いることはできない。 溶接金網又は異形鉄筋 `_EVデッ *2 鉄筋比は、デッキブレート山上の断面稽に対して0.2%以上とすること。特に同時打ちでスラブ増し打ちとする場合は注意すること。 (a)規定のサイズを床全面に配筋する。 (図4) a — a 断面図 *3 許客積載荷重は、原則として建築基準法施行令85条に記載されているものに、天井、床等の仕上げ荷重を加えたものである。 デッキ受材 PR65-6等 (b) コンクリートかぶり厚さを確保するスペーサーを1m以内に設置する。 ※合成スラブとして設計する場合は、 *4 許容スパンとは、S造の場合は築芯関距離である。 *5 表中の許容スパン内であっても、コンクリート打散時に支保工が必要になる場合があるので注意すること。 ∠EVデッキ (c)溶接金網の継手は(1メッシュ+50mm)以上重ねる。(図5) Omm DJ 上必要です。 - 迎耐火被罪 (d) 異形鉄筋の継手はTASS5による。 *6~この耐火条件に適合しない場合は,FP060FL-9128あるいはFP120FL-9129(吹付けロックウール被覆耐火構造)を適用すること。 コンクリート打設 (a)コンクリート打設前にデッキプレート面を充分清掃する。 溶接金網又は異形鉄筋の納り EVデッキ型枠時許容スパン(単位:a) 開口部補強(例) (b) 設計コンクリート厚さを確保する。 1.2mm 合成スラブの開口部補強 溶接金網 異形鉄筋 (c)単位水量の少ない、スランプの小さいコンクリートを入念に打設する。 ・原則としてコンクリート硬化後にデッキプレートを切断し、孔あけ(箱抜き)とする。 (mm) 単梁 2連梁 3連梁 単梁 2連梁 3連梁 ・先に孔をあける場合は、支保工を用いるか小梁でコンクリート打設時に必ずデッキを補強する。 ・合成スラブ関ロ周辺の上端には関ロ補強(010以上)を施す。 ・本仕様の範囲外の場合は、イ)小梨を設ける、ロ)鉄筋コンクリートスラブとして補強する等 50 2. 42 3. 05 2. 99 2. 63 3. 46 3. 25 (a) コンクリートの初期乾燥収縮を防ぐ為、湿潤養生する。 補強長さ 重ね代寸法(溶接金網の構筋間の寸法) (b) コンクリートの強度がでるまでは、床面に重量物を置いたり振動を与えたりしない。 60 2.36 2.94 2.92 2.56 3.33 3.17 70 2.31 2.84 2.85 2.51 3.22 3.10 (A)箱抜きで開口が独立している場合 ひびわれ拡大防止のための留意点(参考) 80 2. 26 2. 75 2. 79 2. 45 3. 12 3. 03 1. φ150mm程度(図1) 2. やや大きい関口の場合(開口幅が300mm程度)(図2) **-コンクリー** 溶接金網-90 2. 21 2. 66 2. 73 2. 40 3. 02 2. 97 以下のひび割れ拡大防止の対策は、必要に応じて行なって下さい。 <u>_</u>デッキプレート 0 ・山形鋼による補強を行い、切り欠き欠点のないデッキプレート 山部にかかるように長さを充分とる。 100 2. 17 2. 59 2. 68 2. 36 2. 94 2. 92 (A) 設計上の留意点 ∠_{EV}デッキ レーアングル 〈注意事項> 1. 小梁の剛性を大きくする。 ・合成スラブの閉口補強(c;D10、上端)は行う。 ひび割れ コンクリート厚はデッキ山上の厚さを示す。 2. ひびわれ拡大防止のため補輪館を設ける。 (右図) (B) φ110mm程度で開口が独立している場合(先孔あけ) ′ ∠EVデッキ 普通コンクリート(γ=24kN/m{¥sup"2"}) c:D10(上端) 3. スパンとスラブ厚さの比を小さくし、配筋量を大きくする。 施工荷重は1.470N/m{¥sup"2"}とする。 1. a110mm程度で開口が独立している場合 図1 (ф 150mm程度 (B) 施工上の留意点 直線重ね継手の長さ L1 イ) 閉口部がデッキプレートの上フランジ又は下フランジにあり、ウェブに 1. デッキプレートは各溝で梁に接合する。 S法の場合、耐火製定上のスパンは製芯間距離 2 かからない場合は補強の必要はない。 ロ)関ロ部がデッキプレートの / 寸法は 4.6-150×150を示す 溶接金網は、所定の位置に配する。 水セメント比の小さいコンクリートを用いる。 ウェブにかかる場合は、ブ 又()内寸法は o 6-100x100を示す 45d 504 4. コンクリート打設後初期には湿潤養生を行い、充分な養生期間を設ける。 レートあるいは山形鋼によ -例)補強筋 D10@200 注:合成スラブの補強として、開口補強 21 40d 45d る補強を行う。 5. 早期に載荷したり、振動を与えない。 (c;D10)は行う。(イ,ロ共通) 24~27 35d 404 エ 事 名 仏向小学校仮設教室設置その他工事 横浜市教育委員会

[構造関係規定に適合することを確認した者]

南温 級歴末主 3/102-5 黄造閣係規定に適合することを確認しました

図面名称 デッキ床仕様書

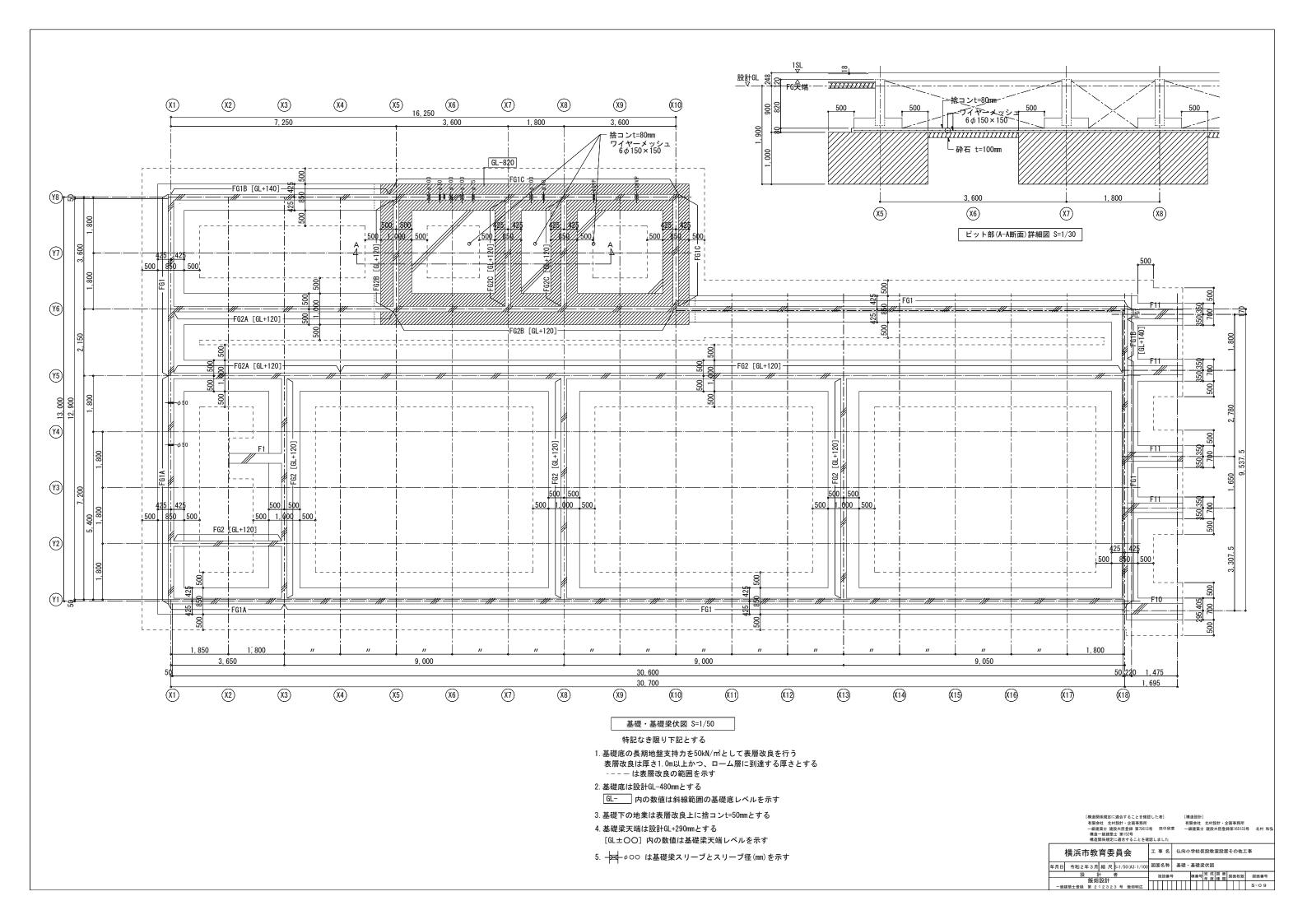
施設番号

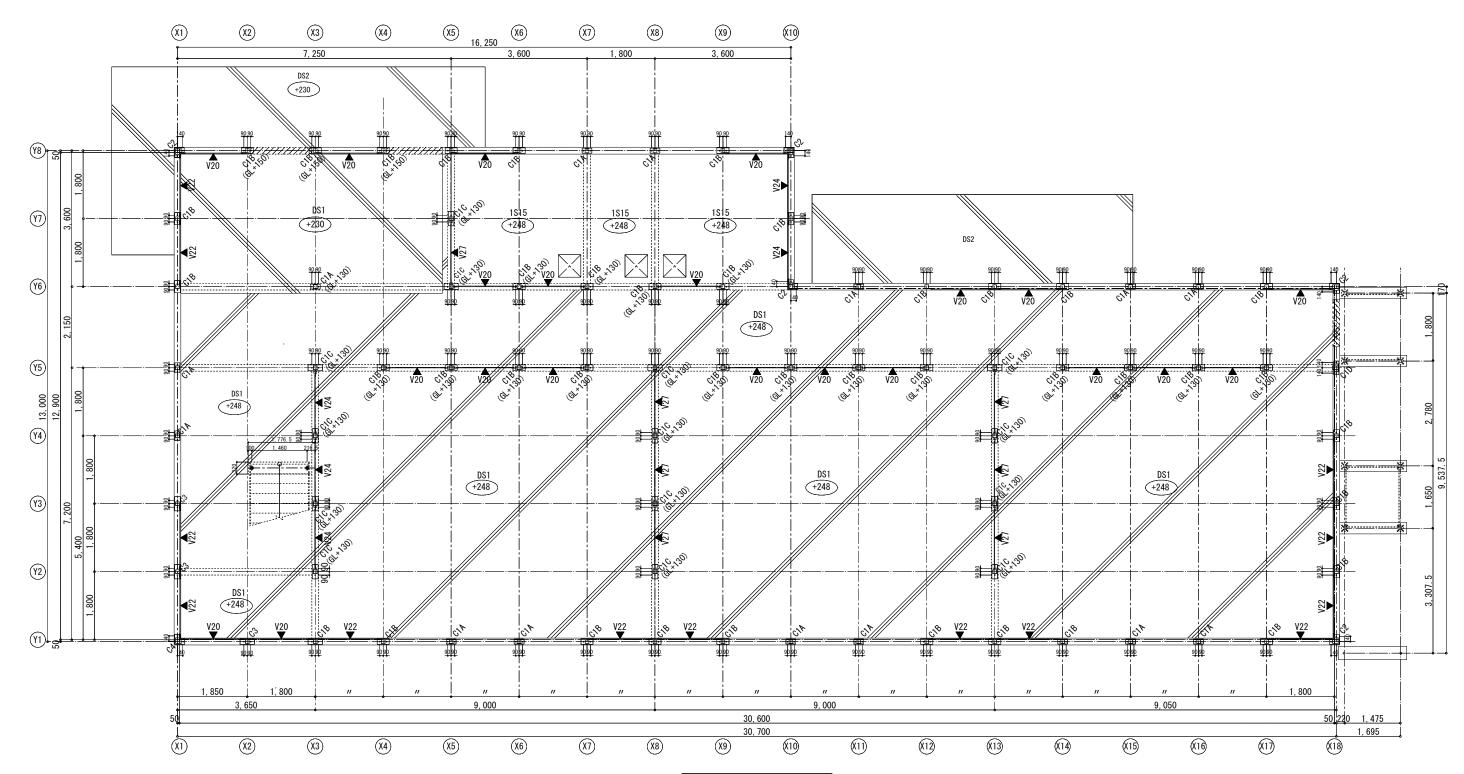
棟番号 完成 図 面 図面枚数 図面番号

S-08

年月日 令和2年3月 縮尺

飯畑設計 一級建築士登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広





1階伏図 S=1/50

特記なき限り下記とする

1. B. PL下端は設計GL+300mmとする

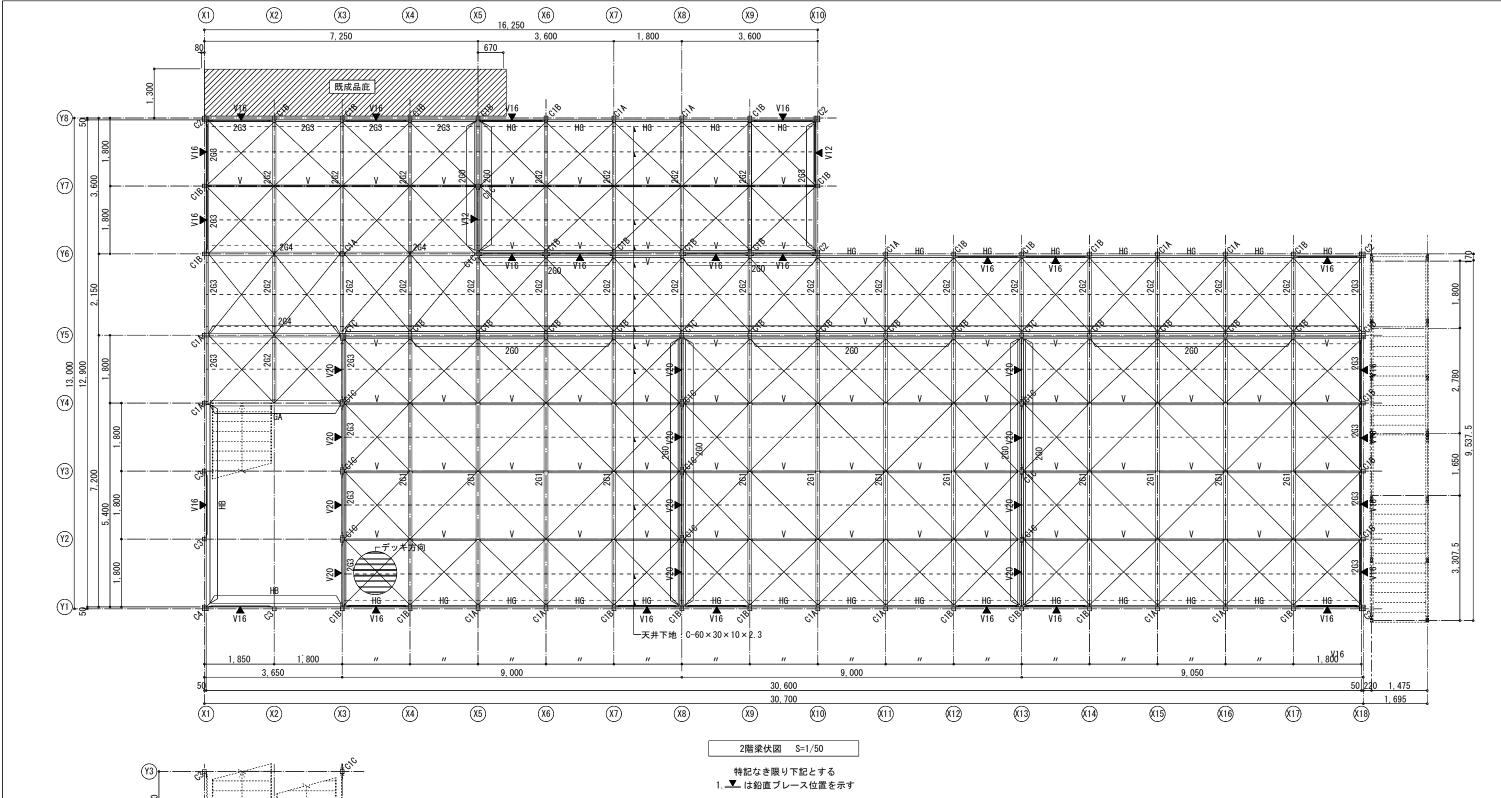
(GL±〇〇)内の数値はベースプレート下端レベルを示す (B. PL下端は基礎用レベラー10mmを使用)

2. 床スラブはDS1 (土間スラブ)を示し、SL=設計GL+248mmとする ±OO 内の数値はスラブ天端レベルを示す

3. <u>▼</u> は鉛直ブレース位置を示す

[構造関係規定に適合することを確認した者] [構造設計] 有限会社 北村設計・企画事務所 有限会社 北村設計・企画事務所 一級建業土 建設大臣登録第76013号 田中欣幸 構造・銀建策士 第152号 構造関係規定に適合することを確認しました

7	横浜市教育委員会				事名		仏向	小学	校仮	反股 律	文室設	置そ	の他	ĮΙ	#
年月日	年月日 令和2年3月 縮尺 S=1/50(A3:1/100			図面	名称		1階(之							
	設計 飯畑設計 -級建築士登録第212323号飯畑明広			1	拖設番	뮥		梅	番号	完年	t 図 i		面枚	数	図面番号
一級到				П	П	Т	П	П		П		Т	П	Т	S-10



(Y2) 1, 800 3, 650

階段踊り場受梁伏図 S=1/50

(X2)

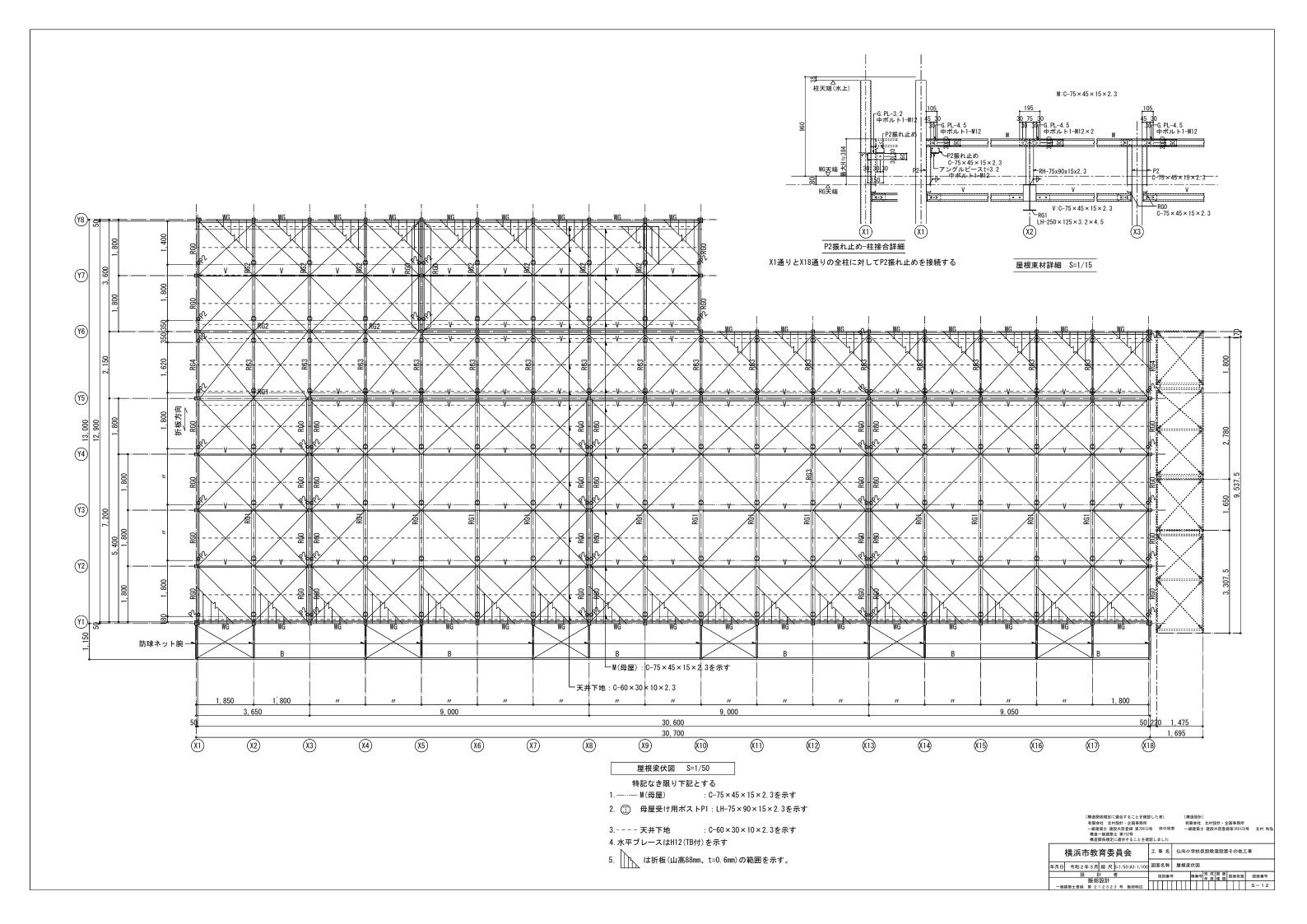
特記なき限り下記とする 1. ■ は鉛直ブレース位置を示す 2. 床材はデッキプレートEZ50 t=1.2を示す

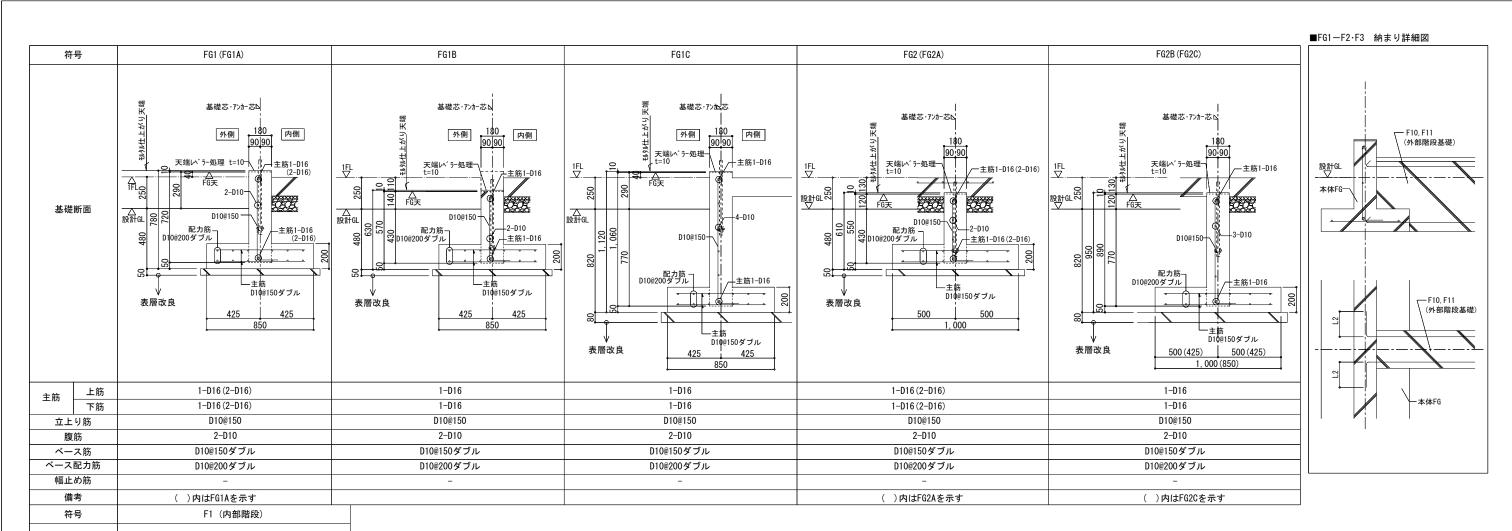
3. - - - - 天井下地 : C-60×30×10×2. 3を示す

4. 水平ブレースはH12(TB付)を示す

[構造関係規定に適合することを確認した者] [構造設計] 有限会社 北村設計・企画事務所 有限会社 北村設計・企画事務所 一般建算士 建放大匝登線 第72013号 田中欣幸 一級建第士 建設大匝登線第165133号 北村 和弘 構造・観練技士 第152号 構造関係規定に適合することを確認しました

ſ		横浜市教育委員会				事	名		仏	向小	学	校仮	設	教:	室設置	ŧ₹ø)他:	L事
ı	年月日 令和2年3月 縮 尺 S=1/50(A3:1/100			Ø	面名	3 称		2階	梁	伏區	3							
		設施	ener:	者		施	投番	号			棟	番号	完年	成度	図面種類	図面	枚数	図面番号
	飯畑設計 一級建築士登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広							П		Γ			Ì				S-11	





基礎芯・アンカー芯レ かぶり30確保してD10@200上部へ 160 160 天端レペラー処理 t=10〜 基礎断面 腹筋:2-D10 表層改良 160 160 320 2-D13

2-D13

2-D10@200

2-D10

_

D10@1000

上筋

下筋

立上り筋

腹筋 ベース筋

ベース配力筋 幅止め筋

備考

主筋

スラブリスト

符号	版厚	位置	百百	2 筋	備考
গ স	rix 1≠ (mm)	四国	主筋(短辺方向)	配力筋(長辺方向)	洲 行
1815	150	上端筋	D10 · D13@200	D10 - D13@200	
1313	130	下端筋	D10 - D13@200	D10 - D13@200	

土間床リスト

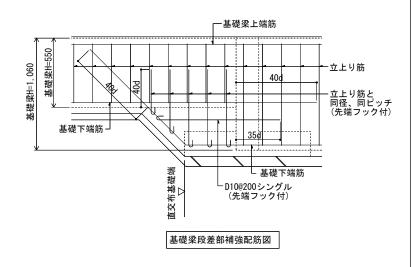
符号	版厚	位置	百百	的	備考
10 5	nx 序 (mm)	四百	主筋(短辺方向)	配力筋(長辺方向)	用っつ
DS1	150	シングル	D10@200	D10@200	地業は砕石t=100mm
DS2	180	シングル	D10@200	D10@200	地業は砕石t=100mm
設計GL ▽		まり30確保 第10年 押出法 - レンフォーム t=25 01 土間納ま		3.0	画方向 p10e200 88 88 88 88 88 88 88 88 88 88 88 88 8

■鉄筋の断面表示記号

異 形	記号	異形	記号
D10	0	D16	Ø
D13	×		

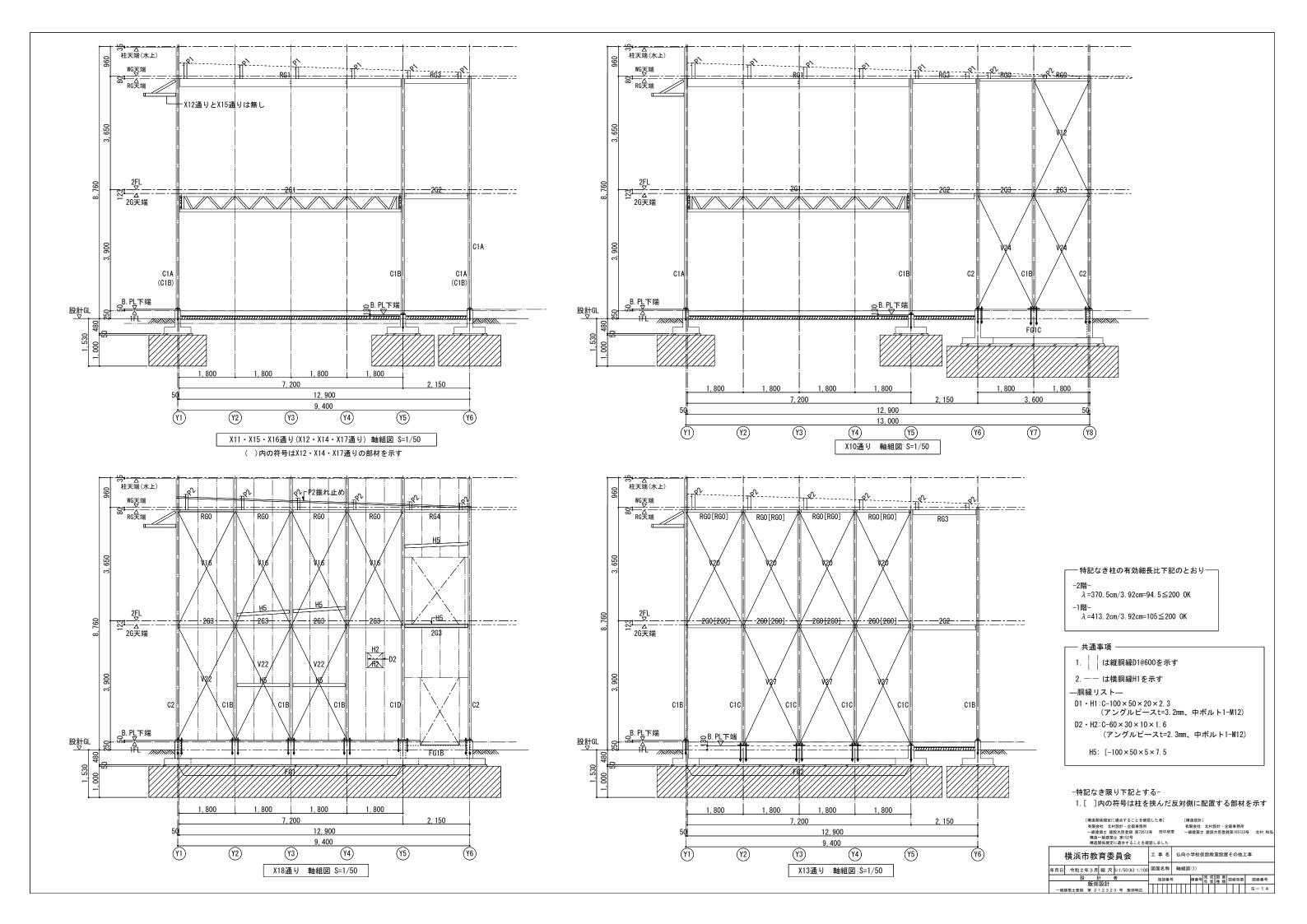
■使用材料等

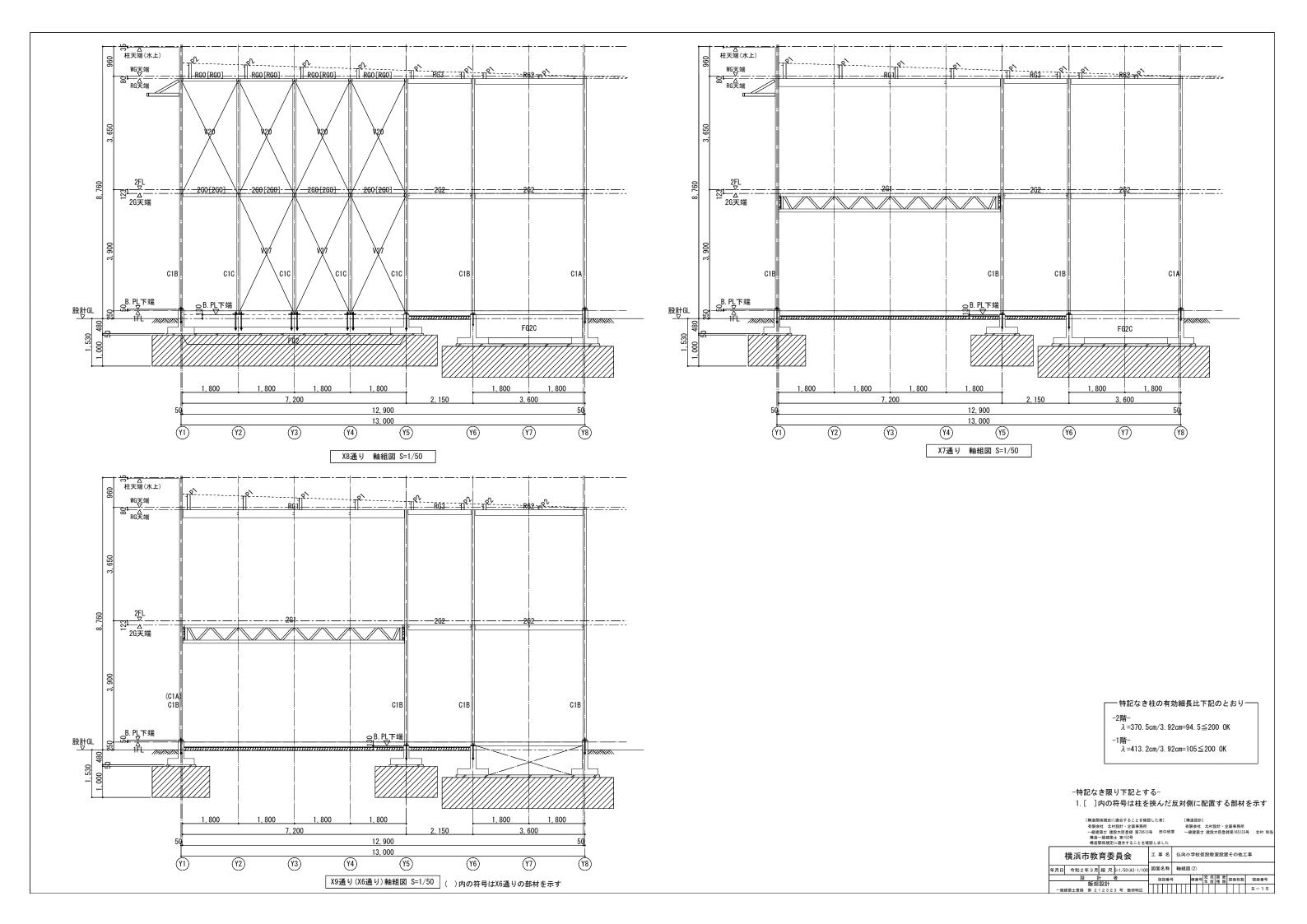
【鉄筋】 SD295A(D16以下) 【アンカーホ゛ルト】 M16 定着長さL=320以上 M20 定着長さL=400以上 M22 定着長さL=440以上 SNR490B 転造衫 定着板付き(ダブルナット締め) 【地耐力】 50kN/m²(長期) 100kN/m²(短期)

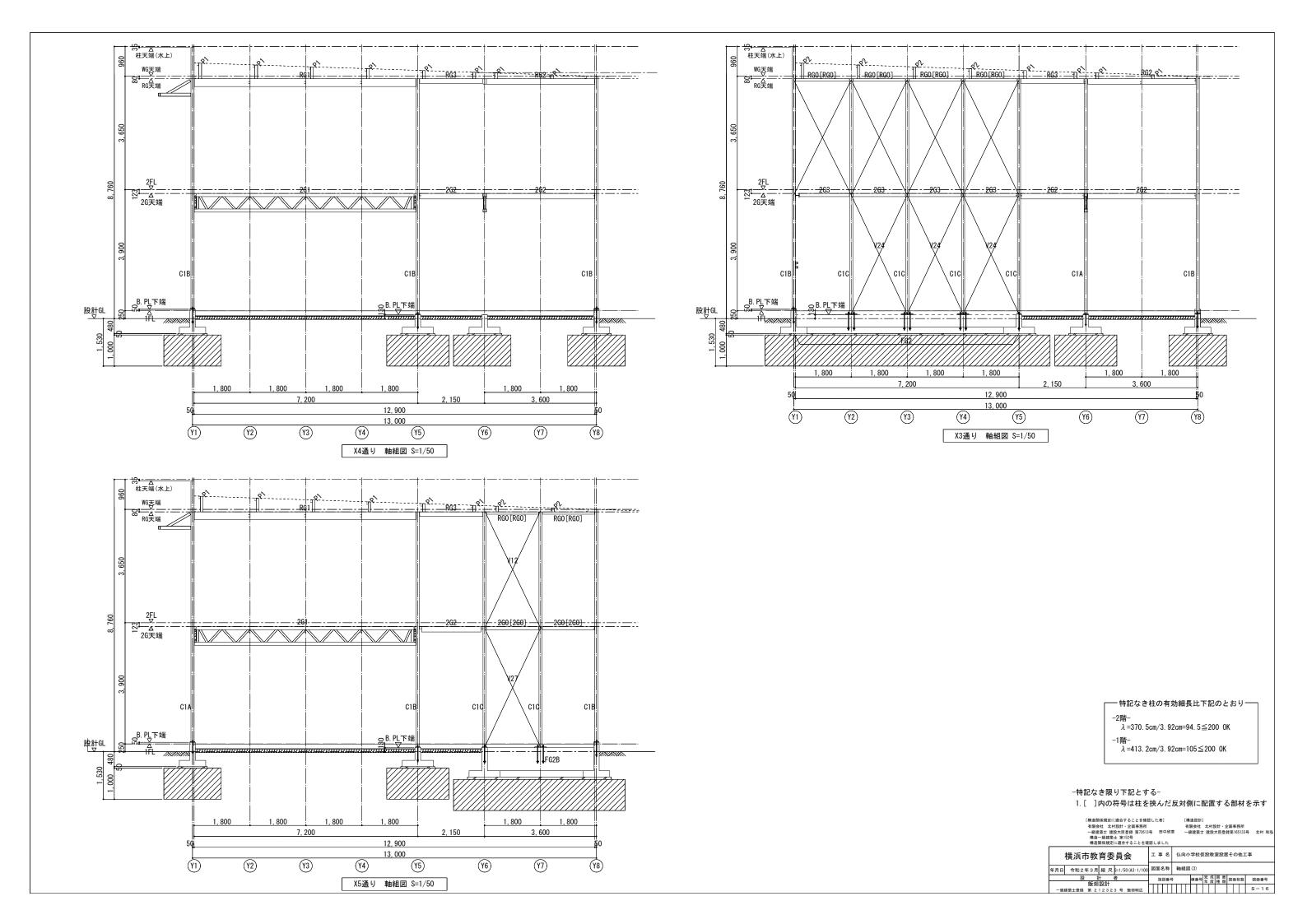


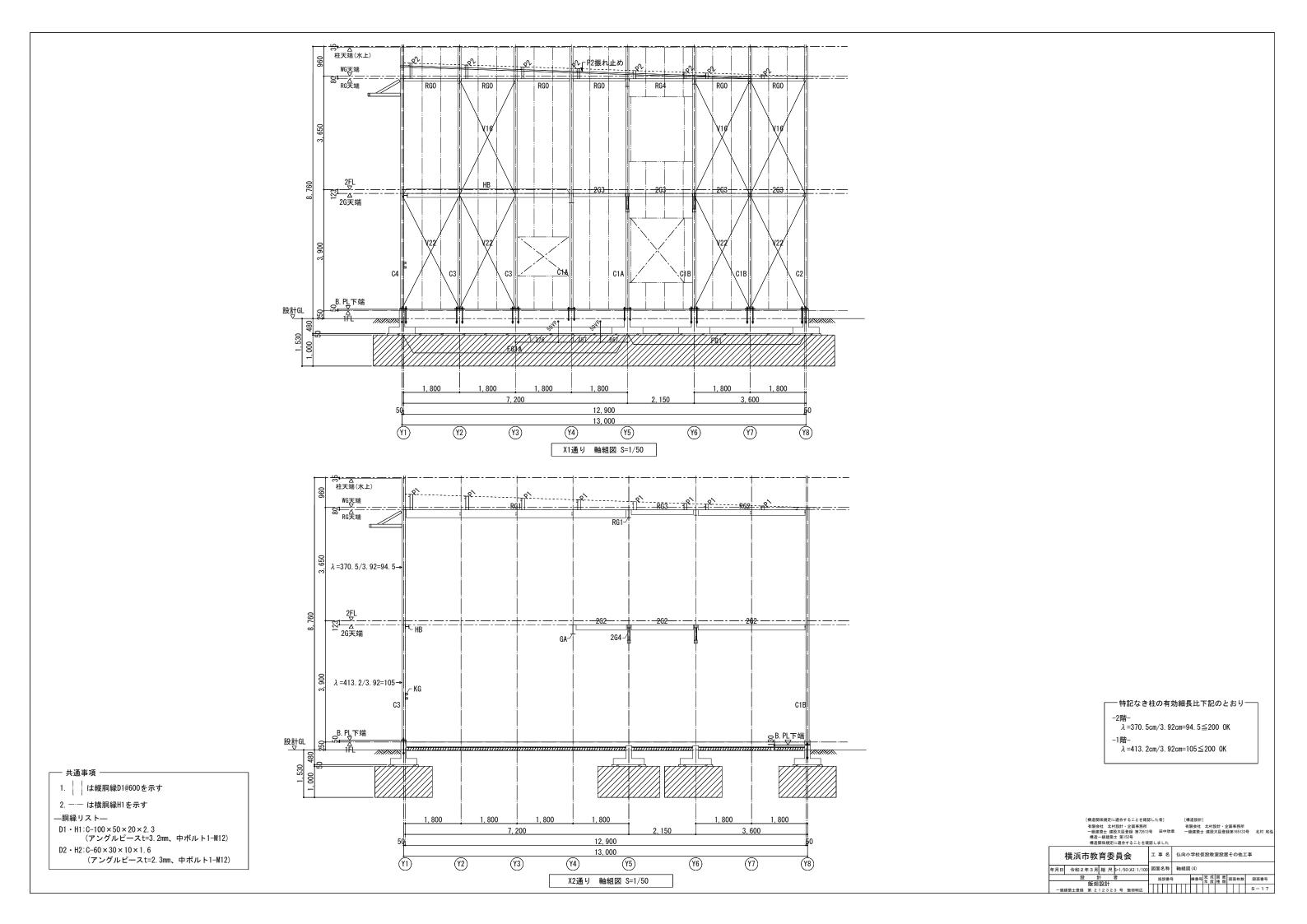
「構造関係規定に適合することを確認した者」 (構造設計) 有限会社 北村設計・企画事務所 - 根度製土 建設大臣登録 第72013号 田中欣幸 - 根産業土 建設大臣登録第165133号 北村 和弘 構造 - 根建実士 第152号 構造関係規定に適合することを確認しました

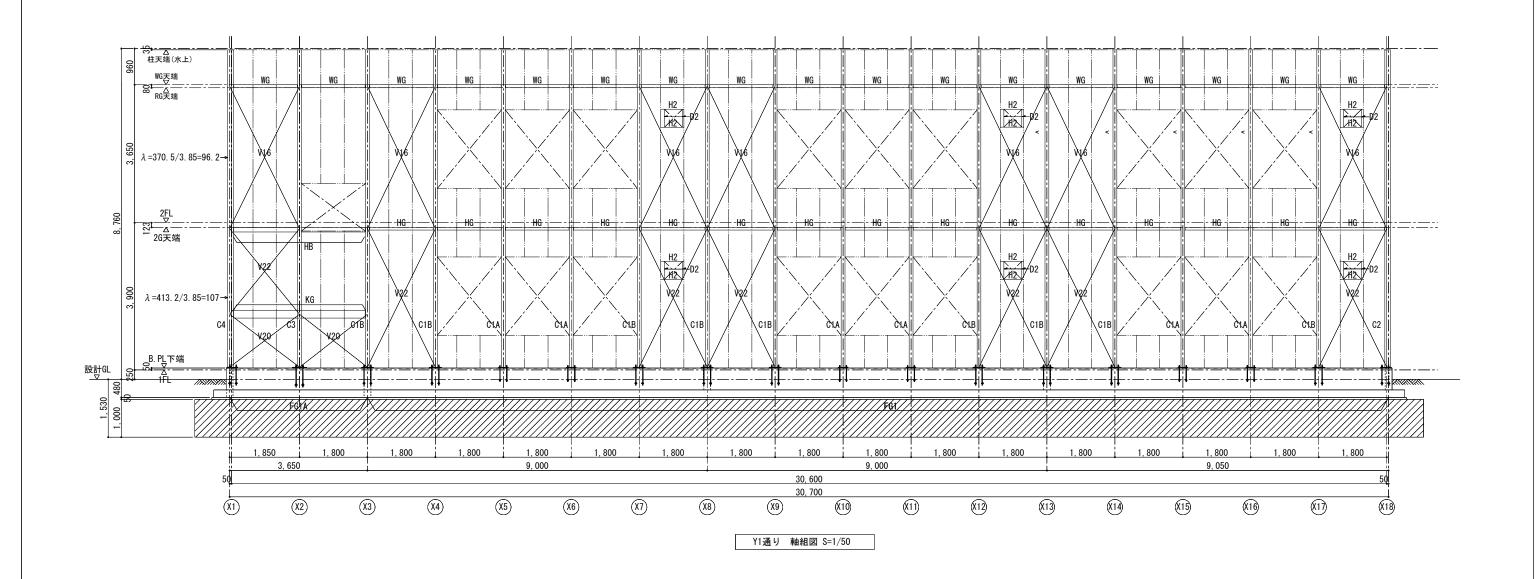
エ 事 名 仏向小学校仮設教室設置その他工事 横浜市教育委員会 年月日 令和2年3月 縮 尺 =1/15(A3:1/30) 図面名称 RC部材リスト











- 特記なき柱の有効細長比下記のとおり-

 $\lambda = 370.5 \text{ cm}/3.92 \text{ cm} = 94.5 \le 200 \text{ OK}$

 $\lambda = 413.2 \text{cm}/3.92 \text{cm} = 105 \le 200 \text{ OK}$

一 共通事項

1. は縦胴縁D1@600を示す

2. --- は横胴縁H1を示す

―胴縁リスト―

D1 • H1: C-100 × 50 × 20 × 2. 3

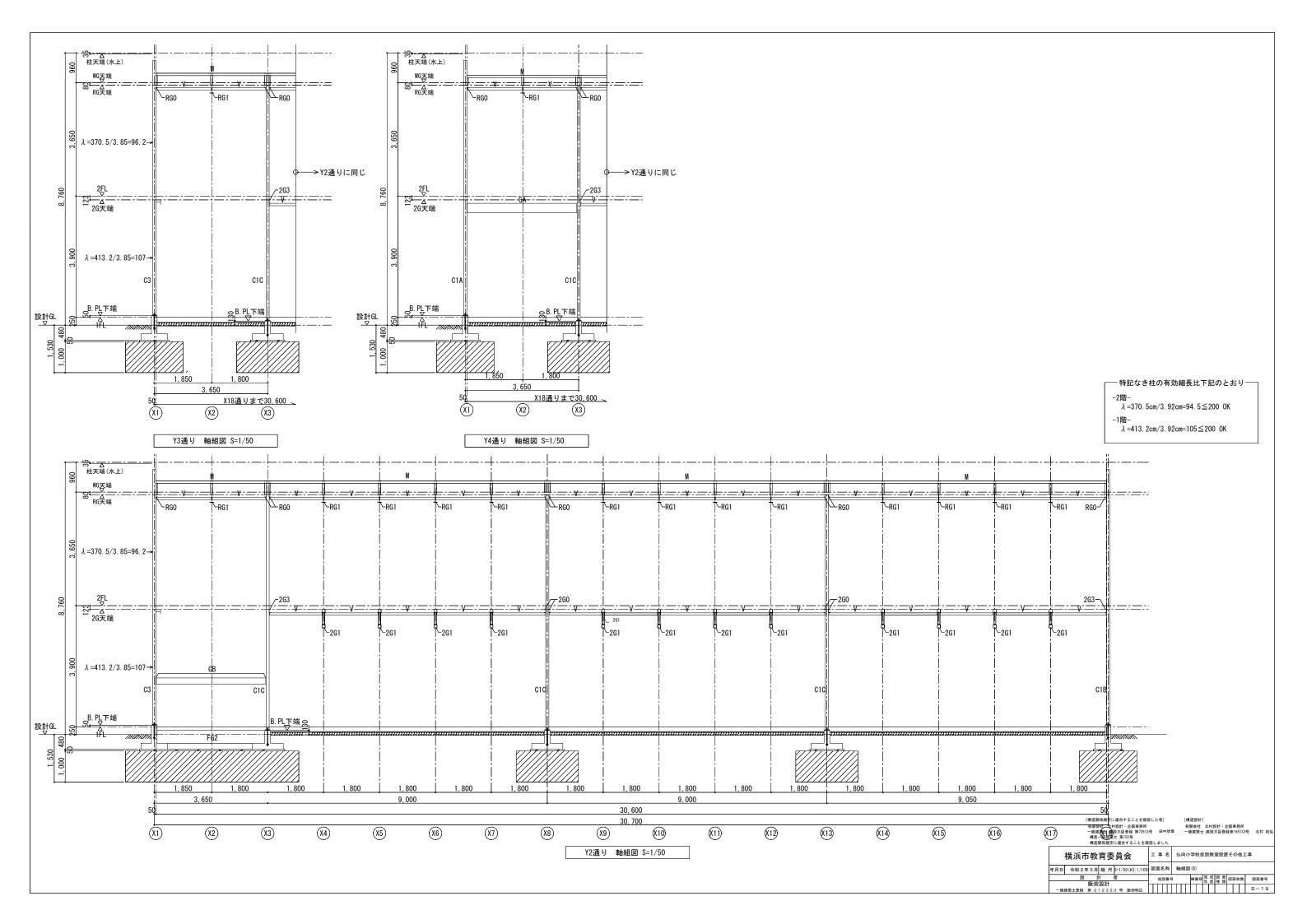
(アングルピースt=3.2mm、中ボルト1-M12)

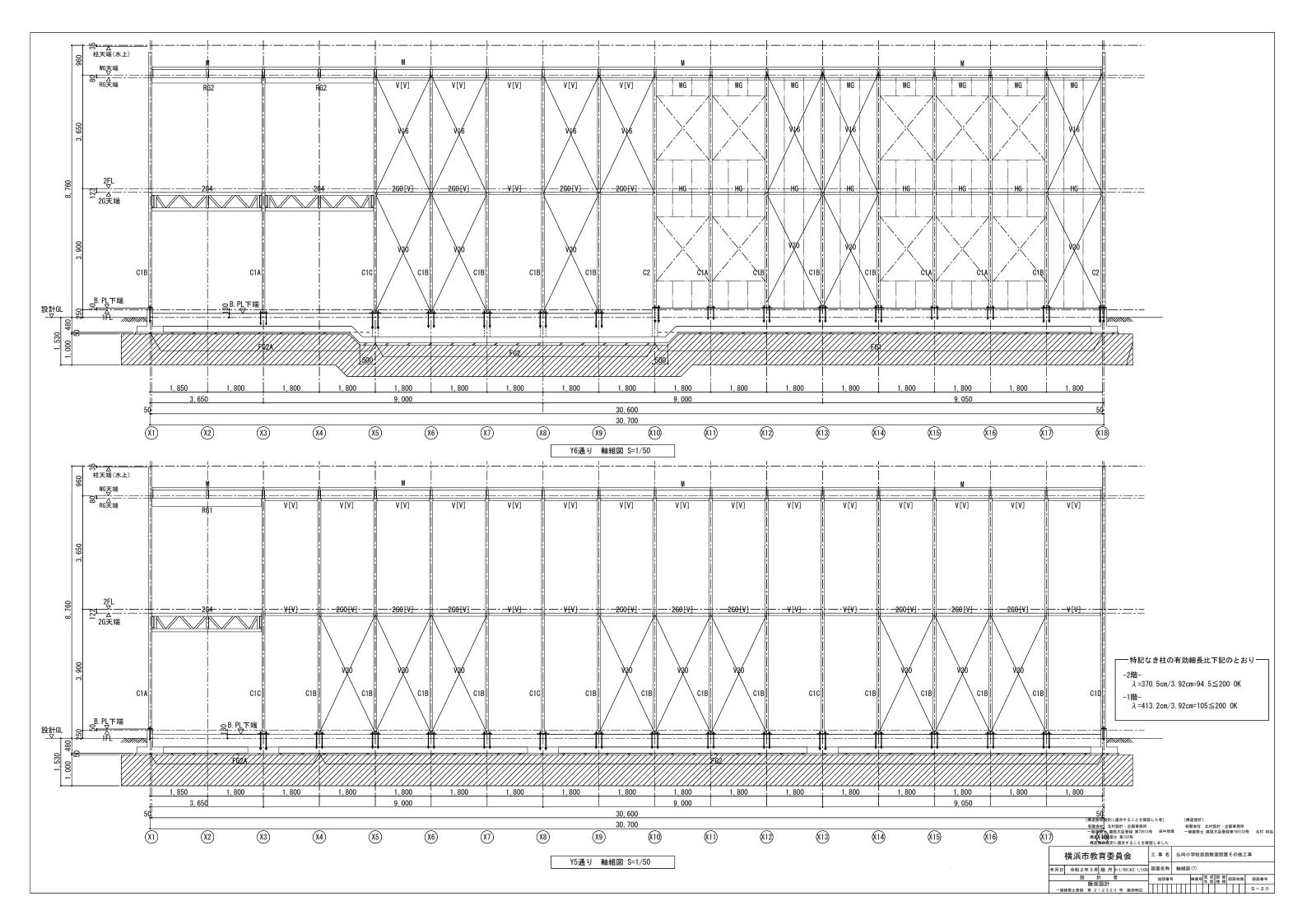
 $D2 \cdot H2: C-60 \times 30 \times 10 \times 1.6$

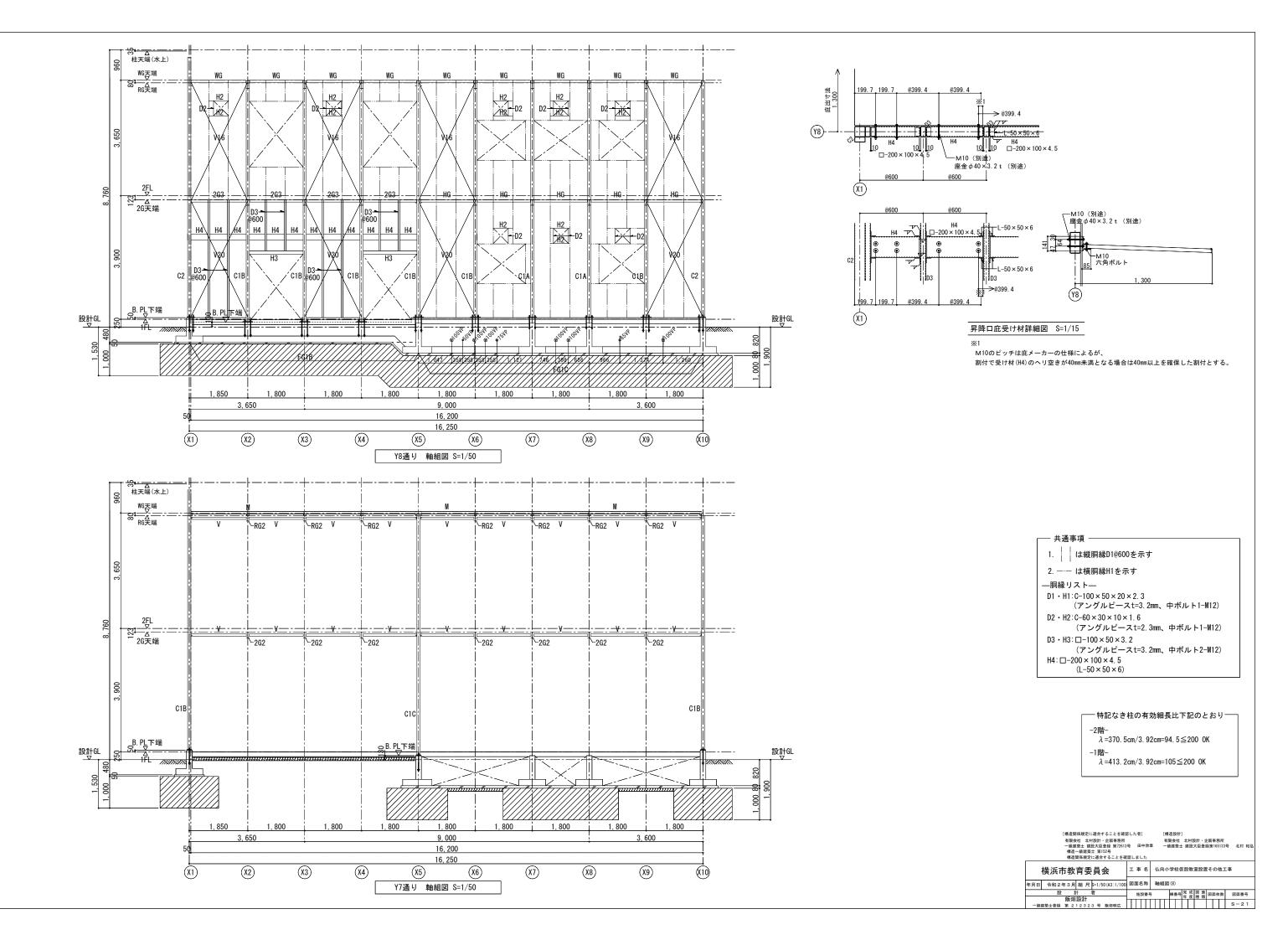
(アングルピースt=2.3mm、中ボルト1-M12)

[横造版係規定に適合することを確認した者] (構造設計) 有限会社 北村設計・企画事務所 有限会社 北村設計・企画事務所 - 総建製土 建設大匠登録 第72013号 田中欣幸 構造 - 級建筑士 第12号 構造関係規定に適合することを確認しました

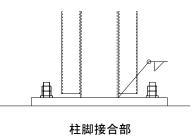
工 事 名 仏向小学校仮設教室設置その他工事 横浜市教育委員会 年月日 令和2年3月 縮 尺 S=1/50(A3:1/100 図面名称 軸組図(5) | 設計 者 | 施設番号 | 接番号 | 完成 図面 | 図面複数 | 図面番号 | 版知設計 | 日本経典主登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広 | 日本経典主登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広 | 日本経典主登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広 | 日本経典主登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広 | 日本経典主登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広 | 日本経典主登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広 | 日本経典主登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経典主義 | 日本経



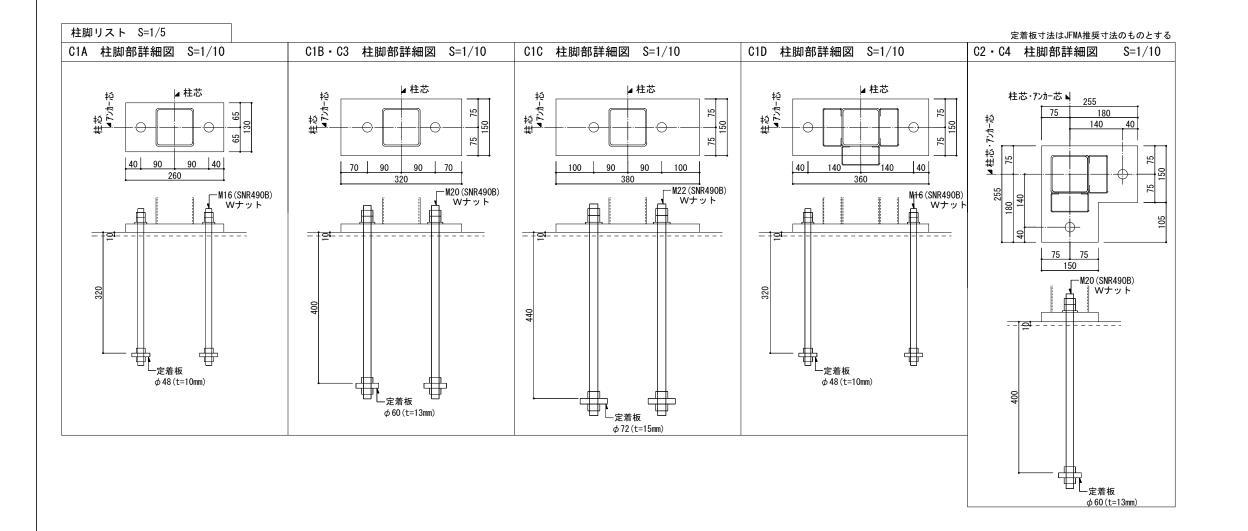




柱リスト	S=1/15						
記号	C1A	C1B	C1C	C1D	C2	C3	C4
断面	STKR400	STKR400	STKR400	STKR400	SSC400 STKR400	STKR400	SSC400 STKR400
部材	□-100x100x3. 2	□-100x100x3. 2	□-100x100x3. 2	□-100x100x3.2(主材)	□-100x100x3.2(主材)	□-100x100x4.5	□-100x100x4.5(主材)
				3C-100x50x20x2.3(添材)	2C-100x50x20x2.3(添材)		2C-100x50x20x2.3(添材)
プレート	B. PL-28x130x260 (SN490B)	B. PL-32x150x320 (SN490B)	B. PL-32x150x380 (SN490B)	B. PL-32x130x360 (SN490B)	B. PL-40 (SN490B)	B. PL-28x150x320 (SN490B)	B. PL-40 (SN490B)
ボルト	A. BOLT 2-M16 (SNR490B)	A. BOLT 2-M20 (SNR490B)	A. BOLT 2-M22 (SNR490B)	A. BOLT 2-M16 (SNR490B)	A. BOLT 2-M20 (SNR490B)	A. BOLT 2-M20 (SNR490B)	A. BOLT 2-M20 (SNR490B)

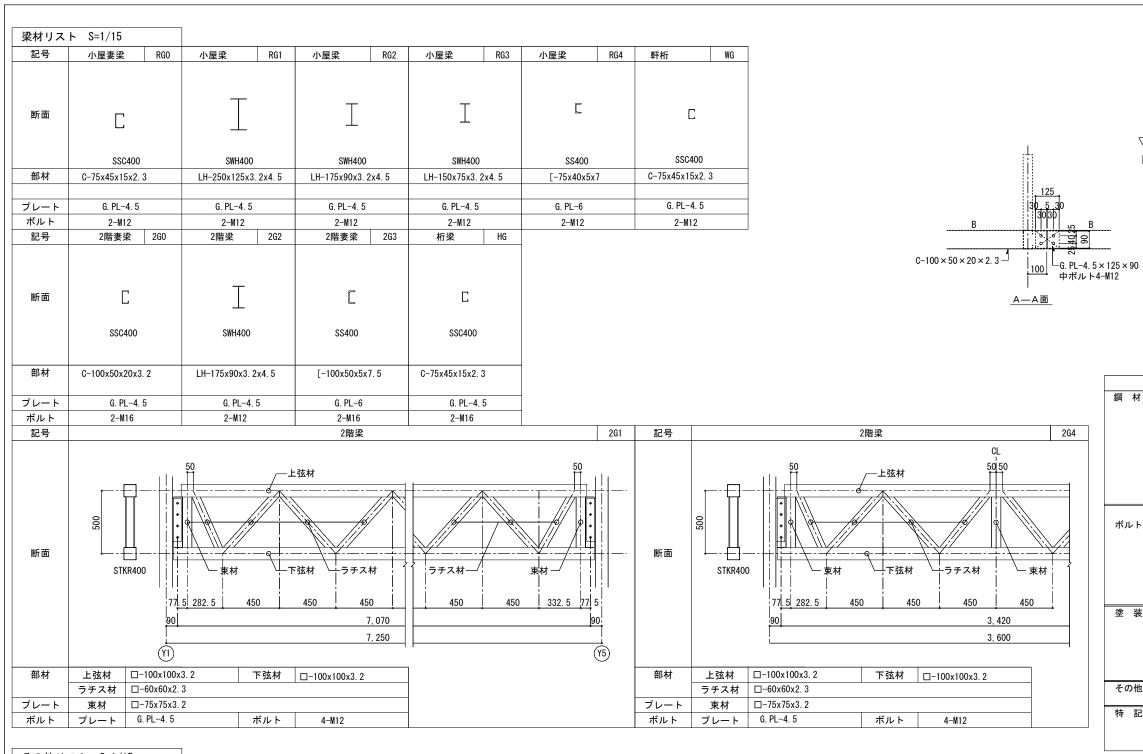


添材はベースに溶接しない



[構造製料] 「構造製料」 名称 (構造製料 2 本料製料・企画事務所 2 本料製料・企画事務所 2 本料製料・企画事務所 2 本料製料・企画事務所 2 本料金 2

工 事 名 仏向小学校仮設教室設置その他工事 横浜市教育委員会



	使用材料								
鋼材	・SS400 (一般構造用圧延鋼材)	JIS G 3101							
	・SSC400 (一般構造用軽量形鋼)	JIS G 3350							
	・STKR400 (一般構造用角型鋼管)	JIS G 3466							
	・SWH400 (一般構造用溶接H形鋼	,,							
	・SWH400L (一般構造用溶接軽量リップH形								
	・SN400B (建築構造用圧延鋼材)	JIS G 3136							
	・SN490B (建築構造用圧延鋼材)	JIS G 3136							
	・SNR400B (建築構造用圧延棒鋼)	JIS G 3138							
	・BOLT 4.8 (戻止め:ばね座金)	JIS B 1180, 1181							
ボルト		JIS B1251							
	• H. T. BOLT (F10T)	JIS B 1186							
	- A. BOLT ABR490 JISB1220 (SNR490B JISG31	38)							
	DOLT 40 0 (LTT-T-T-T) NAO NOO NTDN 0040)								
	・BOLT 10.9 (大臣認定ブレースM12~M22: MTRN-0019)								
	※特記なきBOLTはBOLT 4.8とする。								
塗装	・外部: JIS K5674 (1種) 2回塗りの上、見	.掛り部 FE塗装1回塗り							
	・内部: JIS K5674 (1種) 2回塗り								
	・ブレース: JIS K5674 (1種) 2回塗りの上								
	・アンカーボルト: 建方終了後、JIS K5674								
	・外部階段:溶融亜鉛めっき仕上げ JIS H8	3641							
その他	・ブレース: JIS A5540 (建築用ターンバック	クル)							

ーで 100 x 50 2 ーアングルピースt=3. 2 中ボルト2-M12

C-100 × 50 × 20 × 2. 3

B—B面

 $L_{C-100\times50\times20\times2.3}$

G. PL-6 · 中ボルト2-M12

その他リス	スト S=1/15									
記号	母屋 M	つなぎ V	階段開口梁 GA	階段開口梁 GB	階段耐風梁 HB	階段受け材 KG	2階床デッキプレート	内部階段 ササラ	外部階段 ササラ	屋根折板
断面	□ SSC400	С SSC400	SWH400	SWH400	├ ─┤	S\$400	JIS G 3352	12x270 踏み板t=6 SS400		600 300 300 40 40 20 40 300 40 40 40 20 40 300 51 300 51
部材	C-75x45x15x2. 3	C-75x45x15x2. 3	LH-300x150x3. 2x4. 5	LH-250x125x3. 2x4. 5	H-125x125x6.5x9 (横使い)	[-150x75x6.5×10	EZ50 t=1.2(メッキ仕上げ	PL-12x270	C-200x75x20x3. 2	カラーガルバリウム鋼板 t=0.6(H=90)(ハゼ式)
プレート	G. PL-4. 5	G. PL-4. 5	G. PL-4. 5	G. PL-4. 5	G. PL-4. 5	G. PL-6		B. PL-12		
ボルト	1-M12	2-M12 (RG2との接続は2-M16とす	3-M16 - ᠼ)	2-M12	2-M12	2-M16		A. BOLT 1-M16, BOLT 2-M12	2-M12	仕様は二重折板であるが、屋根葺き材としての耐力 はシングル葺きとして扱う

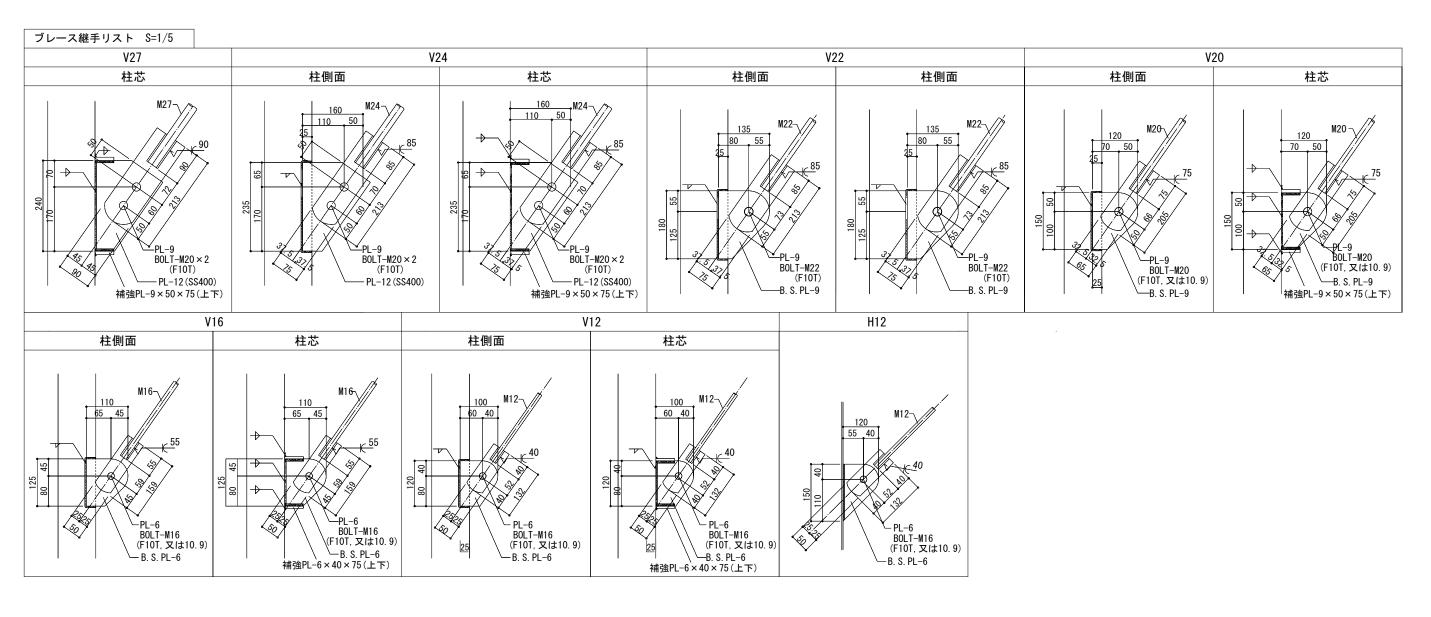
[構造関係規定に適合することを確認した者] 有限会社 北村設計・企画事務所 -級建業土 理診大臣登録 第72813号 田中欣章 構造一級建業士 第152号 構造関係規定に適合することを確認しました

-G.PL-6 中ボルト2-M12

[構造設計] 有限会社 北村設計・企画事務所 一級建築士 建設大臣登録第165133号 北村

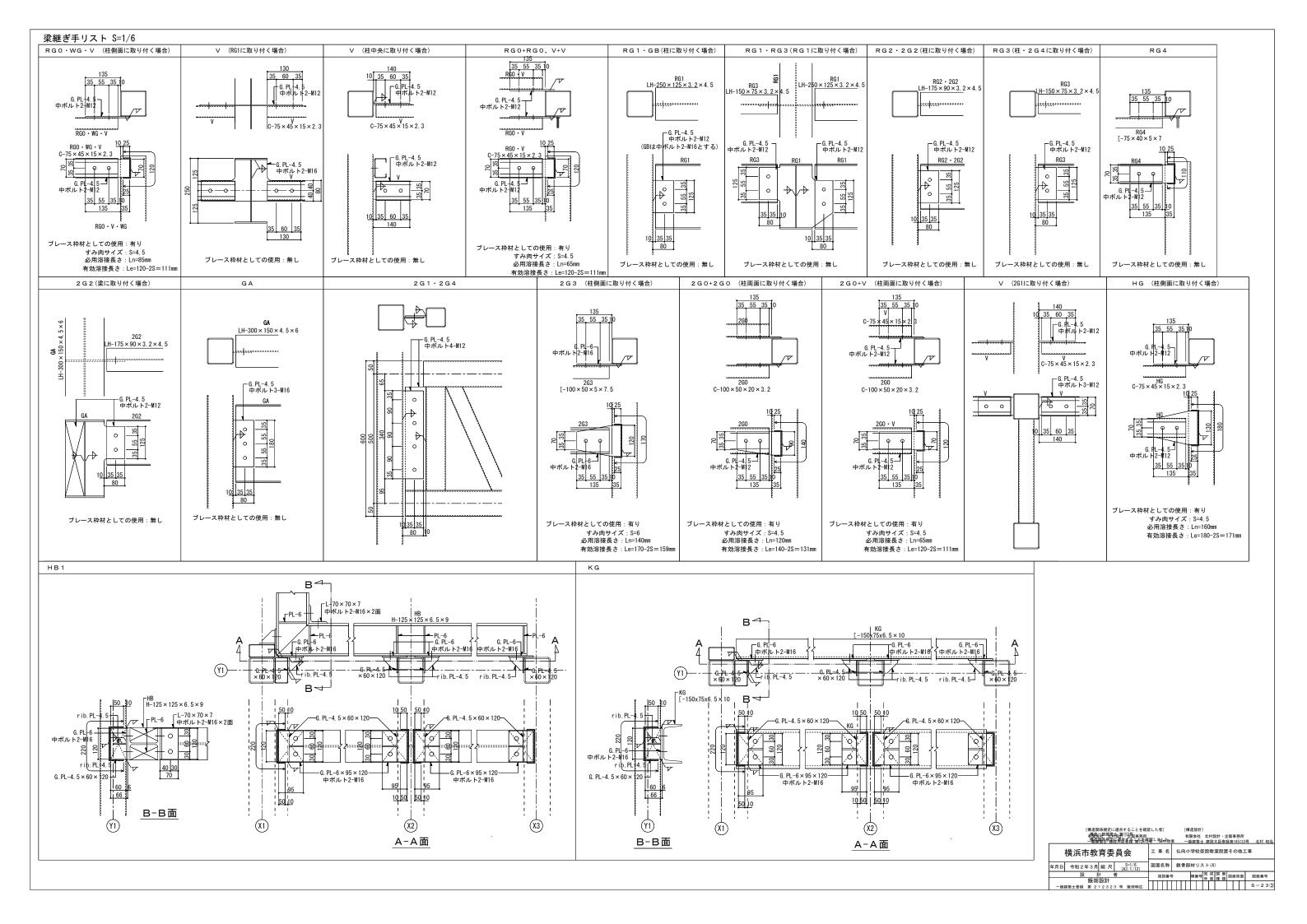
横浜市教育委員会	工事名	仏向小学校仮設教室設置その他工事
年月日 令和2年3月 縮 尺 S=1/15・10 (A3:1/30・20)	図面名称	鉄骨部材リスト(2)
設計 者 飯畑設計	施設番号	完成図面 年度種類図面枚数 図面番号
- 級建築士登録 第 2 1 2 3 2 3 号 飯畑明広		S-23①

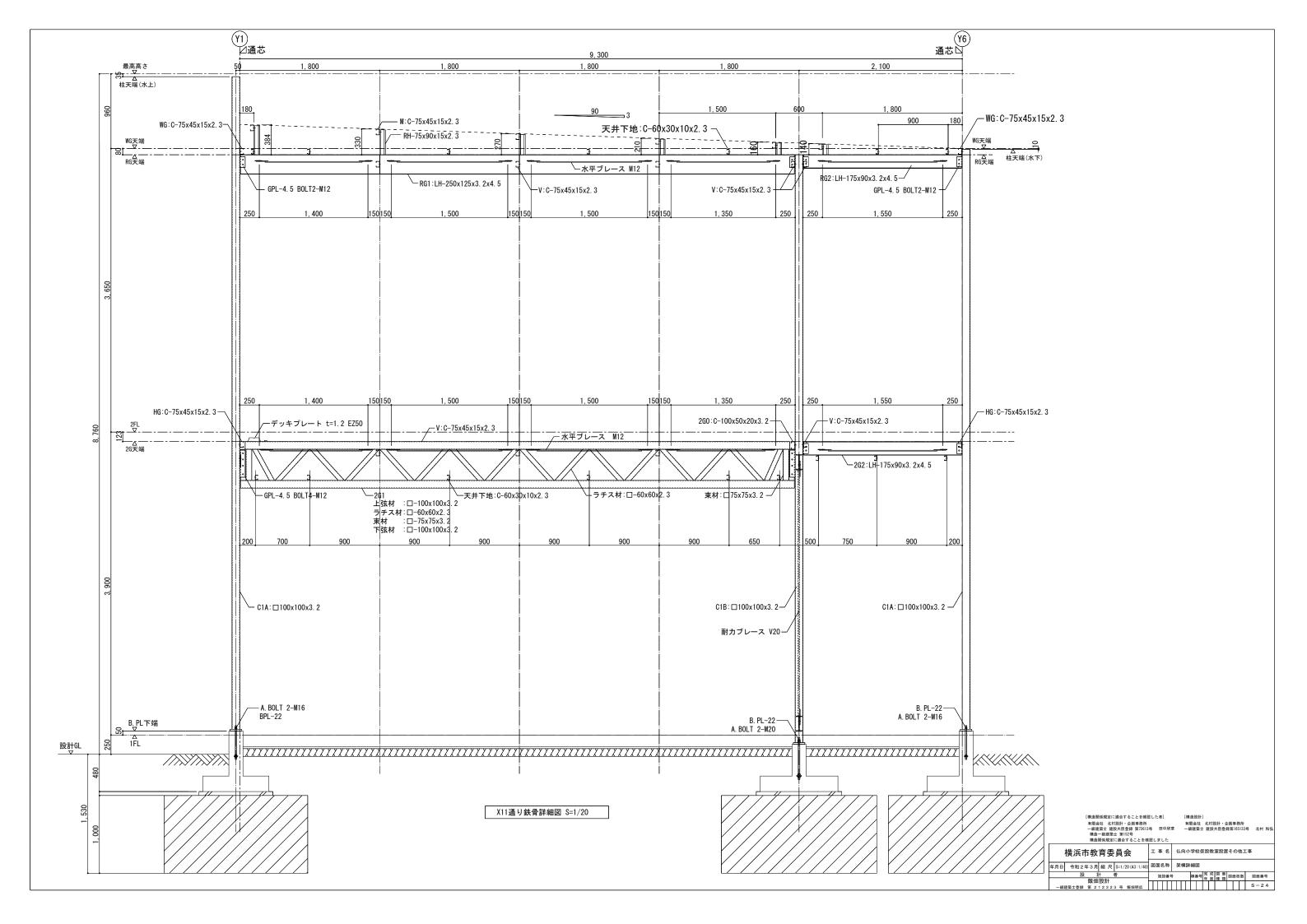
ブレース	リスト S=1/5					
記号	V27	V24	V22	V20	V16	鉛直ブレース V12
						水平ブレース H12
断面	•	•	•	•	•	•
	SNR400B(JIS A 5540)	SNR400B(JIS A 5540)	SNR400B(JIS A 5540)	SNR400B(JIS A 5540)	SNR400B(JIS A 5540)	SNR400B(JIS A 5540)
部材	M27	M24	M22	M20	M16	M12
プレート	BS-12 (SN400B)	BS-12 (SN400B)	BS-12 (SN400B)	BS-9 (SN400B)	BS-9 (SN400B)	BS-6 (SN400B)
ボルト	HTB (F10T) 2-M20	HTB (F10T) 2-M20	HTB (F10T) 1-M22	HTB (F10T) 1-M20	HTB (F10T) 1-M16	BOLT (10.9) 1-M16 (大臣指定

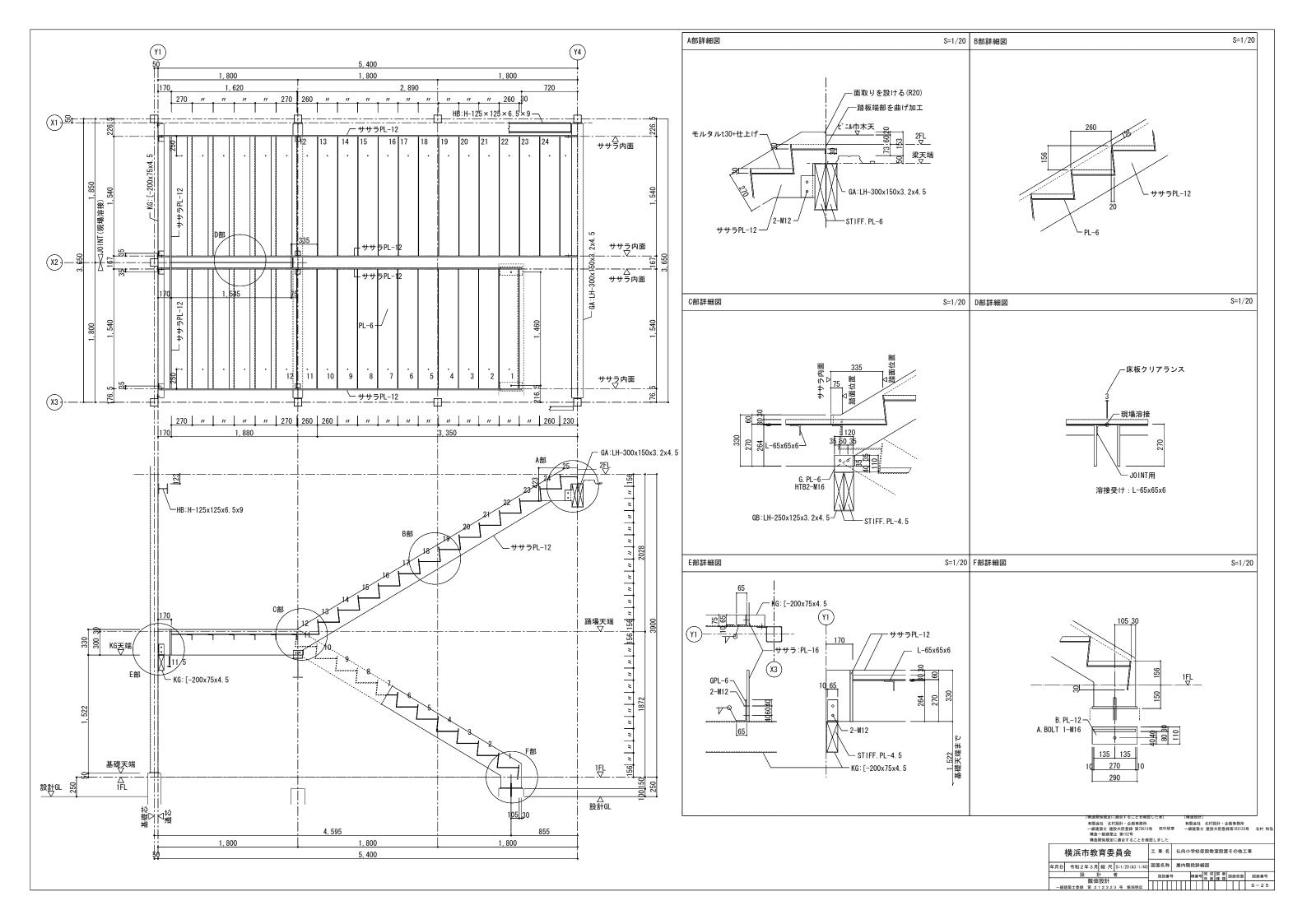


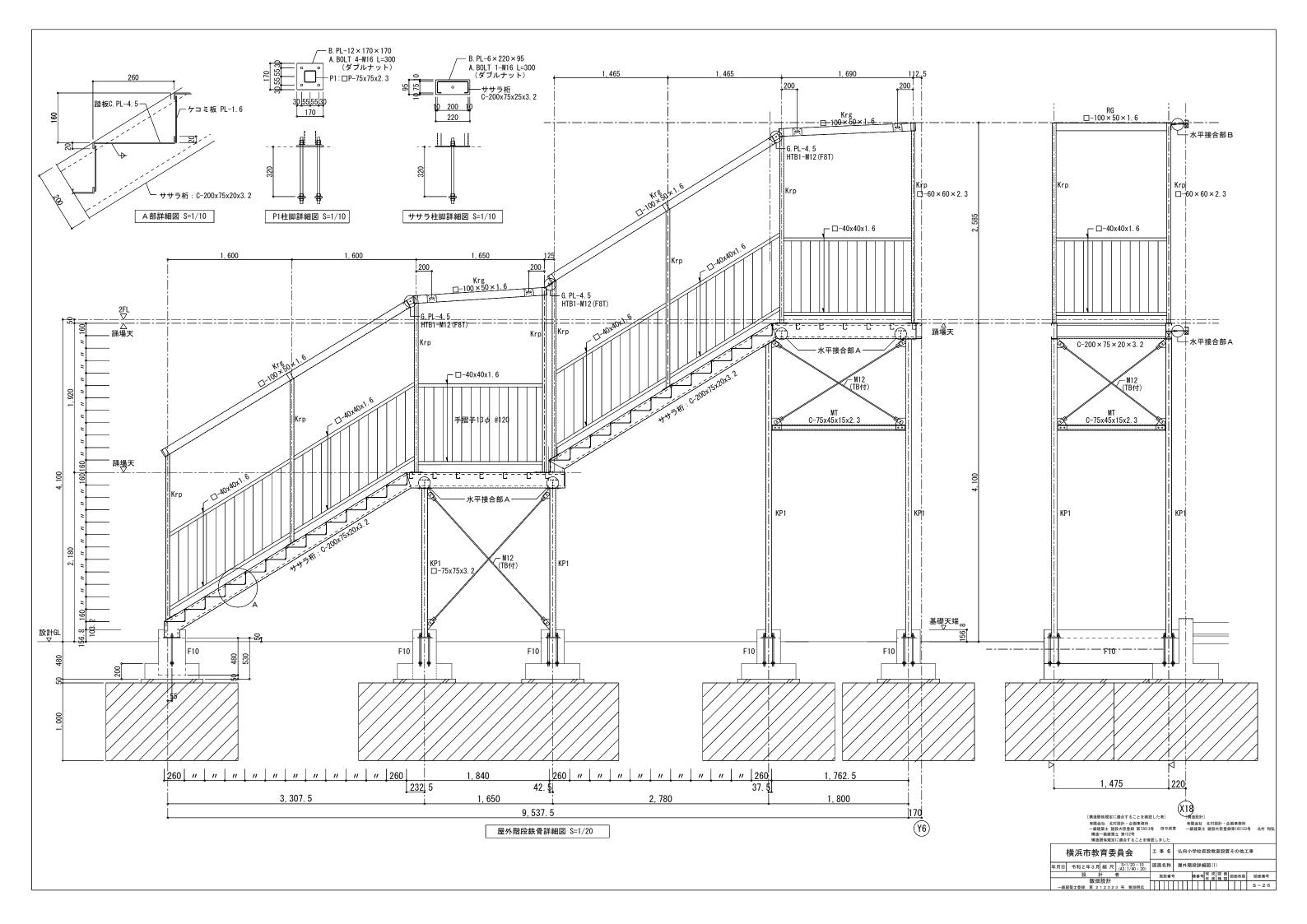
[構造関係規定に適合することを確認した者] [構造設計] 有限会社 北村設計・企画事務所 有限会社 北村設計・企画事務所 一般建築士 建設大臣登録第165133号 北村 和弘 構造一級建英士 第152号 構造関係規定に適合することを確認しました

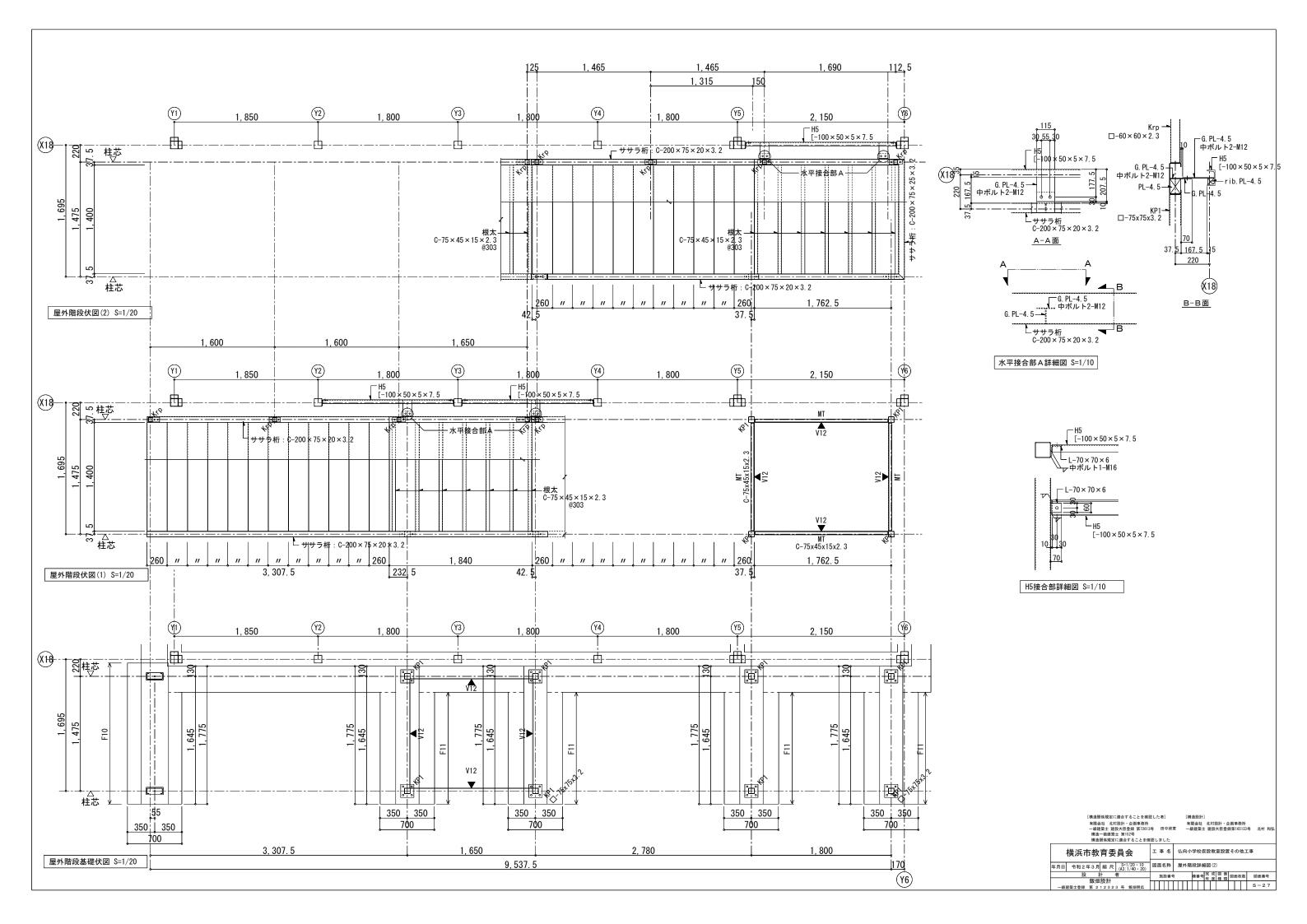
横浜市教育委員会	工事名	仏向小学校仮設教室設置その他工事						
年月日 令和2年3月 縮 尺 S=1/5 (A3:1/10)	図面名称	鉄骨部材リスト(3)						
設計 者 飯畑設計	施設番号	完成図面 年度種類図面枚数 図面番号						
		S-232						







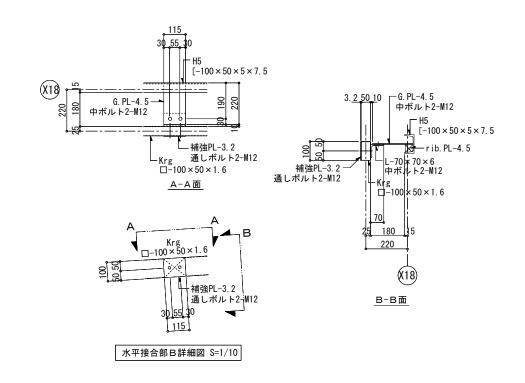


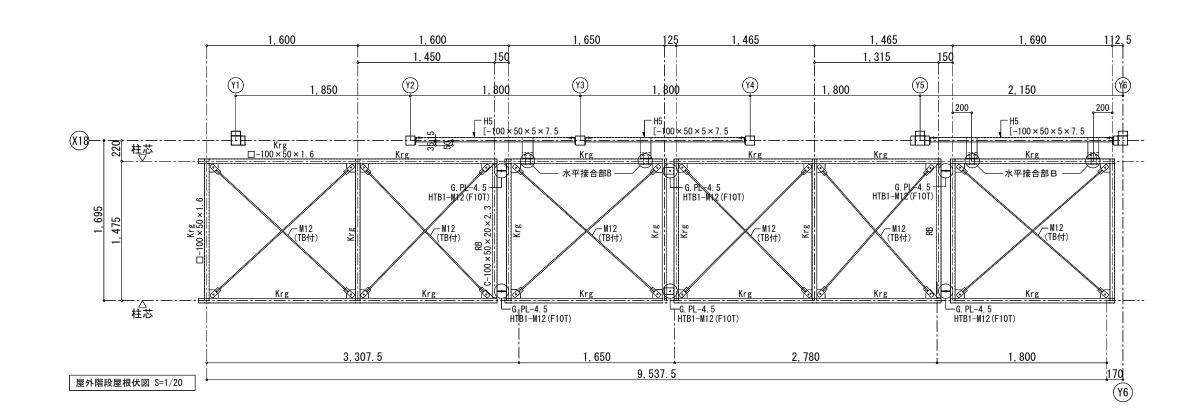


F11(屋外階段柱受け) 符号 F10(屋外階段ササラ受け) 175 175 150 150 8×|× x 腹筋:2-D10 腹筋:2-D10 基礎断面 一主筋 D10@150ダブル __主筋 D10@150ダブル 350 350 上筋 4-D13 4-D13 主筋 下筋 4-D13 4-D13 2-D10@200 2-D10@200 立上り筋 2-D10 2-D10 腹筋 D10@150ダブル D10@150ダブル ベース筋 D10@200ダブル ベース配力筋 D10@200ダブル 幅止め筋 D10@1000 D10@1000 備考

鉄骨部材リスト

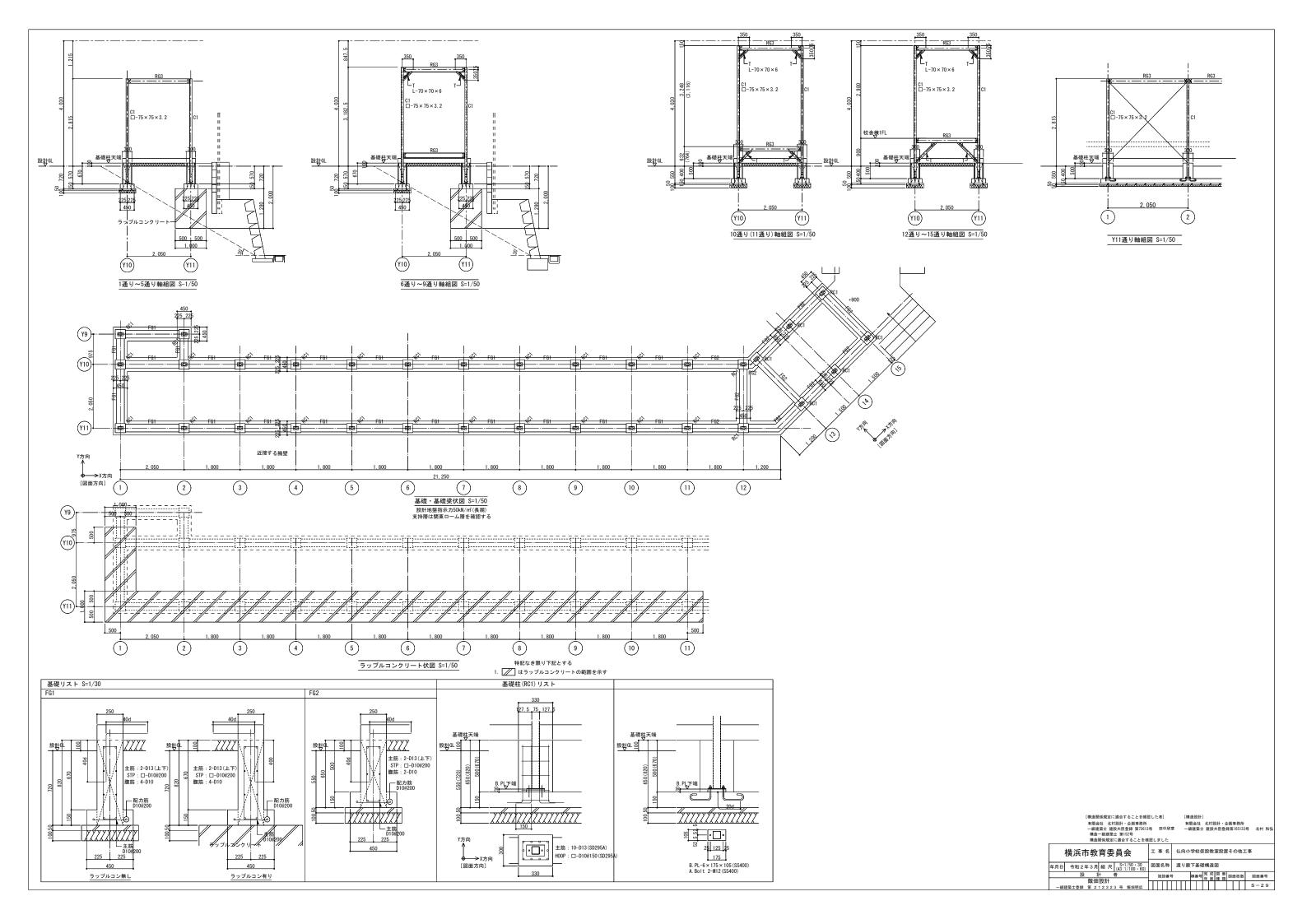
部位	符号	使用断面	接合部		
	Krp	□-60 × 60 × 2. 3	B. PL-4. 5 HTB2-M12		
屋根	Krg	□-100 × 50 × 1. 6	B. PL-4. 5		
	rb	C-100 × 50 × 20 × 2. 3	G. PL-4. 5 HTB1-M12		
	手摺り	□-40 × 40 × 1. 6 φ 13 @120	G. PL-4. 5 HTB1-M12		
	踏 板	CH. PL-4. 5			
	蹴コミ	PL-1. 6			
階段	根太	$C-75\times45\times15\times2.~3$	@303		
阳权	ササラ	C-200 × 75 × 25 × 3. 2	柱脚: B. PL-6 A. bolt 2-M12 ササラ同士: B. PL-4. 5 HTB2-M12		
	KP1	□-75 × 75 × 3. 2	柱頭:B. PL-4.5 HTB2-M12 柱脚:別図参照		
	MT	C-75 × 45 × 15 × 2. 3	G. PL-4. 5 中ボルト1-M16		
共通	M12	1-M12 (TB付)	G. PL-6 羽子板PL-4.5 HTB1-M16(支圧接合)		

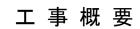




[構造関係規定に適合することを確認した者] 「構造設計」 有限会社、北村設計・企画事務所 有限会社、北村設計・企画事務所 有限会社、北村設計・企画事務所 一般建築士 建設大臣登録第165133号 北村和9 構造一般建築士 第152号 構造関係規定に適合することを確認しました

横浜市教育委員会	工事名	仏向小学校仮設教室設置その他工事					
年月日 令和2年3月 縮 尺 S=1/20·10 (A3:1/40·20)	図面名称	屋外階段詳細図(3)					
設計者 飯畑設計	施設番号	完成図面 年度種類図面枚数図面番号					
		S-28					





工事名称 仏向小学校仮設教室設置その他工事に伴う設計業務委託

学校名 仏向小学校

住所 保土ヶ谷区仏向町845番地

電話番号 045-332-1521

工事内容

- 1) 仮設校舎を新設する
- 2) 校舎棟からの渡り廊下を新設する
- 3) 既存倉庫の(7棟)及び砂場の撤去新設工事を行う。

電気設備工事

電気放偏工争 1. 上記建築工事に伴う電気設備工事を行う

工事仕様

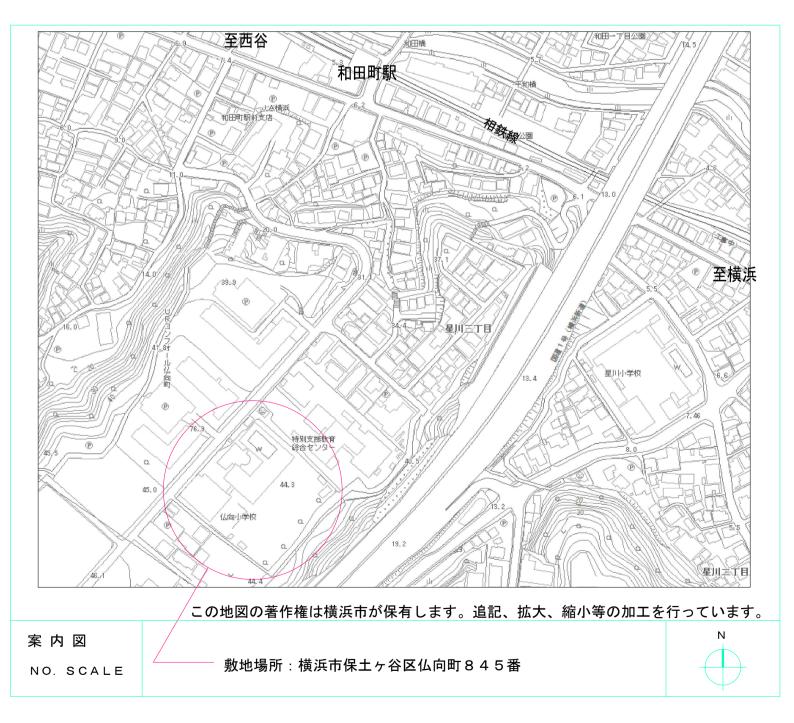
1. 本工事は現場説明書、質問回答書、図面の他、下記基準により施工する。a)横浜市建築局 「電気設備工事特則仕様書」(工事公告時最新版)による。b)公共建築工事標準仕様書 「機械設備工事編」(工事公告時最新版)による。

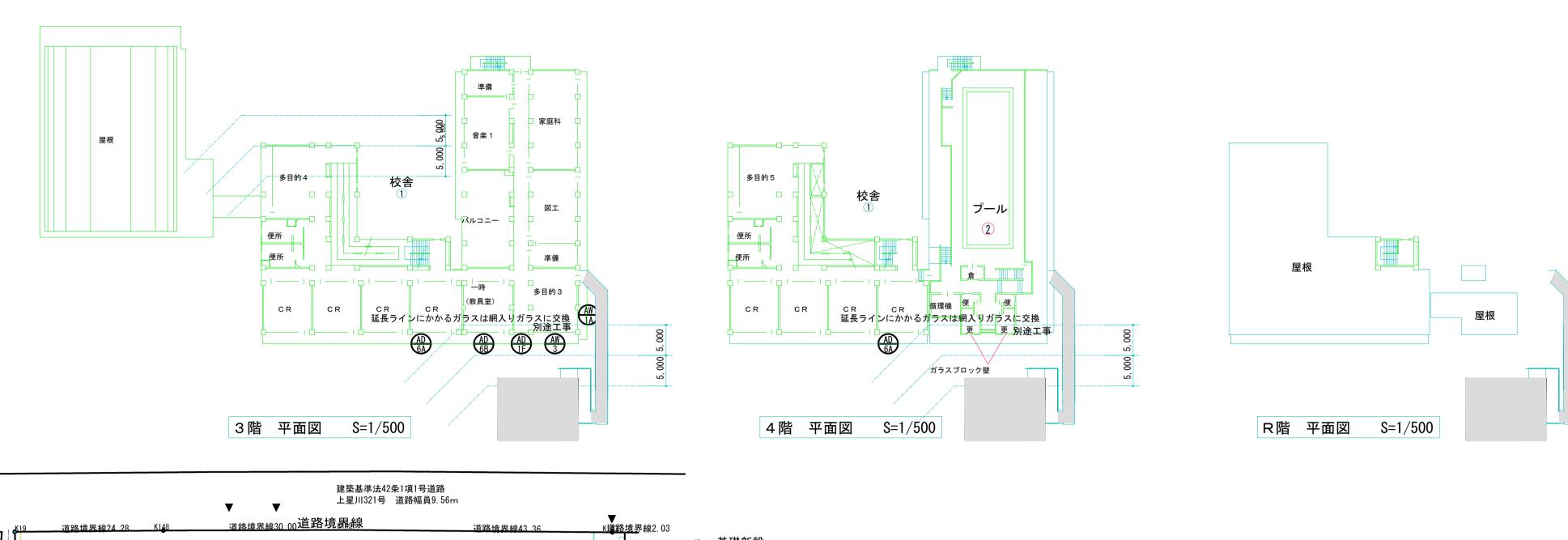
工事項目

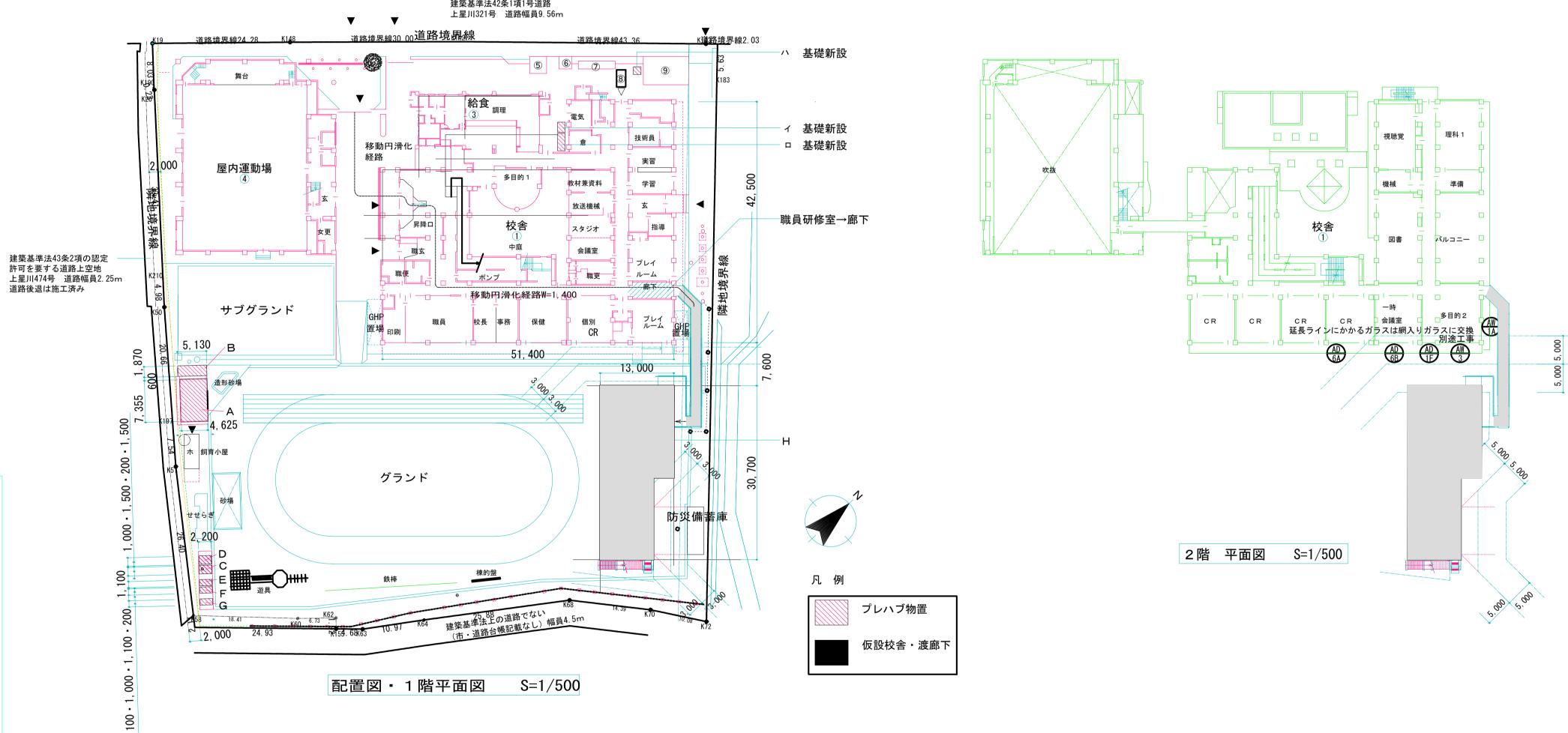
- 1. 幹線・動力設備工事
- 2. 電灯・コンセント設備工事
- 3. 弱電・自動火災報知設備工事
- 4. その他通信設備工事

特記事項

- 1. 電気設備技術基準、内線規程並びに官公庁諸法規に準拠し施工する事。
- 2. 工事に際して事前に十分な調査を行い設計内容を十分に理解確認の上施工するまた不明事項については施工前に必ず監督員に連絡し指示を受け施工する。
- 3. 別途発注の各工事業者とは着工に当たって充分な打ち合わせを行い取り合い工事区分等の確認を行う。
- 4. 着工に当たって各工事業者、監督員との協議の上実施工程表を作成し監督員の承諾を受ける。
- 5.工事中は、学校運営に支障なきよう安全対策にル飯する。
- 6. 照明器具取外再取り付けに当たって器具清掃、管球取替とする。



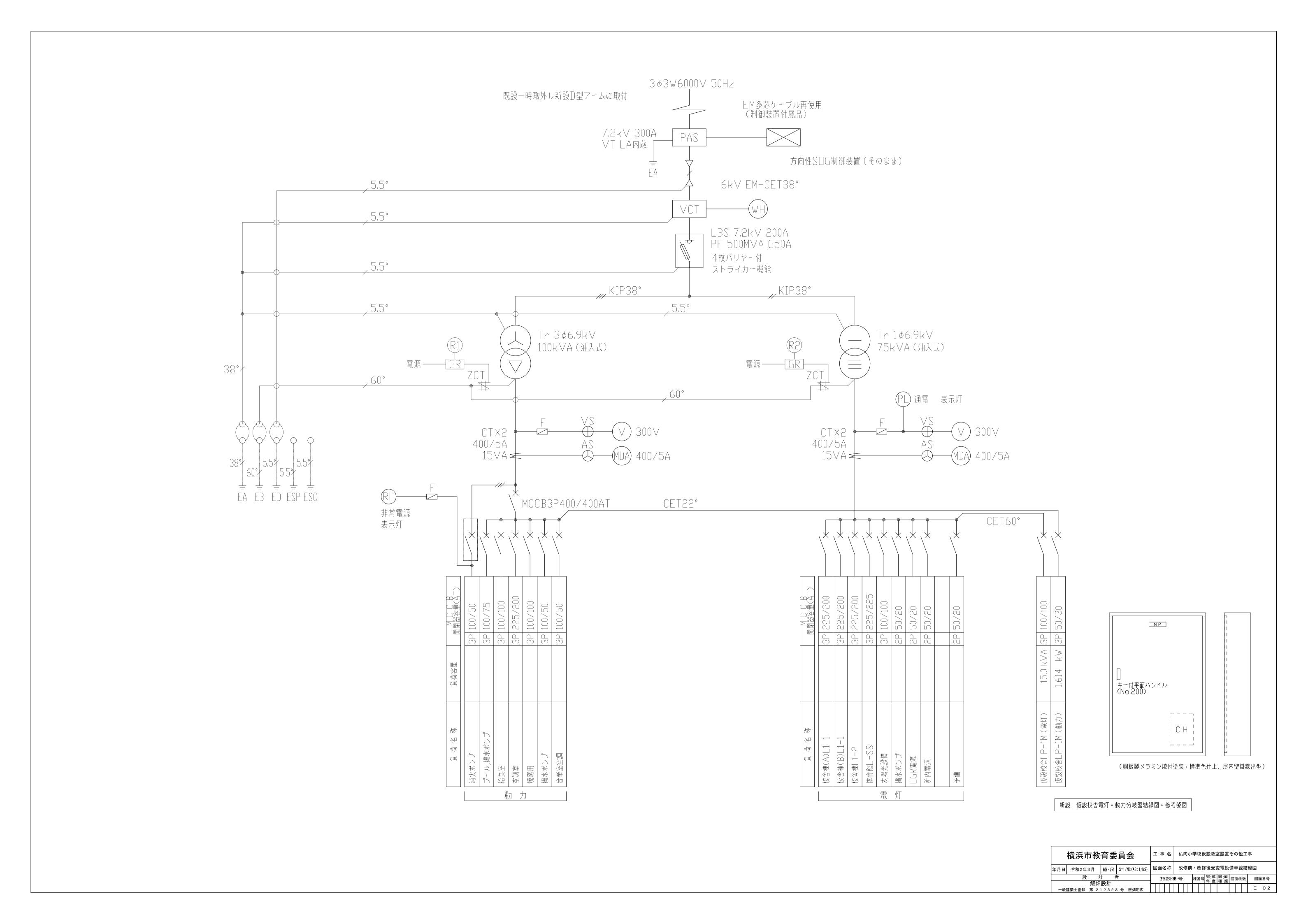


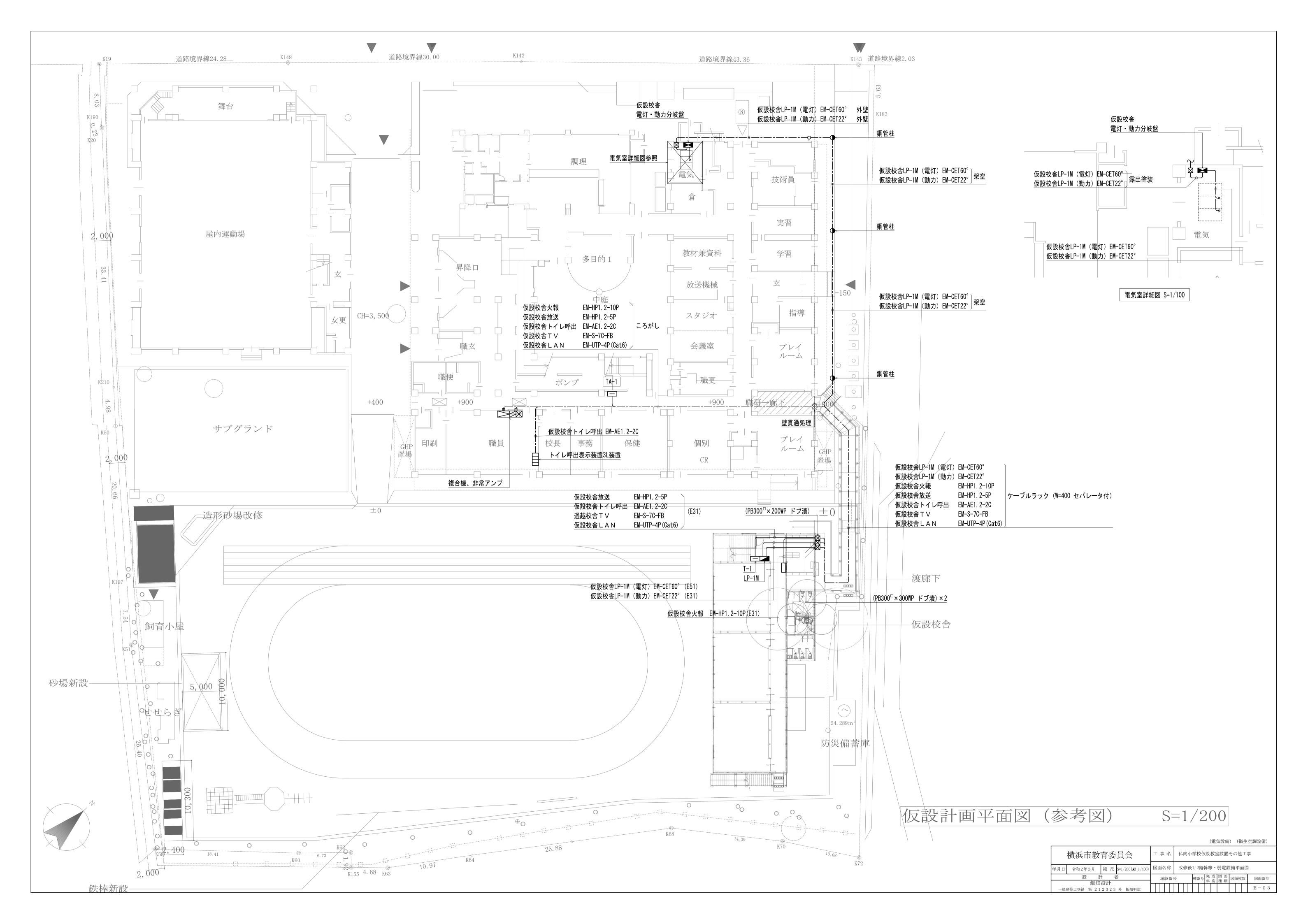


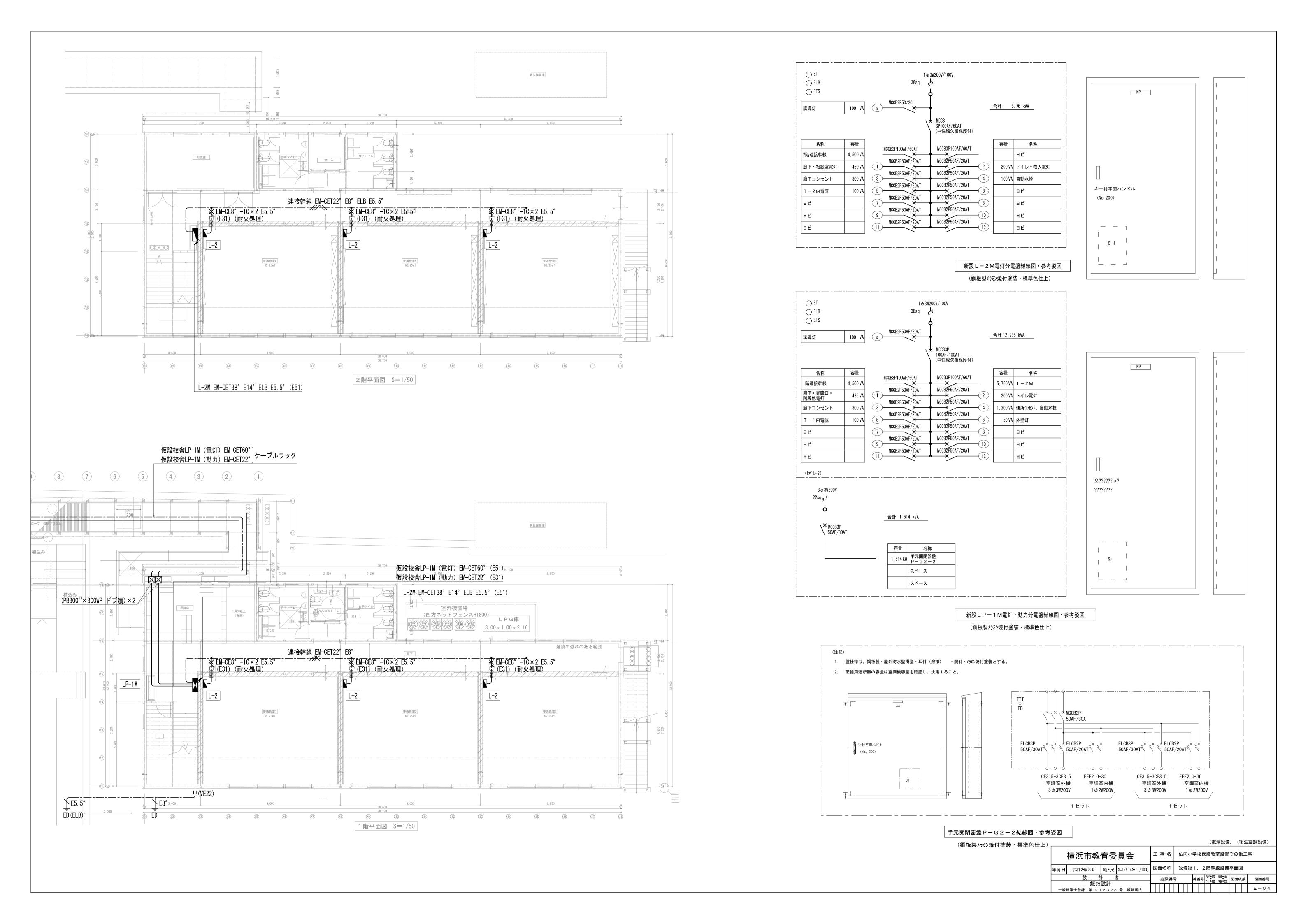
	図面リスト						
図面番号	図面名称	縮尺A1	縮尺A3				
E- 01	特記仕様書・案内図・配置図	1/500	1/1000				
E- 02	改修前・改修後受変電設備単線結線図						
E- 03	改修後1、2階幹線・弱電設備平面図	1/200	1/400				
E- 04	仮設校舎1、2階幹線設備平面図	1/50	1/100				
E- 05	仮設校舎1階電灯・コンセント設備平面図	1/50	1/100				
E- 06	仮設校舎2階電灯・コンセント設備平面図	1/50	1/100				
E- 07	仮設校舎1、2階弱電・火報設備平面図	1/50	1/100				

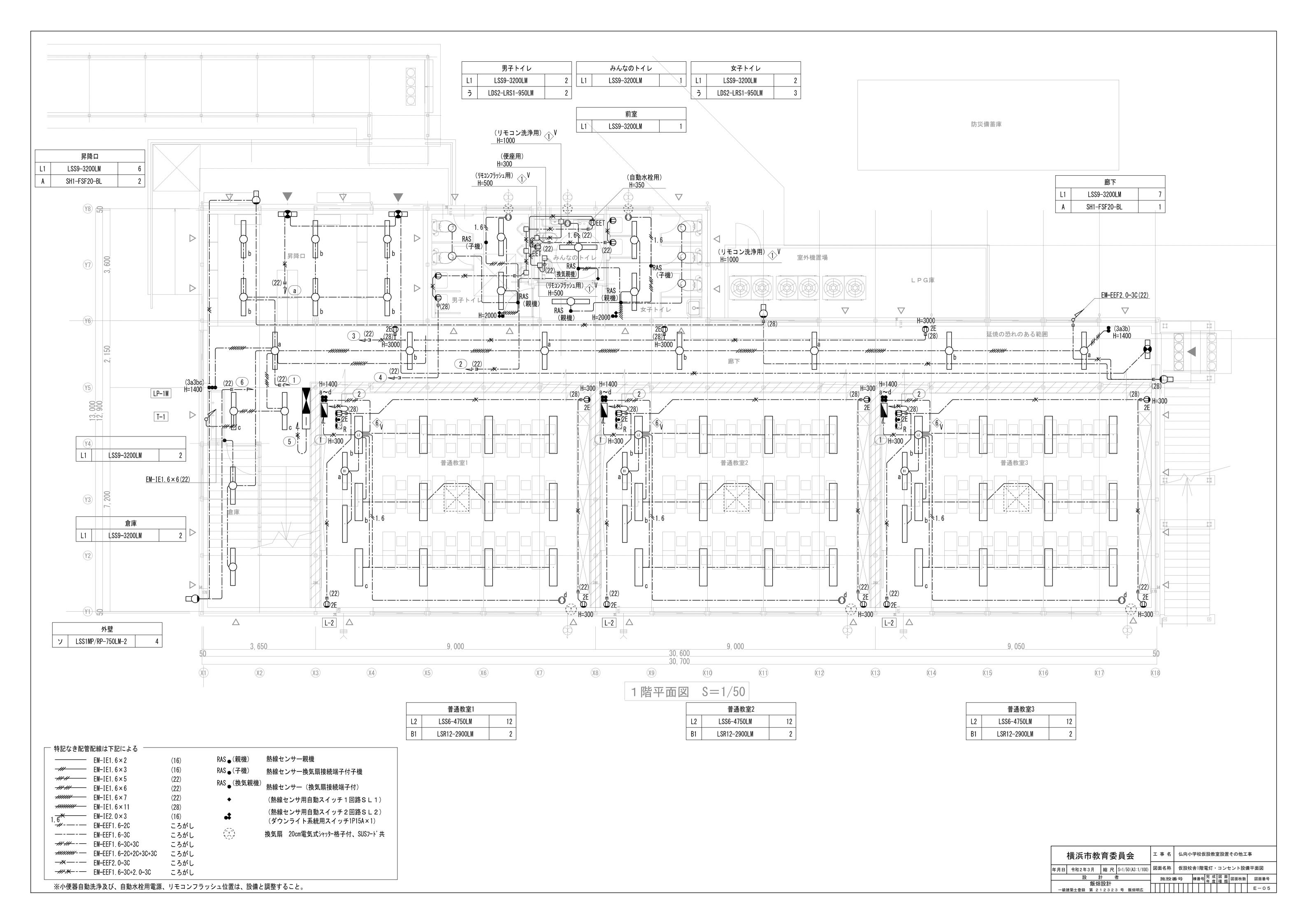
電気設備は法32条に適合する工法で行う

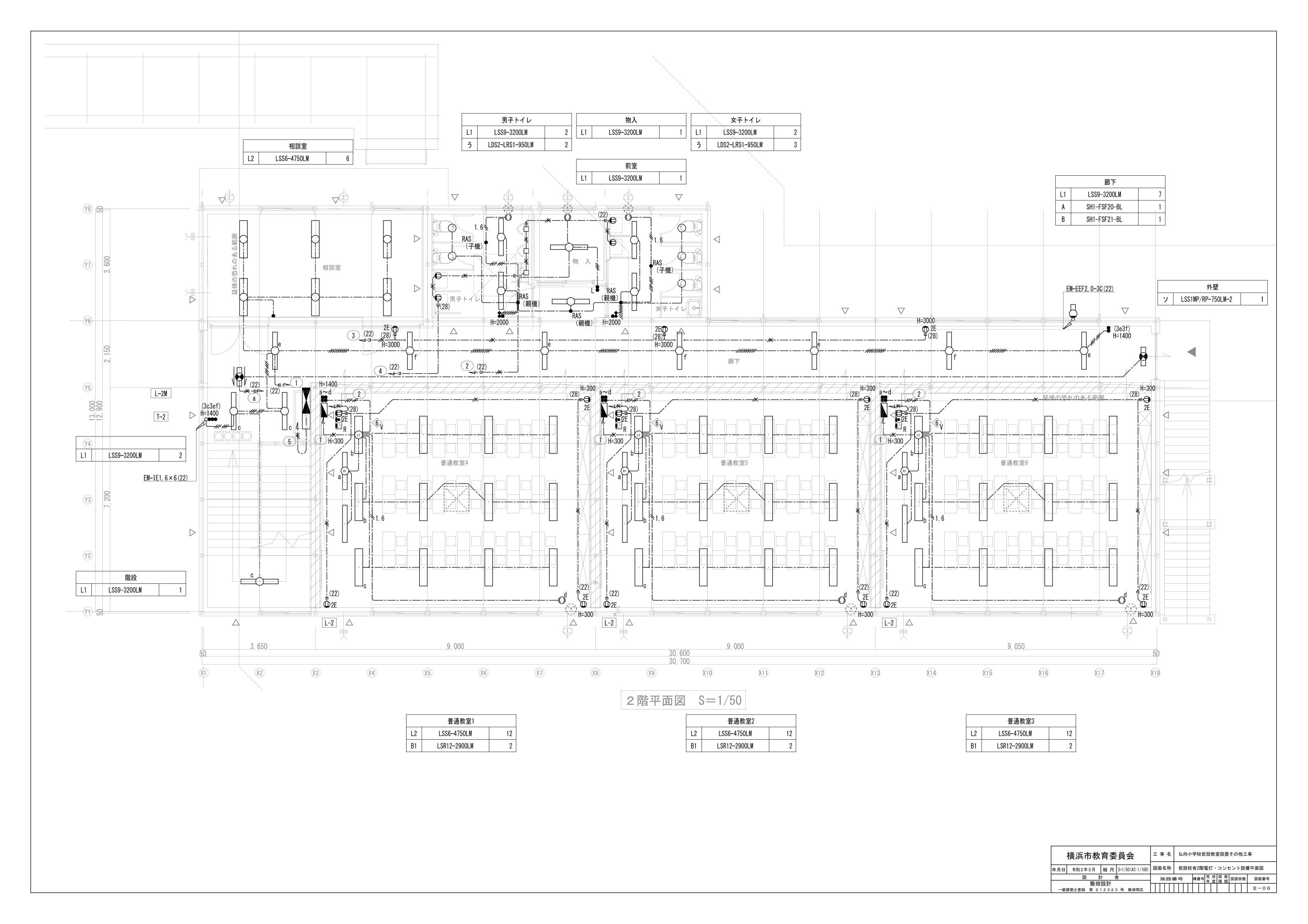
請図

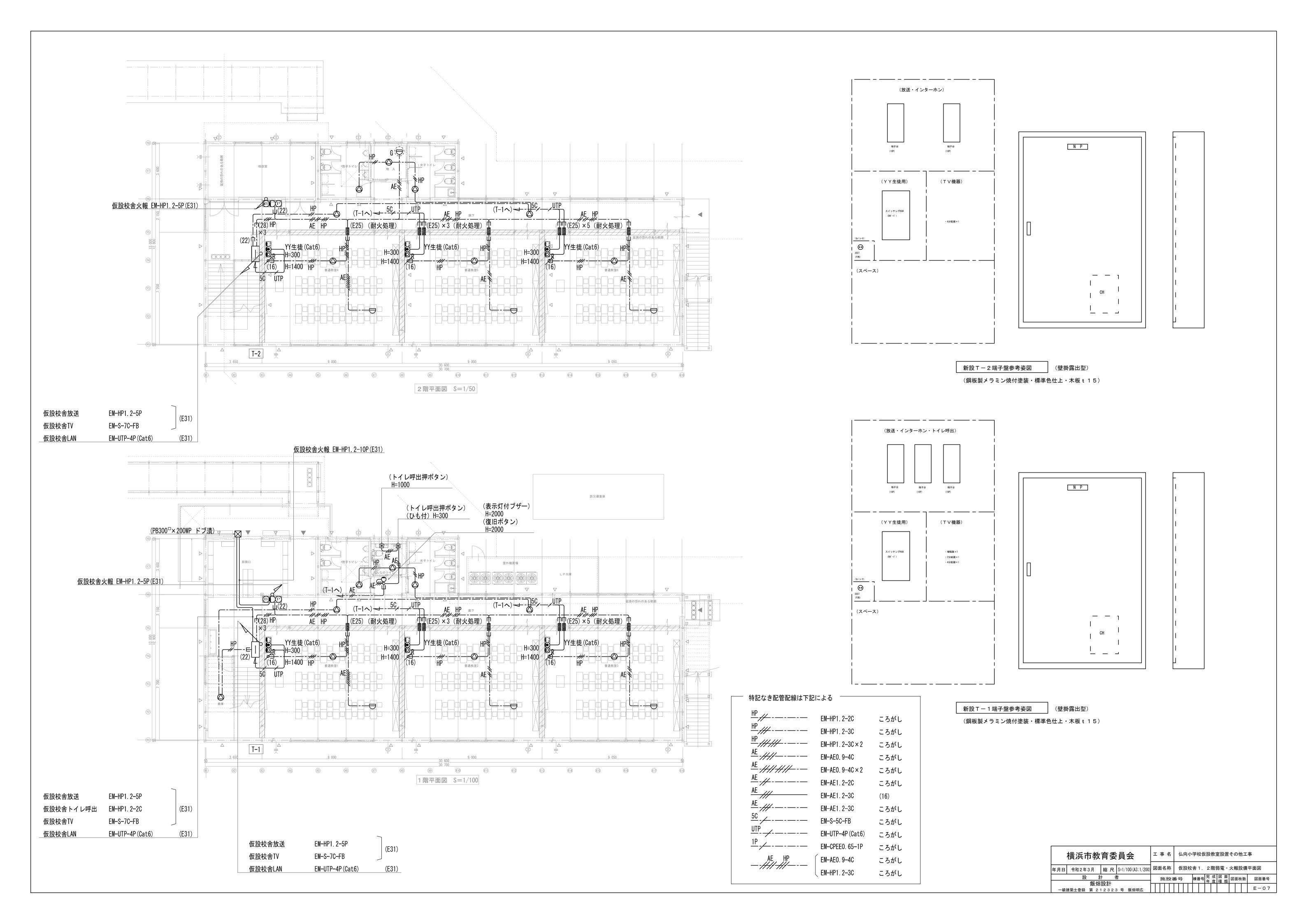












エ事名称 仏向小学校仮設教室設置その他工事

	図 面 リスト							
図面	番号	図面名称	縮尺A 1	縮尺A3				
м-	0 1	図面リスト・特記仕様書・施工区分表・凡例・案内図	N/S	N/S				
м-	0 2	配置図,各階平面図	1/300 1/500	1/600 1/1000				
м-	0 3	給排水設備1階平面図、桝リスト	1/50	1/100				
м-	0 4	給排水設備2階平面図、器具表	1/50	1/100				
м-	0 5	空調設備 1 階平面図、機器表	1/50	1/100				
м-	0 5	空調設備2階平面図	1/50	1/100				

特記仕様書

1 丁事概要

仏向小学校仮設教室設置その他工事に伴う衛生空調設備工事。

建物概要				
申請場所 横浜市保土ヶ谷区仏向町845番				
主要用途	仮設校舎			
構造・高さ	鉄骨造·地上2階建			

2 設計図書の優先順位

1	現場説明に対する質問回答書
2	現場説明書
3	特記仕様書(図面記載のもの及び別冊を含む)
4	図面び工事積算内訳書
5	『横浜市建築局機械設備工事特則仕様書』(最新版)
6	横浜市建築局・一般社団法人神奈川県空調衛生工業会編集『機械設備工事施工マニュアル』(最新版)
	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)』 (最新版)
7	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)』(最新版)
	国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修『公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)』(最新版)

3 一般事項

(1)	残土処分	}								
		指定処分((処分地:)			
		確認処分								
		場内敷きな	:6L							
		なし								
(2)	発生材処	l分								
		指定処分((アスコン	処分地:)			
		指定処分((処分地:)			
		確認処分								
		なし								
(3)	水道局納	村金(手数	料)							
		あり								
		なし								
(4)	図中にお	3ける衛生器	具などのメ	ーカー型番、	商品名等は参	考として記載	したものである	0	•	
(5)	機器類の	能力、容量	等は、表示	された数値以	上とする。	·	•	·		
(6)	電力消費	量、圧力損	失は、原則	として表示さ	れた数値以下	とする。				

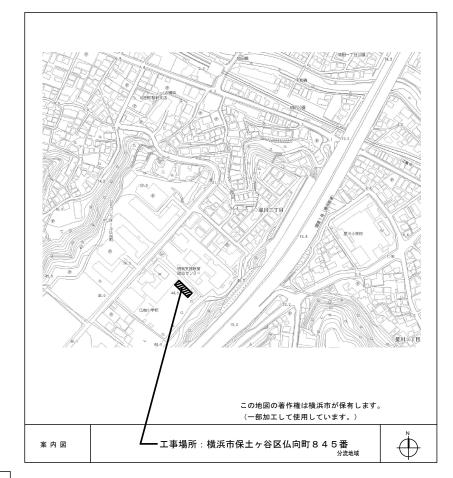
4 特記事項

(1) 工事に際しては関係各位との十分な協議、確認の上安全対策及び工事に支障なきよう留意する。
(2) 工事に必要な関係官庁への打合せ、確認及び届出等については遅滞なく行う。
(3) 工事に際しては事前に十分な調査を行い、工事中及び完成後器具置場運営に支障なきよう留意する。
 (4) 設計図書又は施工上で、疑義が生じた場合は検討書を添えて監督員と協議する。
 (5) トイレ給水立管に上水の表示を記入する。

番号			工事区分		
	工事内容	建築	電気	衛生空調	備考
1	RC部スリーブ入れ		0	0	
2	RC部スリーブ補強	0			
3	スリープ穴埋め及びシール工事	仕上げ	0	0	
4	エアコン本体			0	エアコン取付共
5	冷媒管用スリーブ	0			
6	給気用ガラリ	0			
7	壁付換気扇用開口及び不燃換気扇枠	0			
8	壁付換気扇・外部ウェザーカバー取付け	位置確認	0		
9	同上 外部周囲シーリング	0			
10	トイレパイプファン			0	パイプファン取付共
11	同上 電源・スイッチ		0		
12	2 4 時間換気機能付きスイッチ			0	BOX取付:電気工事
13	別途消防無線用管路、プルボックス取付		0		
14	同上 穴あけ及び下地補強	0			
15	温水洗浄便座用コンセント		0		
16	衛生器具新設(ペーパーホルダー共)			0	
17	照明取付け用L型鋼およびC型鋼設置	0	位置確認		
19	電気引込工事(敷地内・外共)		0		
20	外部赤色灯・外壁灯取付工事	位置確認	0		
21	テレビアンテナ取付	下地補強	0		
26	竪樋及び横樋設置	0			
27	竪樋と雨水桝繋ぎ込み工事			0	
28	立水栓			0	
29	下流し	0			排水管取付は衛生空調設備工事
30	雨水及び汚水の最終桝への接続			0	最終桝・取付管は土木工事
31	給水繋ぎ込み工事 (敷地内)			0	
32	外部足場	0			
33	発生材運搬・処分	0			

凡例

	記	-	名称	接続方法・備考		
給水管	上水(直結)		VA: 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(JWWA K 116)	ねじ接合		
			VD: 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(JWWA K 116)	ねじ接合		
排水管		(排水)	VP : 硬質ポリ塩化ピニル管(JIS K 6741)	接着接合		
		(排水)	RS-VU: リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管(JIS K 9797)	接着接合		
	N	GV: 仕切弁		コアー内蔵形		
	\sim					
	¤	水栓 (水)	水栓 (水)			
	⊕——	床上掃除口 COA差込み型	床上掃除口 COA差込み型(シート露出防水用)			
	\circ	汚水桝 (小口径桝)	汚水桝 (小口径桝) 雨水桝 (小口径桝) 雨水桝 (コンクリート桝)			
	\otimes	雨水桝(小口径桝)				
	\boxtimes	雨水桝(コンクリート桝)				
	——R ——	冷媒管:断熱材被覆銅管 JCDA(冷媒管: 断熱材被覆銷管 JCDA 0009 (操作線 EM-EEF2.0-3C共)			
	——D ——	カラードレーン管 VP:カラ	- 一硬質ポリ塩化ビニル管(JIS K 6741) (ドレントラップ共)	化粧ケース 100×70内収納		
	(1811)	パイプ用ファン、深型PF(S	U S 製)			
	0	給水管埋設標	受標			



給排水設備は令129条の2の5について、適合している材料工法にて施工する

